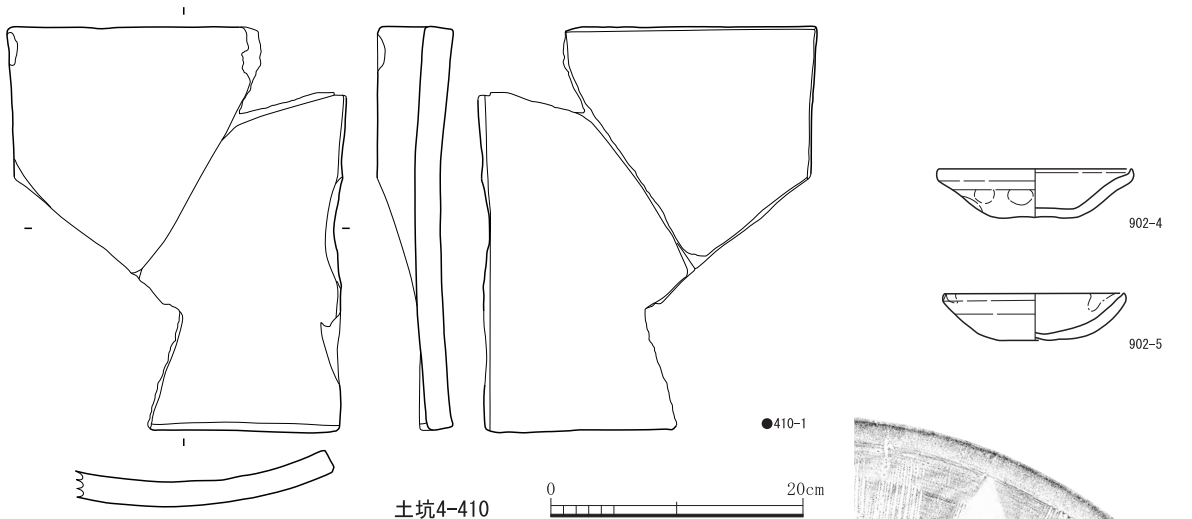


●401-60

●401-61

土坑4-401④



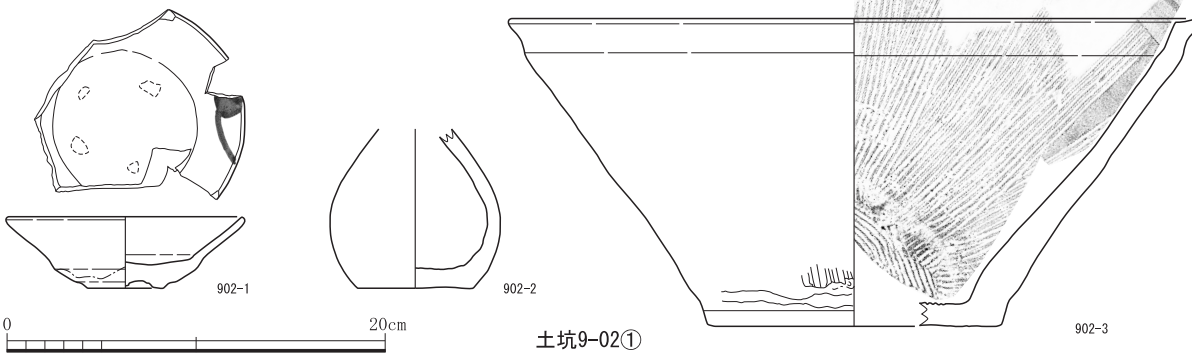
●410-1

902-4

902-5

0 20cm

土坑4-410



902-1

902-2

902-3

0 20cm

土坑9-02①

图51 土器・陶磁器⑤ (S=1/4、但し●=1/6)

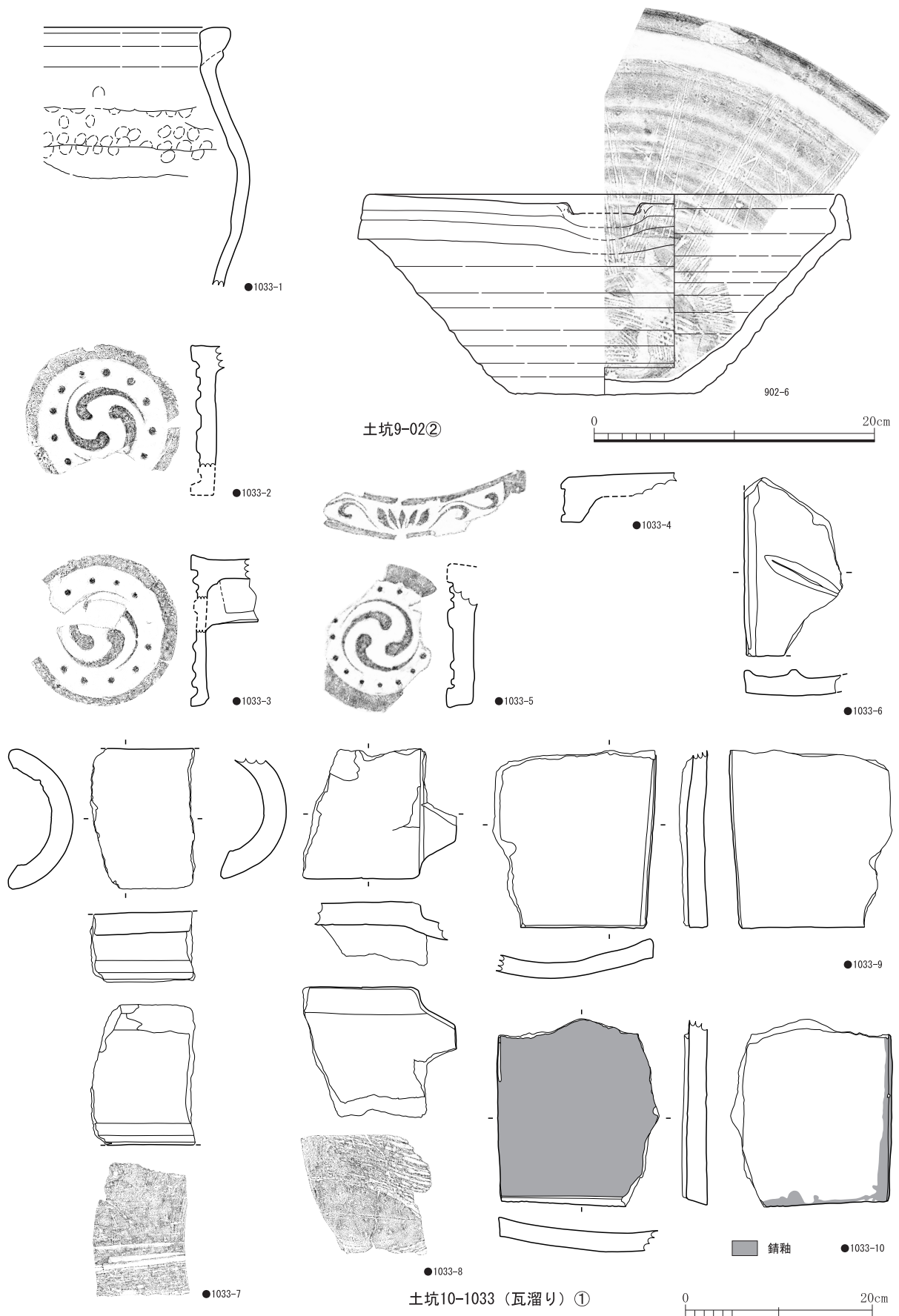


图52 土器・陶磁器⑥ (S=1/4、但し●=1/6)

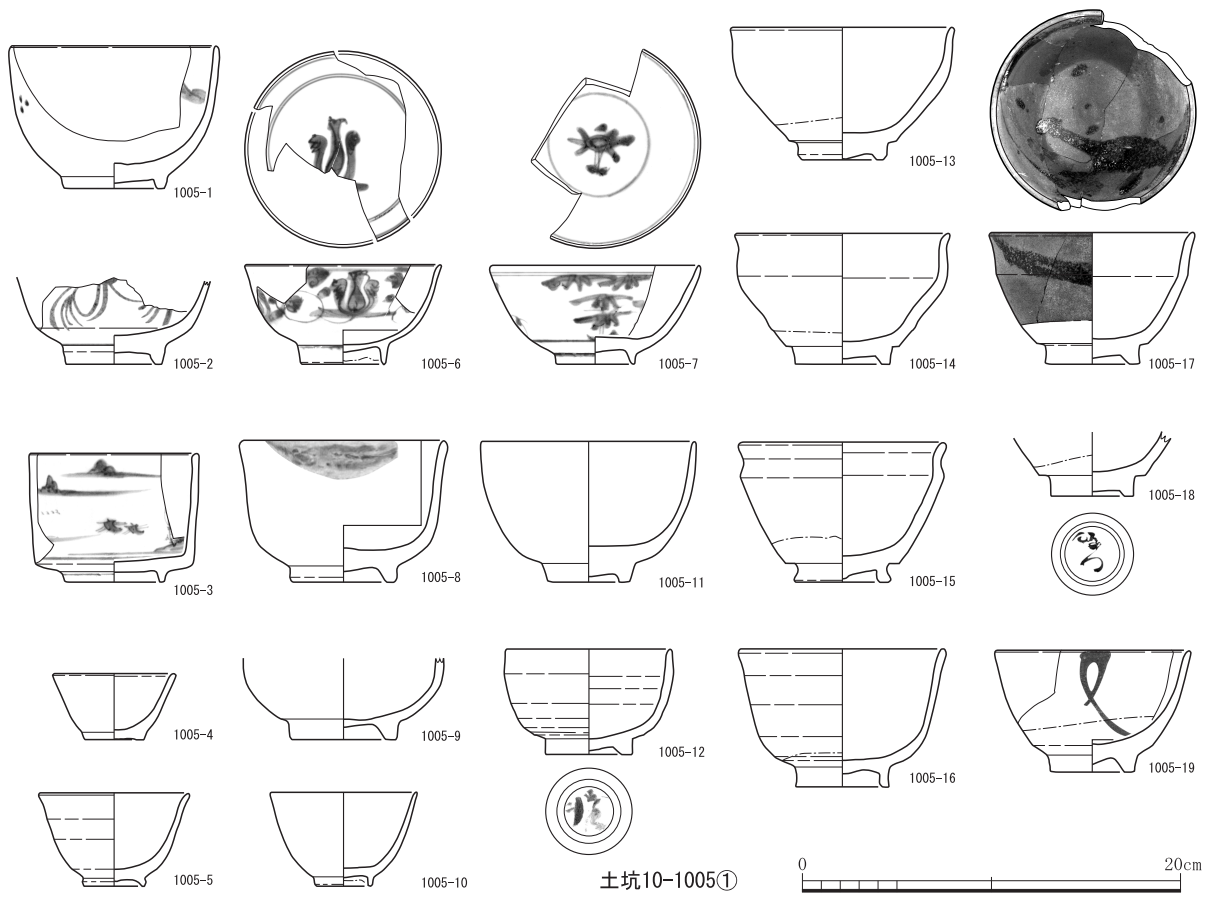
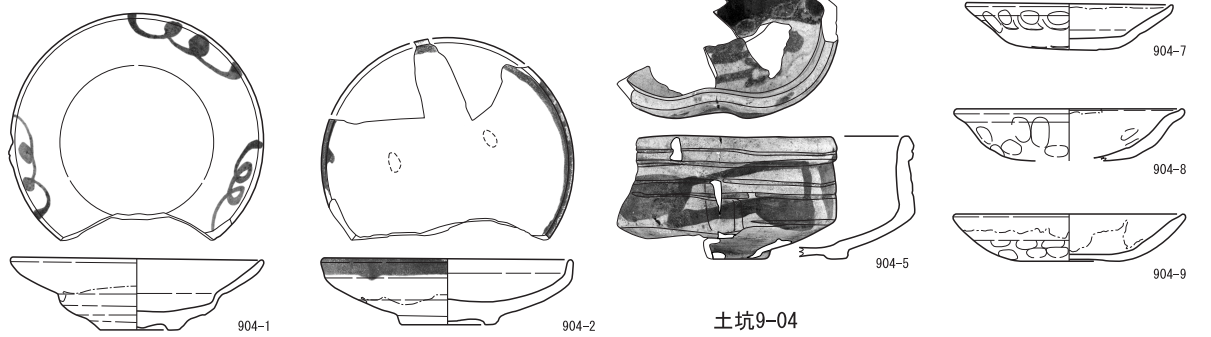
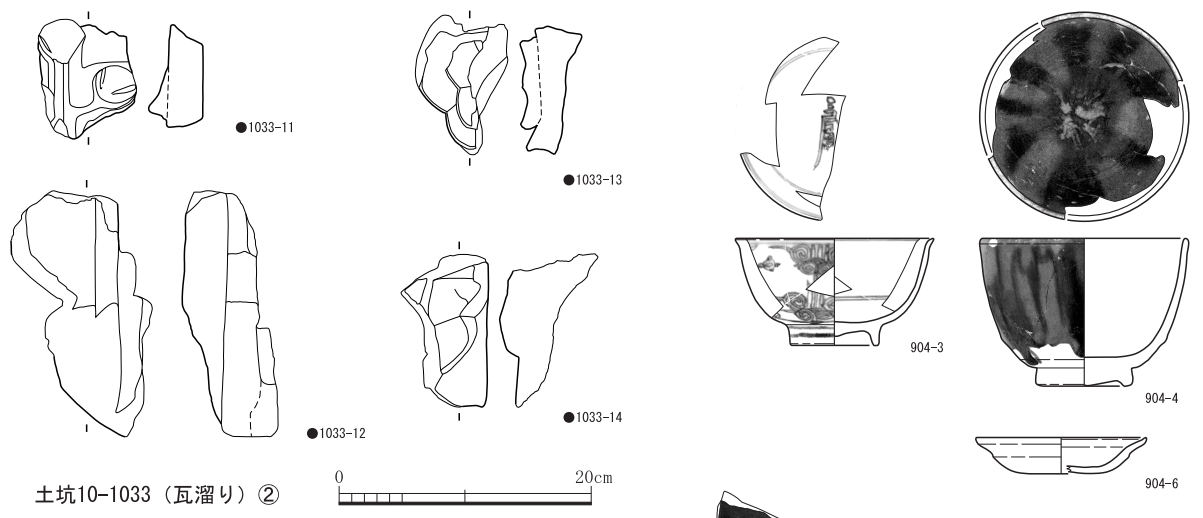


图53 土器・陶磁器⑦ (S=1/4、但L●=1/6)

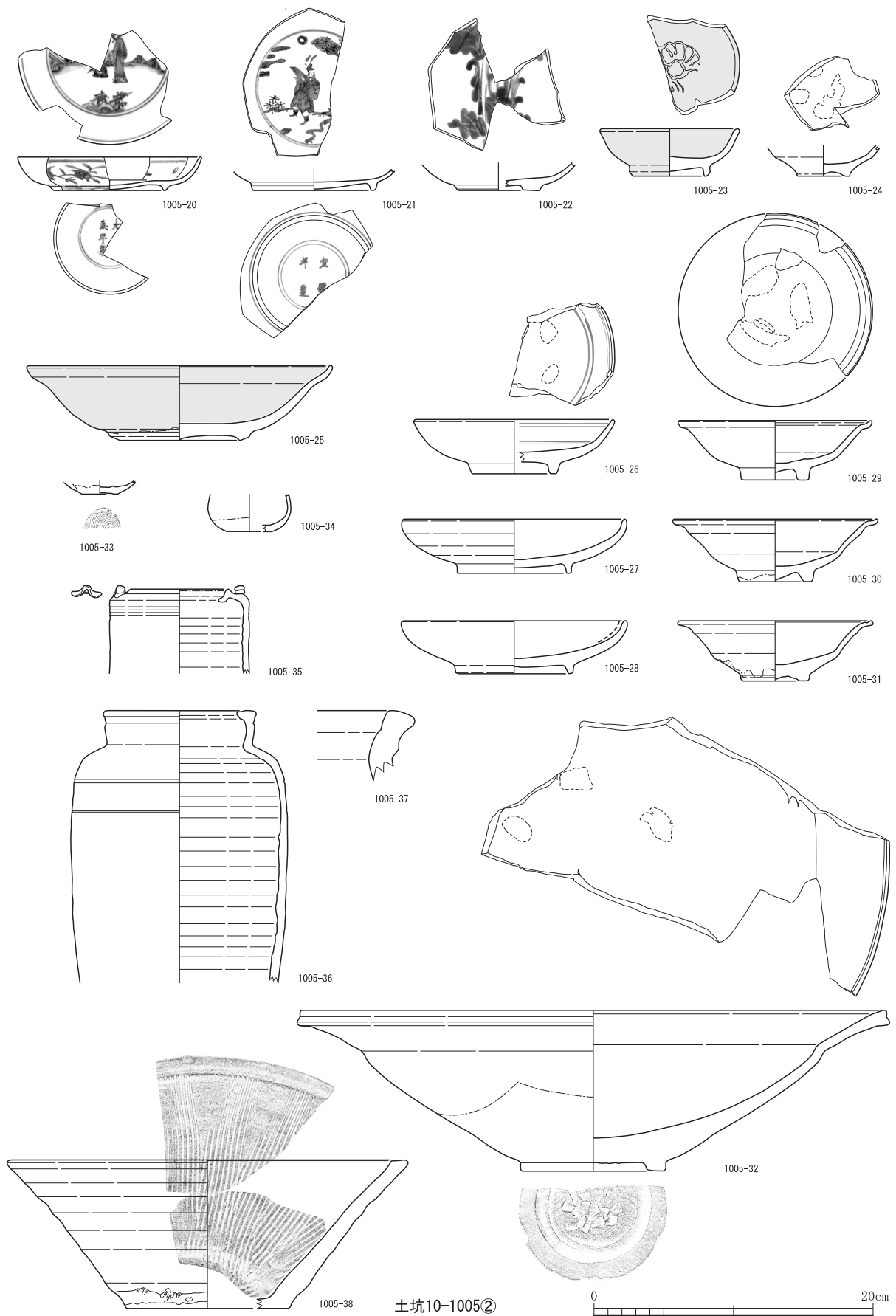
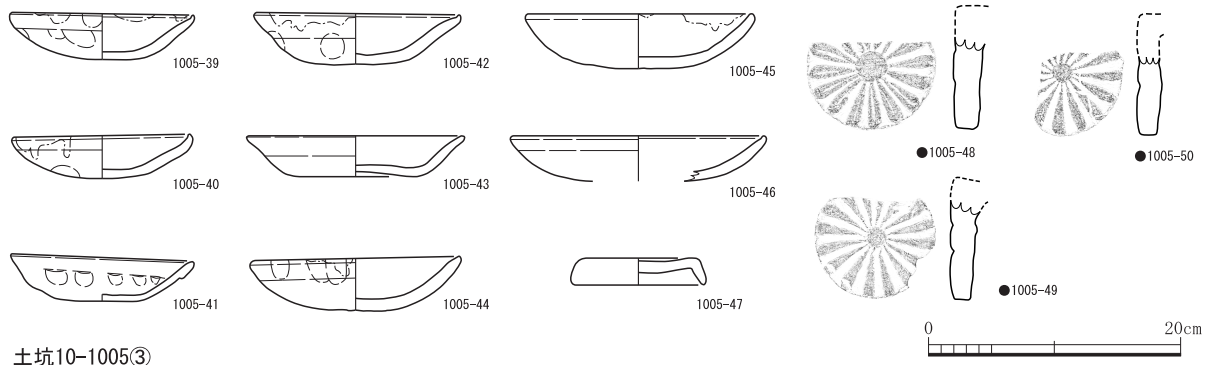
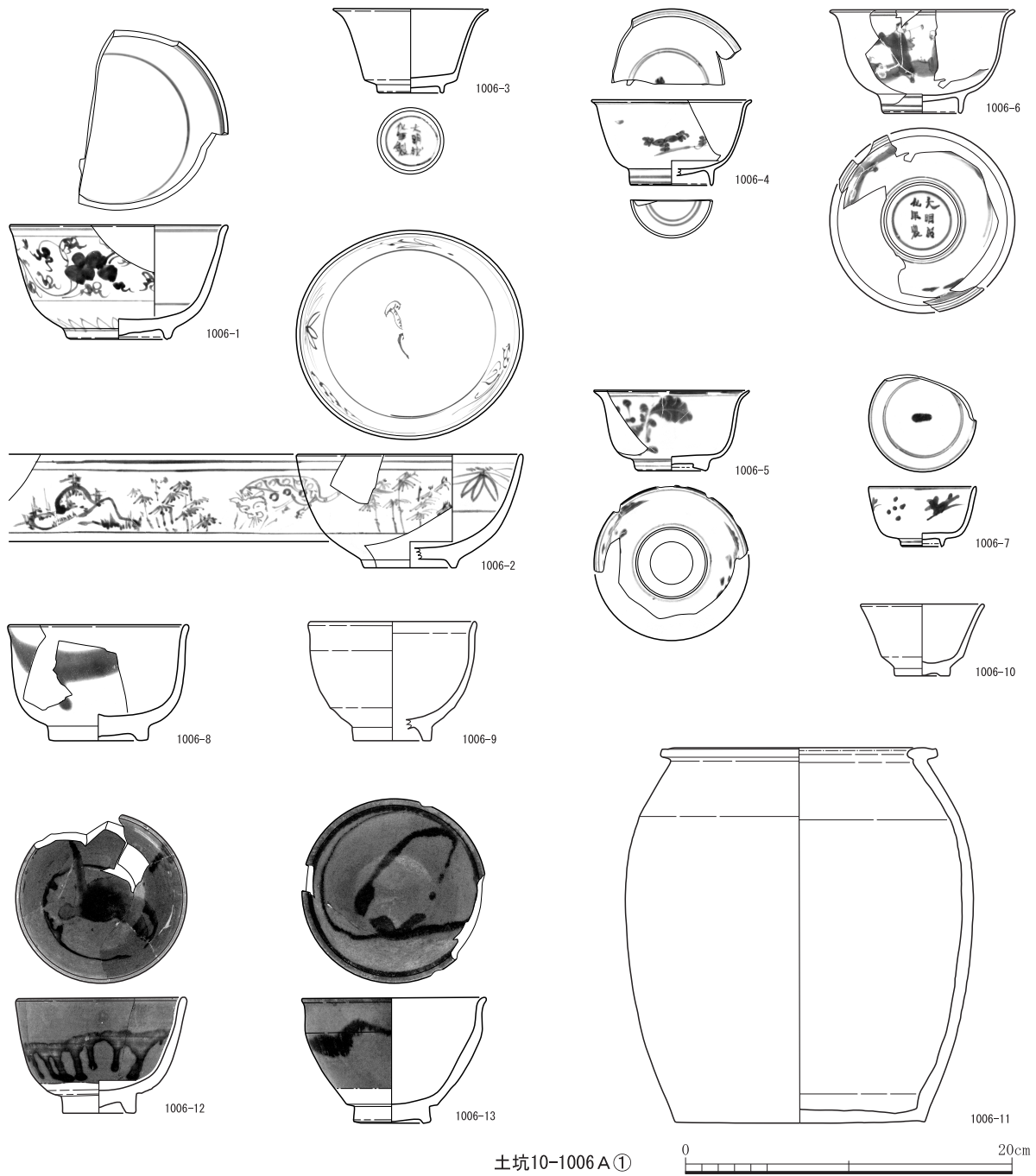


图54 土器·陶磁器⑧ (S=1/4)

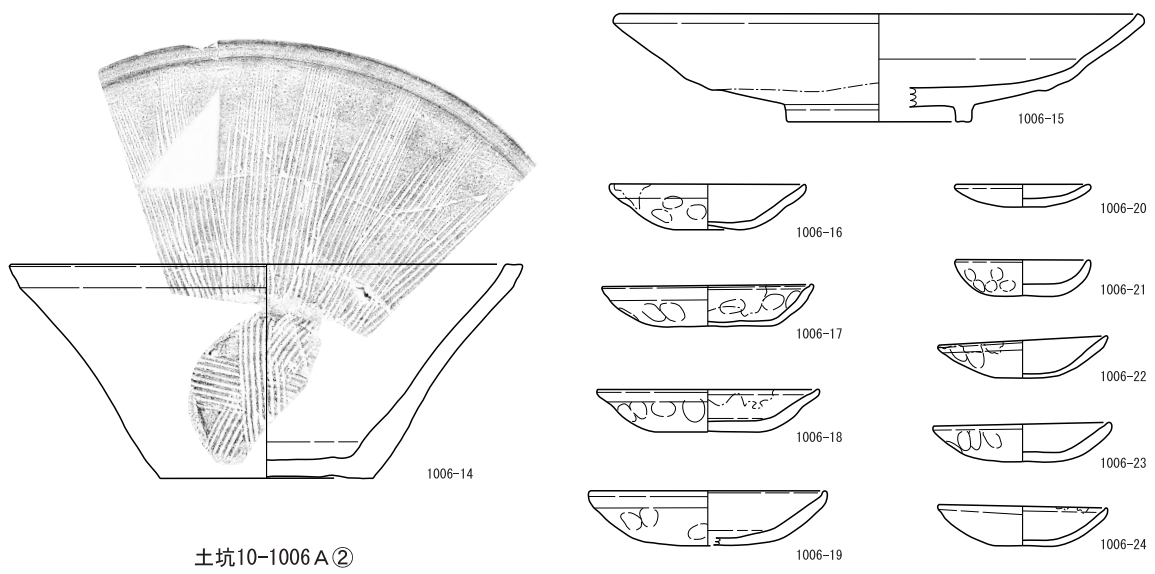


土坑10-1005③



土坑10-1006 A ①

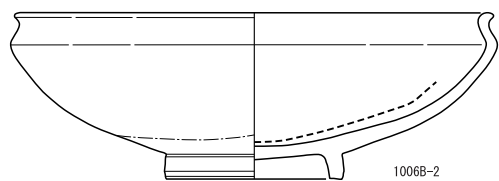
图55 土器・陶磁器⑨ (S=1/4、但●=1/6)



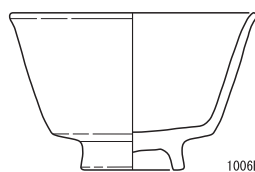
土坑10-1006B①



图56 土器·陶磁器⑩ (S = 1/4)



1006B-2



1006B-3

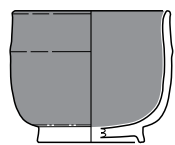
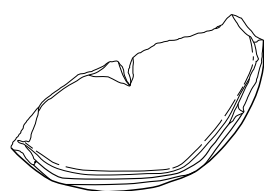
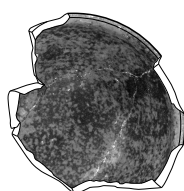
土坑10-1006B②



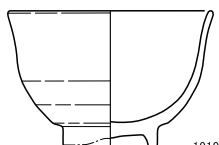
1010-1



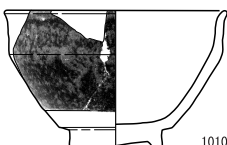
1010-3



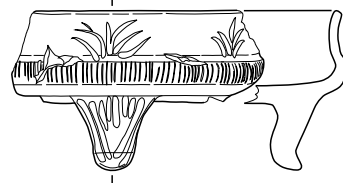
1010-2



1010-4



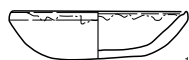
1010-5



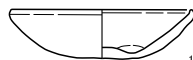
1010-6



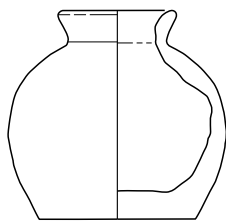
1010-7



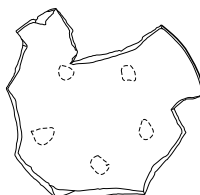
1010-8



1010-9



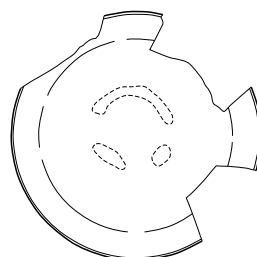
1010-10



1010-11

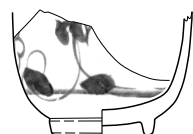


1010-12



1010-13

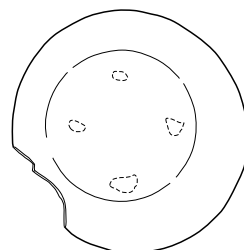
土坑10-1010



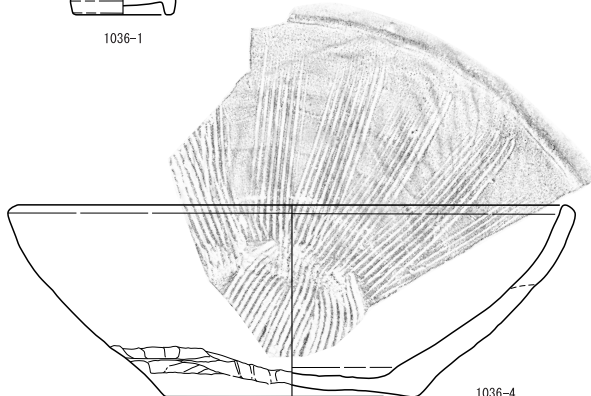
1036-1



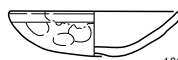
1036-2



1036-3



1036-4



1036-5



1036-6

土坑10-1036①



图57 土器·陶磁器① (S = 1/4)

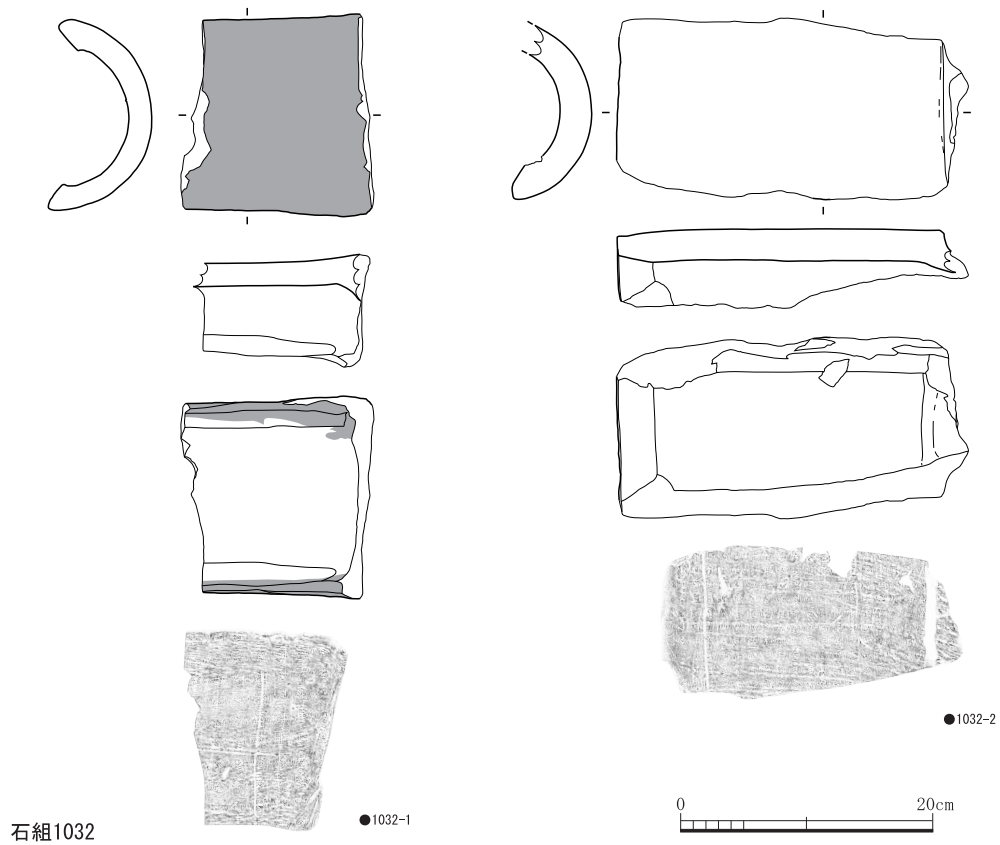
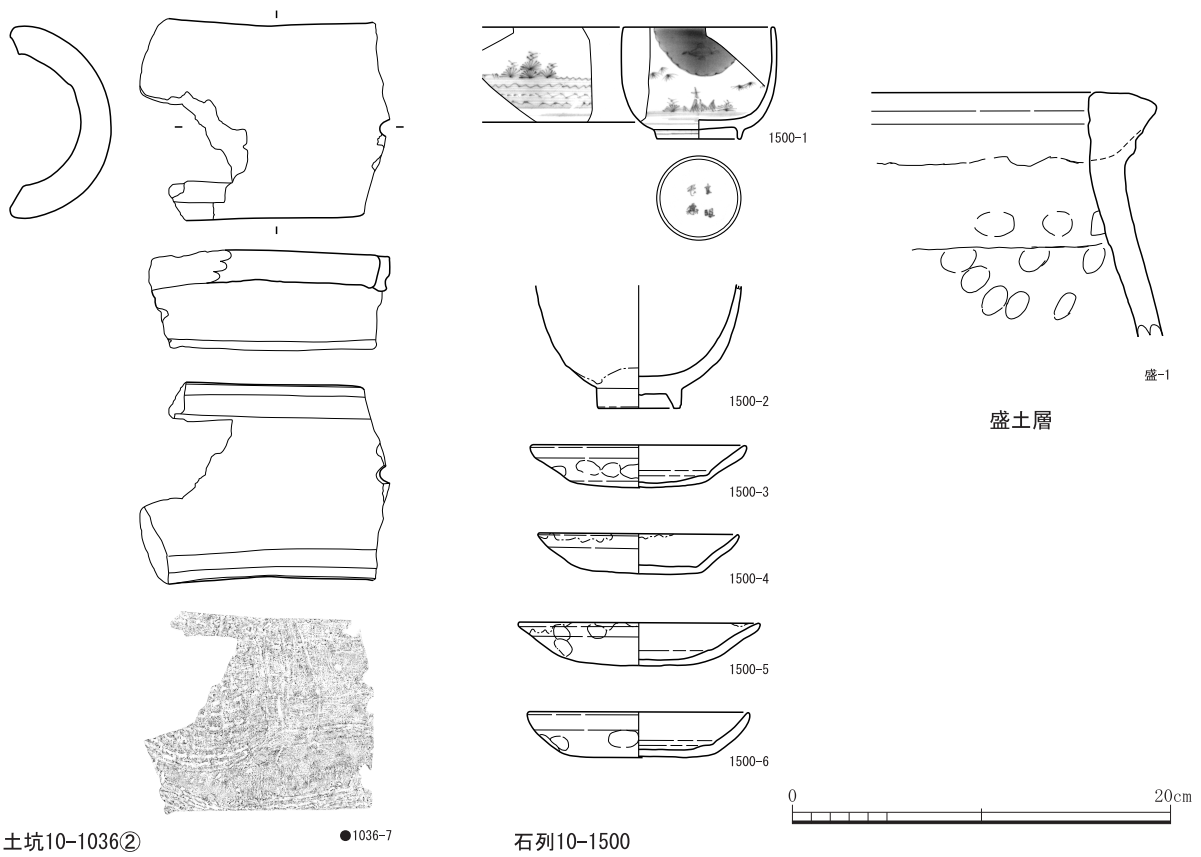


图58 土器・陶磁器⑫ (S=1/4、但●=1/6)



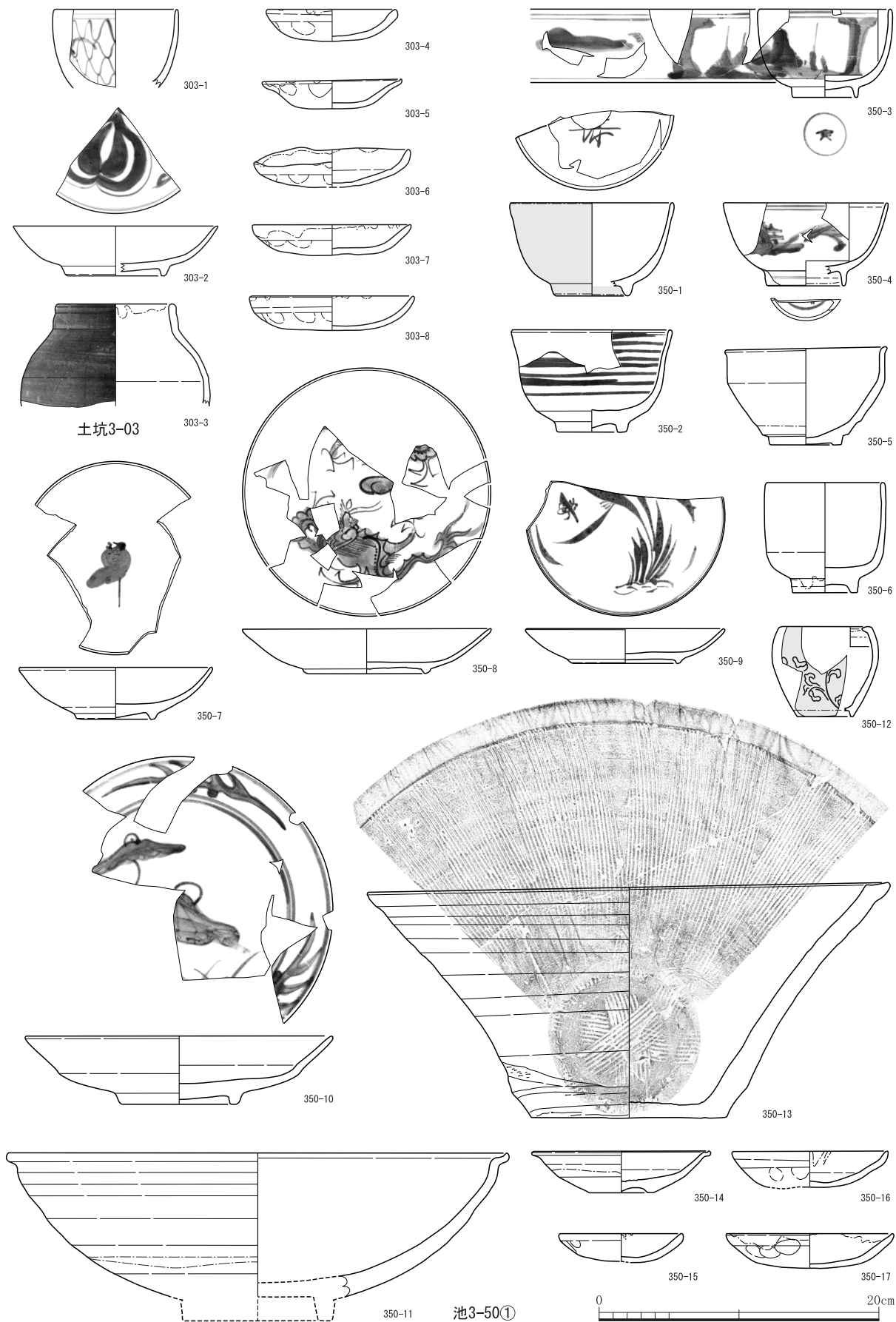
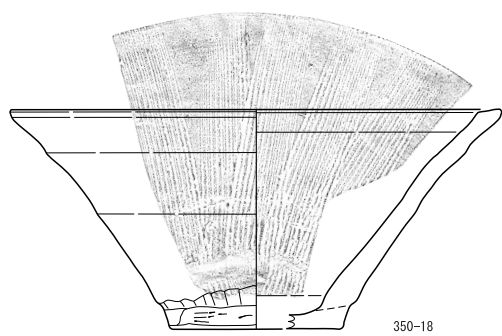
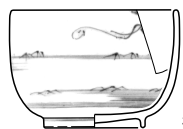


图59 土器·陶磁器⑬ (S=1/4)

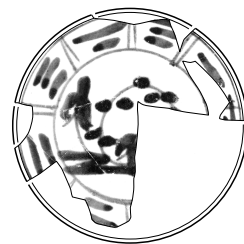


350-18

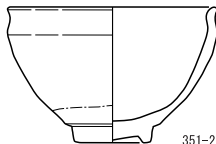
池3-50②



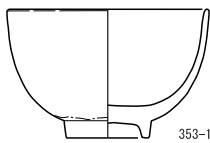
351-1



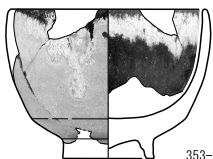
351-3



351-2



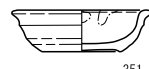
353-1



353-2



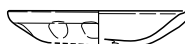
351-4



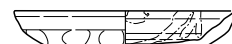
351-5



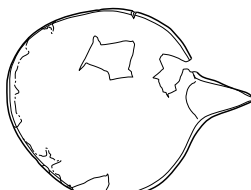
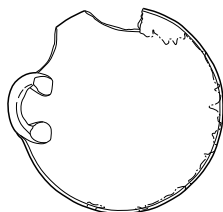
351-6



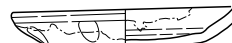
351-7



351-9

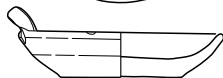


351-8

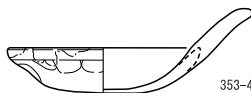


351-10

土坑3-51



353-3



353-4



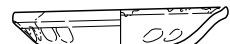
353-7



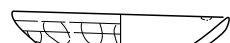
351-11



353-5



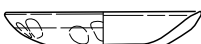
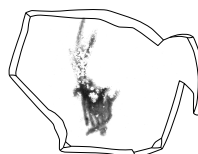
353-8



353-9



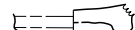
354-7



353-6



353-10

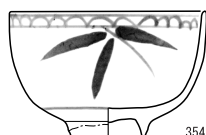


354-8

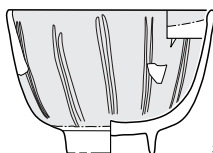
土坑3-53



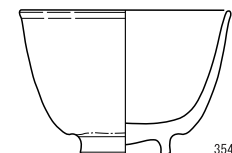
354-1



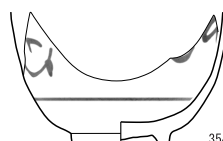
354-3



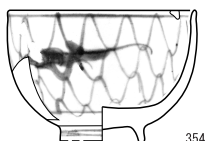
354-5



354-9



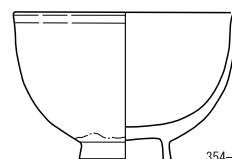
354-2



354-4



354-6



354-10

池3-54①



图60 土器·陶磁器⑭ (S=1/4)

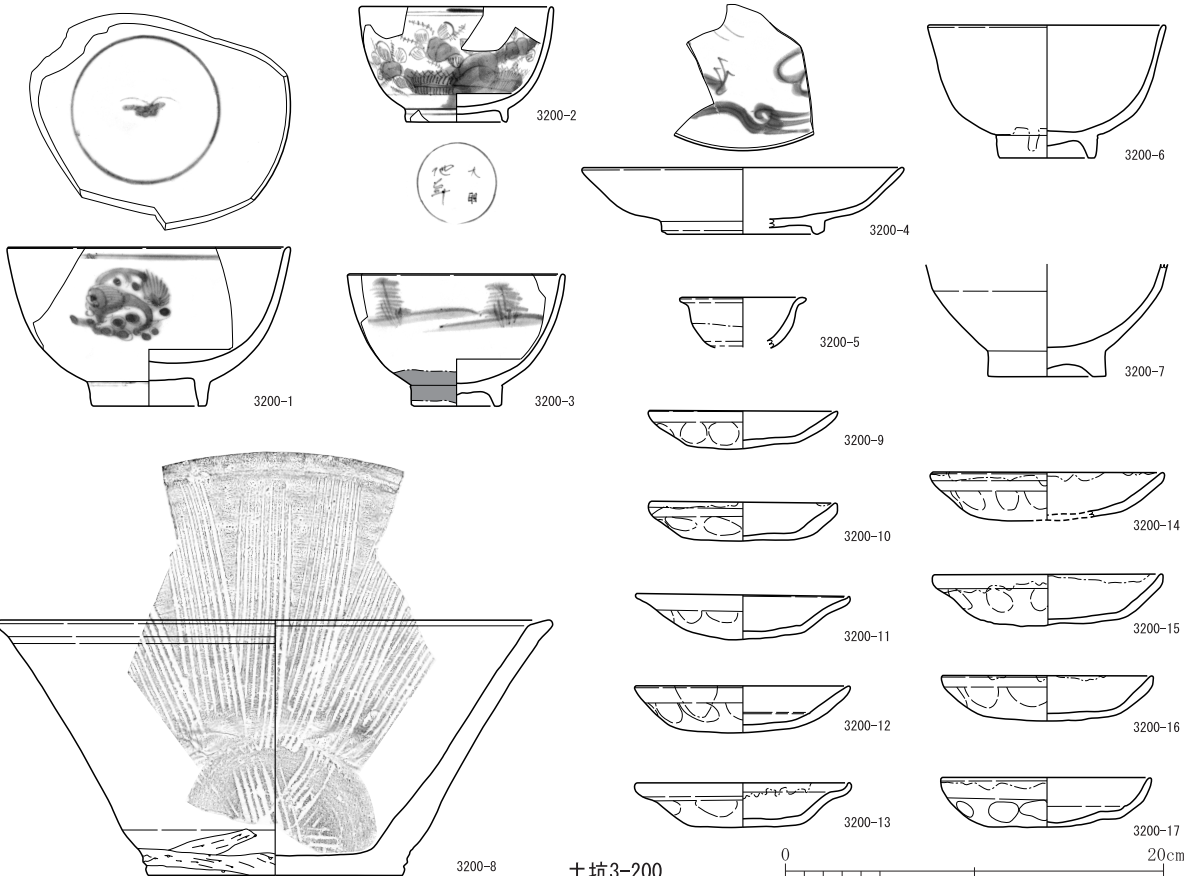
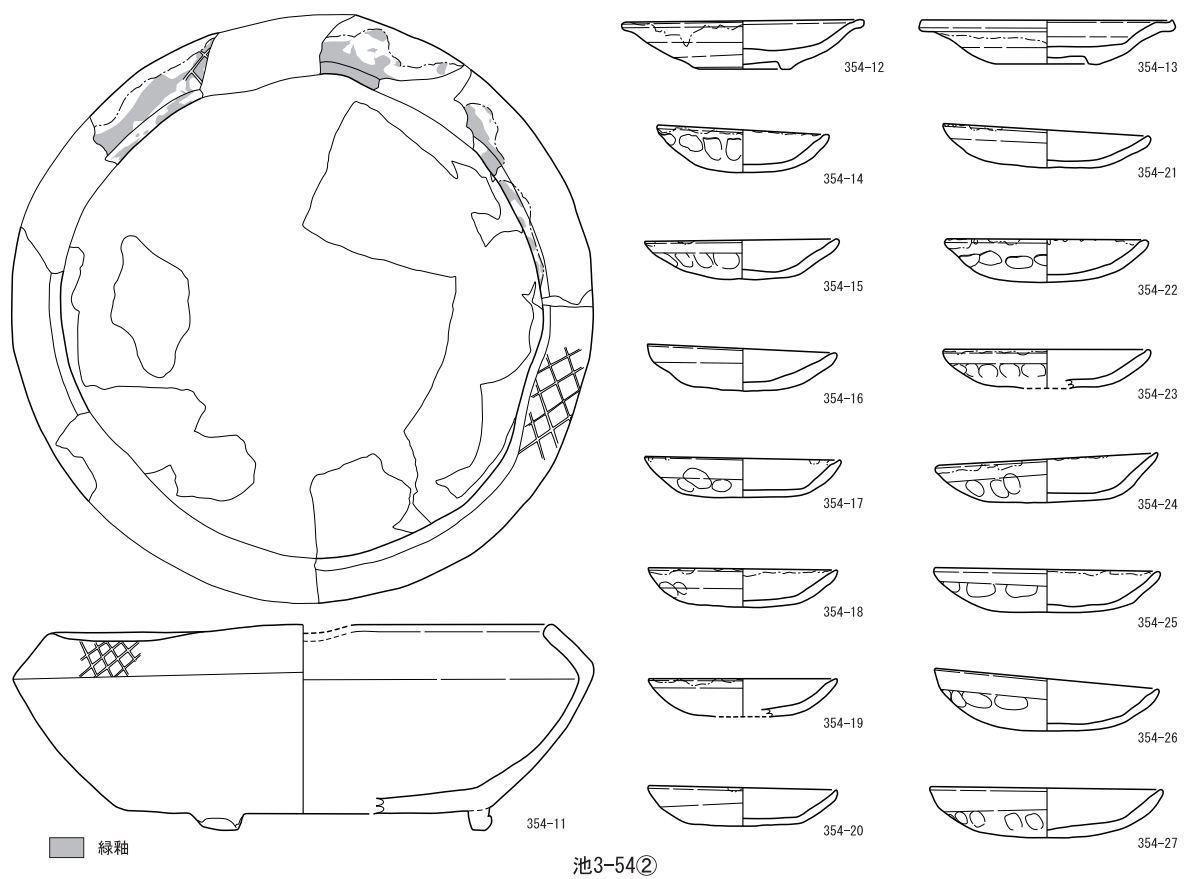


图61 土器·陶磁器⑮ (S = 1/4)



表4 土器・陶磁器観察表 (遺構別)

石垣 (FKJ02-4・10 A~B・4・5、C-7)図47

図面	器種	土師質・灯芯油痕 陶磁器・産地	法量 (cm)			土師質・胎土・色調 陶磁器・釉薬・裝飾	成形・調整・その他	備考	実測
			口径	底径	高さ				
石 -1	碗	中国(麗泉窯)	15.0		(5.3)	青磁	釉力せる		085
石 -2	瓶	瀬戸美濃(大窯)	6.2		(3.45)	灰釉			084
石 -3	碗	中国			(3.0)	白磁	玉縁		086
石 -4	瀨灰皿	中国(景德鎮)	12.0	6.9	3.0	白磁			088
石 -5	土師質皿	あり	11.0		2.25	淡黄色			121
石 -6	播鉢	越前	(38.0)		(11.0)		播目3cm/10本	前	092
石 -7	壺	越前	(16.0)		(10.85)				017
石 -8	鉢	越前	(32.0)		(5.5)		波紋播目、口下沈線		180
石 -9	壺	越前	(54.0)		(36.3)				094

石垣 裏込(FKJ02-4・10 A~B・4・5、C-7)図47

図面	器種	土師質・灯芯油痕 陶磁器・産地	法量 (cm)			土師質・胎土・色調 陶磁器・釉薬・裝飾	成形・調整・その他	備考	実測
			口径	底径	高さ				
石裏-1	皿	中国(景德鎮)		7.2	(8.5)	染付			089
石裏-2	碗	中国(麗泉窯)		5.1	(2.55)	青磁	見込印花(捺り花紋)		083
石裏-3	土師質皿	なし	9.8		2.3	褐色	見・横ナデ、回シナデ		087
石裏-4	皿	瀬戸美濃(大窯)		5.6	1.9	灰釉	見込菊印花		082
石裏-5	播鉢	越前			(4.15)		播目3cm/10本、口縁下沈線	後	093
石裏-6	播鉢	越前	(32.5)		(7.4)		播目3cm/13本、横播目	後 - 前	090
石裏-7	壺	越前			(7.4)			後	091

井戸4-403B(FKJ02-4 B-4)図47

図面	器種	土師質・灯芯油痕 陶磁器・産地	法量 (cm)			土師質・胎土・色調 陶磁器・釉薬・裝飾	成形・調整・その他	備考	実測
			口径	底径	高さ				
403-1	小坏	唐津	7.6	3.0	4.7	灰釉	灰釉		040
403-2	皿	伊万里	14.0	5.7	3.8	染付	染付	砂目痕	065

土坑2-201(FKJ02-2 A-8・9)図47

図面	器種	土師質・灯芯油痕 陶磁器・産地	法量 (cm)			土師質・胎土・色調 陶磁器・釉薬・裝飾	成形・調整・その他	備考	実測
			口径	底径	高さ				
201-1	皿	唐津	10.8	4.6	3.5	灰釉	見込/胎土目痕		144
201-2	皿	唐津	12.1	4.4	4.0	灰釉	見込/胎土目痕		143
201-3	播鉢	越前	24.0		(8.0)		漆継ぎ、播目3cm/9本	口縁内縁	148
201-4	土師質皿	あり	10.9		2.1	淡黄褐色	見・横ナデ回シナデ、圈縁、外回シナデ1/2		145
201-5	土師質皿	なし	10.5		2.5	淡褐色	見・横ナデ回シナデ、口つまむ		147
201-6	土師質皿	なし	12.0		(2.7)	にぶい黄褐色	見・回シナデ、外回シナデ1/2		146

土坑4-401(FKJ02-4 B-4・5)図48~51

図面	器種	土師質・灯芯油痕 陶磁器・産地	法量 (cm)			土師質・胎土・色調 陶磁器・釉薬・裝飾	成形・調整・その他	備考	実測
			口径	底径	高さ				
401-1	碗	伊万里	9.8	5.8	7.0	染付		042	
401-2	碗	伊万里	10.8	4.5	6.9	染付		041	
401-3	碗	伊万里	11.7	4.8	7.15	外)鉄釉・内)白磁	高台内無釉	053	
401-4	碗	伊万里	11.9	5.1	7.35	外)鉄釉・内)白磁	高台内無釉	046	
401-5	天目形碗	伊万里	10.3	4.11	6.8	染付		056	
401-6	碗	伊万里	10.7	5.4	7.35	染付		028	
401-7	碗	中国(景德鎮)		6.0	(6.4)	釉裏紅・染付		030	
401-8	碗	伊万里	11.6		(5.8)	染付		032	
401-9	碗	伊万里	10.9	4.30	7.65	染付		076	
401-10	碗	伊万里	12.0	4.8	6.75	染付		027	
401-11	瀨灰小坏	伊万里	6.7	2.7	4.4	染付	蘭紋	039	
401-12	鏡小坏	伊万里	6.8	2.4	4.65	白磁		044	
401-13	皿	伊万里	13.8	4.19	4.15	染付	砂目痕	064	
401-14	碗	中国(景德鎮)	12.0	5.0	5.18	染付	外)飛竜紋	043	
401-15	碗	中国(景德鎮)	11.6	4.31	5.8	染付	見込/銘 成年製	5 115	
401-16	碗	中国(漳州窯)	11.2	4.6	5.1	染付	見込/擦痕	029	
401-17	小坏	中国(景德鎮)	6.4	2.3	3.8	染付	高台内無釉	051	
401-18	小碗	伊万里	7.0	2.8	4.85	染付		038	
401-19	壺	中国(景德鎮)	9.0	4.28	(5.85)	染付		074	
401-20	向付	中国(景德鎮)	18.0	4.27	5.55	染付	古染付、口縁輪花、虫喰、補修痕	072	
401-21	向付	中国(景德鎮)	18.4	4.26	6.4	染付	古染付、口縁輪花、虫喰	073	
401-22	小坏	唐津	7.05	3.15	3.8	斑唐津	墨書「い」	胎土)微粒白土	045
401-23	碗	唐津	11.0	4.9	6.8	鉄釉		054	
401-24	皿	唐津	13.2	5.0	3.6	灰釉	見込)胎土目痕4個	036	
401-25	皿	唐津	12.4	4.22	3.75	灰釉	見込)胎土目痕4個	068	
401-26	壺	瀬戸美濃	8.2		(11.7)	鉄釉	内・外)施釉	047	
401-27	天目碗	瀬戸	12.0	4.7	7.8	鉄釉		052	
401-28	盥? (蓋・本体)	瀬戸	蓋 6.1 身 5.2		蓋 1.6 身 (4.1)	鉄釉	内・外)施釉、合わせ口部露胎	048	
401-29	大皿	中国(漳州窯)	34.4	17.6	7.7	染付	漆継ぎ	031	
401-30	播鉢	越前	27.8	4.10	10.75			a	055
401-31	播鉢	越前	37.0	13.0	14.2		播目2.7cm/7本	a	034
401-32	播鉢	越前	30.4	11.8	10.55		播目2.7cm/9本		033
401-33	壺	越前			(8.55)				049
401-34	壺	越前	4.8	4.21	13.1	鉄釉	釉刷毛塗り、双耳		067
401-35	土師質皿	あり	10.0	4.20	2.4	褐色	見・回シナデ		066
401-36	土師質皿	あり	9.4	4.12	2.1	にぶい褐色	見込)回シナデ抜き		057
401-37	土師質皿	あり	10.25	4.15	3.1	にぶい黄褐色	見・調整なし回シナデ		060
401-38	土師質皿	あり	11.2	4.25	2.8	にぶい褐色	見・横ナデ回シナデ		071
401-39	土師質皿	あり	11.8	4.17	2.5	にぶい褐色	見・横ナデ回シナデ圈縁、外回シナデ		062
401-40	土師質皿	なし	9.3	4.13	(2.35)	にぶい褐色	見込)回シナデ抜き		058
401-41	土師質皿	あり	10.45	4.14	2.55	淡黄褐色	見・横ナデ回シナデ		059
401-42	土師質皿	あり	9.8	4.23	2.85	灰白色	見・回シナデ		069
401-43	土師質皿	あり	11.2	4.16	(2.5)	にぶい褐色	見・横ナデ回シナデ		061
401-44	土師質皿	あり	11.7	4.24	3.0	にぶい褐色	見・横ナデ回シナデ		070
401-45	土師質皿	あり	9.3		2.25	淡灰褐色	見・横ナデ、回シナデ		037
401-46	土師質皿	なし	12.7	4.29	2.2	淡褐色	見込)横ナデ、回シナデ、圈縁、外回シナデ1/2		075
401-47	土師質皿	あり	(12.4)	4.18	2.4	褐色	見・横ナデ回シナデ圈縁、外回シナデ		063
401-48	土鐘		長 8.6	幅 2.5 内径 1.1	厚 2.6				035
401-49	土鐘		長 6.9	幅 2.3 内径 1.1	厚 2.25				050

土坑9-02(FKJ02-9 C-7-8)図51-52

図面	器種	土師質・灯芯油痕 陶磁器・産地	法量 (cm)			土師質・胎土・色調 陶磁器・釉薬・装飾	成形・調整・その他	備考	実測
			口径	底径	高さ				
902-1	皿	唐津	12.6	4.0	3.79	絵唐津	見込)胎土目痕		5 087
902-2	徳利	備前		6.1	(8.5)				5 086
902-3	掻鉢	越前	36.6	15.6	16.3		窪目2.7cm/9本、口縁下に段	A	5 093
902-4	土師質皿	なし	10.4		2.55	浅黄褐色	内・外)回しナデ、口縁)つまむ		5 091
902-5	土師質皿	あり	9.7		2.5	にぶい褐色			5 092
902-6	掻鉢	備前	34.0	13.85	14.38	無釉	窪目3cm/7本	埴・明石焼?	5 088
902-7	向付	美濃			5.0	絵志野	棒状脚	写真のみ	5 089

土坑10-1033(FKJ02-10 C-7)図52

図面	器種	土師質・灯芯油痕 陶磁器・産地	法量 (cm)			土師質・胎土・色調 陶磁器・釉薬・装飾	成形・調整・その他	備考	実測
			口径	底径	高さ				
1033-1	甌	越前	(38.7)		(27.8)				と 134

土坑9-04(FKJ02-9 C-7)図53

図面	器種	土師質・灯芯油痕 陶磁器・産地	法量 (cm)			土師質・胎土・色調 陶磁器・釉薬・装飾	成形・調整・その他	備考	実測
			口径	底径	高さ				
904-1	皿	唐津	13.4	4.3	3.85	絵唐津			と 103
904-2	皿	唐津	13.2	5.0	3.55	灰釉・鉄釉	皮跡手、胎土目痕3ヶ所		と 105
904-3	瑞反碗	中国(景德鎮)	10.5	4.6	5.65	染付			と 097
904-4	丸碗	瀬戸美濃	11.0	5.1	7.8	鉄釉			と 101
904-5	沓茶碗	美濃		(6.4)	6.5	黒瀧部			と 100
904-6	土師質皿	なし	9.0		1.9	淡黄色	見)横ナデ、回しナデ、圈縁、外)回し段ナデ	中世朝Dに近い	と 114
904-7	土師質皿	あり	11.0		2.5	淡褐色	見)横ナデ回しナデ、圈縁		と 112
904-8	土師質皿	あり	12.2		(2.75)	淡灰褐色	見)横ナデ、回しナデ、圈縁、外)回し段ナデ		と 111
904-9	土師質皿	あり	12.3		2.5	淡灰褐色	見)横ナデ、回しナデ、圈縁、外)回し段ナデ		と 113
904-10	碗	唐津	11.3	4.1	6.3	鉄釉		写真のみ	と 102
904-11	皿	唐津	31.9	12.6	9.1	灰釉		写真のみ	と 107
904-12	瑞反皿	瀬戸	11.4	5.3	1.9	灰釉		写真のみ	と 106
904-13	小坏	美濃	7.6	2.8	3.8	志野		写真のみ	と 099
904-14	小坏	備前?	4.6	2.2	3.3		糸切底	写真のみ	と 098

土坑10-1005(FKJ02-4・10 B・C-3)図53-55

図面	器種	土師質・灯芯油痕 陶磁器・産地	法量 (cm)			土師質・胎土・色調 陶磁器・釉薬・装飾	成形・調整・その他	備考	実測
			口径	底径	高さ				
1005-1	碗	伊万里	11.15	5.3	7.55	染付			5 045
1005-2	碗	伊万里		5.05	(4.7)	染付	高台砂利付着		5 033
1005-3	筒碗	伊万里	9.0	5.3	6.8	染付			5 056
1005-4	小坏	伊万里	6.5	3.1	3.5	白磁	高台砂・初付着		5 054
1005-5	小碗	唐津	8.0	3.2	4.92	灰釉	高台無釉		5 055
1005-6	碗	中国(景德鎮)	10.4	4.4	5.26	染付			5 051
1005-7	碗	中国(漳州窯)	11.2	4.2	5.25	染付			5 038
1005-8	碗	唐津	11.0	4.9	7.5	灰釉・緑釉	高台内施釉		5 046
1005-9	碗	唐津系(高取?)		5.5	(4.3)	裏灰釉	施釉高台内まで	抹茶碗か、白磁密胎土・斑	5 063
1005-10	小碗	中国	7.8	2.9	4.96	白磁		景德鎮系	5 053
1005-11	碗	唐津	11.4	4.4	7.45	灰釉			5 047
1005-12	小碗	美濃	8.8	4.6	5.6	志野	高台内墨書		5 049
1005-13	碗	瀬戸	11.6	4.2	6.88	鉄釉			5 039
1005-14	天目碗	瀬戸	11.4	5.0	7.0	鉄釉			5 041
1005-15	碗	瀬戸	11.0	5.1	7.4	鉄釉			5 042
1005-16	碗	瀬戸	11.0	4.95	7.3	灰釉		連房	5 068
1005-17	碗	瀬戸	10.9	5.0	6.99	鉄釉			5 040
1005-18	天目碗	瀬戸		4.4	(3.4)	鉄釉	高台内墨書		5 044
1005-19	碗	唐津	10.4	4.45	6.45	乾褐唐津			5 048
1005-20	皿	中国(景德鎮)	13.2	8.1	2.4	染付			5 031
1005-21	皿	中国(景德鎮)		8.6	(1.5)	染付		高台内「宣徳年製」	5 064
1005-22	皿	中国(景德鎮)		5.8	(2.0)	染付	蛇目高台、漆継ぎ	大根葉紋	5 065
1005-23	皿	中国(毫泉系)	10.0	5.2	(3.4)	青磁釉	見込捻花紋印		5 058
1005-24	小皿	李朝		3.8	(2.2)	養麦手	見込・高台砂目4ヶ所		5 059
1005-25	皿	中国	22.0	8.6	5.35	青磁	高台無釉、初状痕多量に付着		5 034
1005-26	皿	伊万里	14.1	5.9	3.8	染付	見込高台砂目		5 062
1005-27	皿	美濃(志野)	16.2	8.2	3.9	志野	白磁皿写	5.5寸	5 067
1005-28	皿(磁器写し)	瀬戸	16.2	8.4	3.8	志野種	内面漆付着、漆継ぎ		5 050
1005-29	清縁皿	唐津	13.9	4.85	4.25	長石釉	高台砂目(4ヶ所)、見込砂目(3ヶ所)、高台内施釉		5 052
1005-30	皿	唐津	14.4	5.0	4.4	灰釉	高台砂目(3ヶ所)		5 057
1005-31	清縁皿	唐津	14.0	4.6	4.3	灰釉			5 066
1005-32	大皿	唐津	42.0	10.2	11.55	灰釉	胎土目痕見込み・高台4ヶ所		5 078
1005-33	茶入	瀬戸?		2.6	(0.95)	鉄釉	糸切底	胎土緻密赤・唐物?器壁薄い	5 061
1005-34	茶入	瀬戸?		3.25	(2.7)	鉄釉	糸切底	胎土緻密白唐物?器壁薄い	5 060
1005-35	水注?	瀬戸美濃	7.0		(6.05)	鉄釉	肩部耳		5 069
1005-36	長脚壺	ベトナム	11.0		(19.6)	焼締			5 036
1005-37	甌	越前	(60.4)			無釉		後	5 037
1005-38	掻鉢	越前	28.7	11.6	5.65		見)横ナデ回しナデ		5 035
1005-39	土師質皿	あり	9.8		2.5	灰黄色	見)横ナデ回しナデ		5 073
1005-40	土師質皿	あり	9.6		2.35	にぶい褐色	見)横ナデ回しナデ外)ユビオサエに爪跡		5 071
1005-41	土師質皿	あり	9.7		2.53	にぶい褐色	見)横ナデ回しナデ、底)板状痕		5 072
1005-42	土師質皿	あり	10.95		2.75	灰黄色	見)横ナデ回しナデ、圈縁		5 075
1005-43	土師質皿	あり	11.6		1.9	灰黄褐色	見)横ナデ回しナデ		5 074
1005-44	土師質皿	あり	11.2		2.9	灰黄色	見)横ナデ回しナデ、圈縁		5 076
1005-45	土師質皿	あり	11.8		2.8	灰白色			5 077
1005-46	土師質皿	なし	13.6		2.42	にぶい黄色	内)金箔貼		5 032
1005-47	焼塩壺蓋	なし	7.2		1.45	赤褐色			5 070

土坑10-1006(FKJ02-10 C-4)図55～57

図面	器種	土師質・灯芯油痕 陶磁器 産地	法量 (cm)			土師質・胎土・色調 陶磁器・釉薬・装飾	成形・調整・その他	備考	実測
			口径	底径	高さ				
1006-1	碗(鉢?)	伊万里	13.4	6.3	7.0	染付	高台内施釉		と 073
1006-2	碗	伊万里(初期)	13.9	5.6	6.95	染付	外/虎竹林紋		と 075
1006-3	瀧反小碗	中国(景德鎮)	9.5	4.0	5.15	白磁	高台内/大明成化年製,染付銘		と 071
1006-4	碗	中国(景德鎮)	9.8	5.0	5.2	染付	見込・高台内二重圈線,漆継ぎ		と 076
1006-5	瀧反小碗	中国(景德鎮)	9.5	4.2	5.9	染付	外/大根葉紋		と 072
1006-6	瀧反碗	中国(景德鎮)	11.3	4.7	6.35	染付		接合 遺構10-1005	と 065
1006-7	小林	中国(景德鎮)	6.6	2.4	3.7	染付	漆継ぎ		と 077
1006-8	碗	唐津	11.1	6.0	7.1	灰釉・白土化粧・緑釉	豊付砂目痕,胎土赤褐色	高麗写し?	と 074
1006-9	碗	唐津	10.3	4.8	7.3	灰釉	高台内施釉		と 067
1006-10	小林	唐津	7.6	3.3	4.3	長石釉?	高台内施釉		と 066
1006-11	鉢	唐津	17.0	15.3	23.0	鉄釉	内面叩きなし		と 064
1006-12	天目碗	瀬戸	11.3	4.7	7.7	鉄釉	蓮房		と 070
1006-13	丸碗	瀬戸	10.5	4.45	7.1	鉄釉(柿地餛飩垂らし)			と 069
1006-14	播鉢	越前?	27.2	11.3	11.3		播目2.7cm/9本		と 080
1006-15	皿	唐津(高取?)	28.2	9.8	5.7	灰釉	胎土微粒子明灰色粘土		と 078
1006-16	土師質皿	あり	10.4		2.4	黄褐色	見・横ナデ回しナデ,圈線		と 087
1006-17	土師質皿	あり	11.2		2.25	黄褐色	見・横ナデ回しナデ,圈線		と 086
1006-18	土師質皿	あり	11.8		2.25	淡灰褐色	見・横ナデ回しナデ,圈線		と 088
1006-19	土師質皿	なし	12.5		2.9	淡灰褐色	見・横ナデ回しナデ,圈線		と 089
1006-20	土師質皿	なし	7.2		1.2	淡灰褐色	手摺ね,内面ナデるか		と 085
1006-21	土師質皿	なし	7.2		1.95	淡灰褐色	手摺ね		と 084
1006-22	土師質皿	あり	9.0		2.25	黄褐色	内/回しナデ,指抜き,口縁つまむ		と 081
1006-23	土師質皿	あり	9.0		2.2	淡褐色	内/回しナデ,指抜き,口縁つまむ		と 082
1006-24	土師質皿	なし	9.5		2.1	淡灰褐色	内/回しナデ,指抜き,口縁つまむ		と 083

土坑10-1006B(FKJ02-10 C-4)図55～57

図面	器種	土師質・灯芯油痕 陶磁器 産地	法量 (cm)			土師質・胎土・色調 陶磁器・釉薬・装飾	成形・調整・その他	備考	実測
			口径	底径	高さ				
1006B-1	大皿	唐津	40.2	12.4	10.5	絵唐津	内面に砂目跡4ヶ所,高台豊付に4ヶ所,高台のへたりの為か外面はへこんで見込は彫らんでいる	接合 遺構10-1005	と 063
1006B-2	鉢	唐津	25.4	9.3	8.8	灰釉	胎土磁器質?漆継ぎ,高台内墨書(判読不明)		と 079
1006B-3	碗	唐津	13.0	5.5	8.3	灰釉	見込・高台付近添付着,高台内まで施釉		と 068

土坑10-1010(FKJ02-10 C-3)図57

図面	器種	土師質・灯芯油痕 陶磁器 産地	法量 (cm)			土師質・胎土・色調 陶磁器・釉薬・装飾	成形・調整・その他	備考	実測
			口径	底径	高さ				
1010-1	土師質皿	あり	9.45		2.5	にぶい橙色			ち 023
1010-2	土師質皿	あり	9.5		2.15	浅黄褐色			ち 024
1010-3	土師質皿	なし	9.8		2.6	浅黄褐色	見込みに3ヶ所指痕あり		ち 025
1010-4	天目碗	瀬戸	11.8	4.9	7.2	鉄釉			ち 026
1010-5	皿	唐津	12.45	4.0	3.3	灰釉	胎土目5つ		ち 027
1010-6	皿	肥前?	16.0	7.5	4.05	灰釉			ち 028
1010-7	鉢	美濃(御深井)	(10.9)		8.45	灰釉	へう彫り模様		ち 029
1010-8	壺(お燗黒)	越前	6.25	8.2	11.7				ち 030
1010-9	筒碗	瀬戸	10.4	7.0	8.5	白泥・呉須・透明釉(胎手)			ひ 076
1010-10	筒碗	伊万里	8.4	5.6	6.95	鉄釉			ひ 077
1010-11	皿	唐津	13.3	4.7	4.3	灰釉	砂目あり(見込みに)		ひ 078
1010-12	碗	唐津	11.3	4.0	7.6	鉄釉			ひ 079
1010-13	碗	肥前?	10.9	5.0	7.2	灰釉			ひ 080

土坑10-1036(FKJ02-4・10 B-3, C-4)図57・58

図面	器種	土師質・灯芯油痕 陶磁器 産地	法量 (cm)			土師質・胎土・色調 陶磁器・釉薬・装飾	成形・調整・その他	備考	実測
			口径	底径	高さ				
1036-1	碗	伊万里		5.3	(6.5)	染付	高台内施釉,豊付き砂付着		ひ 064
1036-2	椀皿	瀬戸	15.9	7.6	3.9	灰釉	内面に漆少量付着	器壁薄い磁器写し	ひ 063
1036-3	皿	唐津	12.3	4.0	3.15	灰釉(青唐津)	見込・胎土目痕4ヶ所		ひ 072
1036-4	播鉢	越前	(30.6)	13.3	10.2		播目2.5cm/8本	口縁内積丸	ひ 075
1036-5	土師質皿	あり	9.1		2.4	にぶい橙色	見・回しナデ指抜き		ひ 073
1036-6	土師質皿	あり	12.25		2.65	橙色	見込・横ナデ,回しナデ,圈線		ひ 071

石列10-1500(FKJ02-10 C-4)図58

図面	器種	土師質・灯芯油痕 陶磁器 産地	法量 (cm)			土師質・胎土・色調 陶磁器・釉薬・装飾	成形・調整・その他	備考	実測
			口径	底径	高さ				
1500-1	腰張碗	伊万里	8.0	4.4	5.9	染付	高台内'宣徳年製(崩れ字)		ひ 128
1500-2	碗	唐津		4.3	(6.5)	餛飩			へ 001
1500-3	土師質皿	あり	11.5		2.25	灰白色	見・回しナデ,圈線		へ 004
1500-4	土師質皿	あり	10.65		2.1	橙褐色	見・回しナデ,圈線,底部板状痕		へ 003
1500-5	土師質皿	あり	12.8		2.25	灰白色	見・回しナデ,圈線,底部板状痕		へ 002
1500-6	土師質皿	なし	11.8		2.4	灰白色	見・回しナデ,圈線,底部板状痕		へ 005

石垣 裏盛土層

図面	器種	土師質・灯芯油痕 陶磁器 産地	法量 (cm)			土師質・胎土・色調 陶磁器・釉薬・装飾	成形・調整・その他	備考	実測
			口径	底径	高さ				
盛-1	鉢	越前			(12.75)				へ 018

土坑3-03(FKJ02-3 B-5)図59

図面	器種	土師質・灯芯油痕 陶磁器 産地	法量 (cm)			土師質・胎土・色調 陶磁器・釉薬・装飾	成形・調整・その他	備考	実測
			口径	底径	高さ				
303-1	碗	伊万里	8.8		(5.6)	染付	外)一重網紋		た 025
303-2	皿	中国(景德鎮)	14.6	6.45	3.58	染付			た 024
303-3	壺	唐津	9.05		(7.3)	白泥・銅緑釉	白泥刷毛目,内面露胎		た 023
303-4	土師質皿	あり	8.9		2.3	にぶい黄色	見・横ナデ回しナデ		た 019
303-5	土師質皿	あり	10.0		2.1	にぶい黄色	見・横ナデ回しナデ,口縁つまむ		た 018
303-6	土師質皿	あり	11.2		2.85	にぶい橙色	見・回しナデ		た 020
303-7	土師質皿	あり	11.3		2.2	橙色	見・横ナデ回しナデ		た 022
303-8	土師質皿	あり	11.8		2.45	にぶい黄褐色	見・横ナデ回しナデ		た 021

池3-50(FKJ02-3 A-7・8)図59・60

図面	器種	土師質・灯芯油痕 陶磁器 産地	法量 (cm)			土師質・胎土・色調 陶磁器 釉薬・装飾	成形・調整・その他	備考	実測
			口径	底径	高さ				
350-1	碗	伊万里	11.8	5.2	6.65	外)青磁・内)染付	高台内施釉		せ 004
350-2	碗	伊万里	11.5	4.9	7.3	染付	高台内砂付着		せ 003
350-3	碗	伊万里	9.6	4.7	6.3	染付			せ 001
350-4	碗	中国(景德鎮)	11.8	5.6	5.9	染付	高台内(カンナ目)		せ 002
350-5	天目碗	瀬戸	11.6	5.15	7.0	鉄釉		接合 遺構3-54	せ 010
350-6	陶碗	唐津	8.5	4.6	7.85	鉛釉		接合 遺構3-51	せ 011
350-7	皿	伊万里	13.8	5.6	3.7	染付	高台内砂付着		せ 006
350-8	皿	中国(漳州窯)	17.8	8.4	3.2	染付	高台内砂付着	接合 遺構3-99	せ 008
350-9	皿	中国(景德鎮)	14.3	7.8	2.5	染付	漆継ぎ、高台内カンナ目顯著、砂付着		せ 007
350-10	皿	伊万里	22.0	8.2	4.9	染付		接合 遺構3-54・201	せ 005
350-11	鉢	唐津	36.0		(10.3)	銅緑釉		接合 遺構3-54	せ 017
350-12	灰吹	伊万里	6.6	4.0	6.45	青磁	外)唐草刻紋		せ 009
350-13	擂鉢	越前	37.4	14.0	16.85		播目2.2cm/8本	接合 遺構3-51・57	せ 016
350-14	溝鉢皿	唐津	12.8	4.6	2.95	灰釉	見込)砂目3ヶ所	接合 遺構3-51	せ 022
350-15	土師質皿	あり	8.9		2.1	淡灰褐色	見、横ナデ回しナデ、		せ 012
350-16	土師質皿	あり	11.2		(2.7)	灰白色	見、横ナデ回しナデ、圈線		せ 014
350-17	土師質皿	あり	11.6		2.5	褐色	見、横ナデ回しナデ、圈線		せ 013
350-18	擂鉢	越前	26.0	9.0	11.6		播目2.7cm/11本		せ 015

土坑3-51(FKJ02-3 A-8)図60

図面	器種	土師質・灯芯油痕 陶磁器 産地	法量 (cm)			土師質・胎土・色調 陶磁器 釉薬・装飾	成形・調整・その他	備考	実測
			口径	底径	高さ				
351-1	腰張碗	伊万里	8.8	5.3	6.25	染付			せ 019
351-2	天目碗	瀬戸	11.1	4.0	7.2	鉄釉	運房	接合 遺構3-50	せ 020
351-3	皿	伊万里	12.4	5.1	2.85	染付		接合 遺構3-54	せ 043
351-4	小坏	伊万里	7.0	3.1	4.5	染付			せ 042
351-5	小坏	美濃	7.4	4.2	2.2	黄瀬戸			せ 021
351-6	鉢	備前	(44.0)		(4.65)				せ 023
351-7	土師質皿	なし	9.6		(1.9)	淡褐色	見、横ナデ回しナデ、		せ 028
351-8	土師質皿	あり	10.7		2.15	浅黄褐色	見、横ナデ回しナデ、圈線		せ 029
351-9	土師質皿	あり	11.8		2.25	淡黄褐色	見、横ナデ回しナデ、圈線		せ 030
351-10	土師質皿	あり	12.05		(2.2)	淡灰褐色	見、横ナデ回しナデ、圈線		せ 048
351-11	土師質皿	あり	11.4		2.3	淡褐色	見、横ナデ回しナデ、圈線		せ 047

土坑3-53(FKJ02-3 B6・7)図60

図面	器種	土師質・灯芯油痕 陶磁器 産地	法量 (cm)			土師質・胎土・色調 陶磁器 釉薬・装飾	成形・調整・その他	備考	実測
			口径	底径	高さ				
353-1	碗	唐津	10.7	4.4	6.8	鉛釉		見込)多数の擦紋	せ 031
353-2	碗	唐津	10.5		7.9	朝鮮唐津			せ 032
353-3	灯明皿	あり	10.6	6.4	2.3	褐色/内面透明釉?	轆轤成形、糸切底、耳1ヶ所		せ 033
353-4	灯明皿	あり	(10.2)、把手部含む長さ 13.0		2.4	把手部含む高さ 4.45	淡灰褐色	見、横ナデ回しナデ、把手付く	せ 040
353-5	土師質皿	あり	9.2		2.4	淡褐色	見、横ナデ、回しナデ、		せ 034
353-6	土師質皿	なし	10.4		2.1	浅黄褐色	見、横ナデ、回しナデ、外)回しナデ1/2、底)板状圧痕		せ 035
353-7	土師質皿	あり	11.9		2.3	灰黄褐色	見、横ナデ回しナデ、圈線、口縁)つまむ		せ 036
353-8	土師質皿	あり	11.4		2.6	褐色	見、横ナデ回しナデ、		せ 039
353-9	土師質皿	あり	11.5		2.6	淡褐色	見、横ナデ回しナデ、		せ 038
353-10	土師質皿	なし	11.2		2.55	浅黄褐色	見、横ナデ回しナデ、		せ 037

池3-54(FKJ02-3 A-7・8、B-8)図60・61

図面	器種	土師質・灯芯油痕 陶磁器 産地	法量 (cm)			土師質・胎土・色調 陶磁器 釉薬・装飾	成形・調整・その他	備考	実測
			口径	底径	高さ				
354-1	天目形碗	伊万里		4.7	(8.0)	染付		接合 遺構3-55	せ 003
354-2	碗	伊万里		5.1	(6.0)	染付	高台砂付着		せ 005
354-3	碗	伊万里	10.4	4.0	6.6	染付	高台内無釉		せ 001
354-4	碗	伊万里	10.5	4.5	7.0	染付	外)一重銅目紋		せ 002
354-5	碗	伊万里	11.0	2.6	7.65	外)青磁 内)白磁	外)藍地描き、高台無釉		せ 004
354-6	碗	唐津		5.5	(4.1)	藍灰釉	胎土白灰色緻密、高台内まで施釉	接合 遺構3-50と接合	せ 010
354-7	天目碗	瀬戸美濃	11.0		(5.5)	鉄釉		運房、遺構3-50と接合	せ 008
354-8	茶碗	京?		6.2	(1.4)	黒塗	高台内施釉		せ 009
354-9	碗	唐津	11.2	4.8	7.6	鉛釉	見込)擦痕激しい	接合 遺構3-50と接合	せ 006
354-10	碗	唐津	11.8	4.8	7.85	鉛釉	見込)擦痕激しい		せ 007
354-11	灰器		30.8	20.0	10.9	(全体)透明釉 (口縁部)緑釉	脚三本、全面施釉	軟質施釉陶器	せ 027
354-12	溝鉢皿	唐津	13.6	5.4	2.3c	灰釉	見込)砂目痕4個、高台)砂目痕3個		せ 025
354-13	土師質皿	あり	9.1		2.5	浅黄褐色	見、横ナデ回しナデ、		せ 019
354-14	土師質皿	あり	10.3		2.15	浅黄褐色	見、横ナデ回しナデ、圈線		せ 021
354-15	土師質皿	なし	10.05		2.45	灰白色	見、横ナデ回しナデ、圈線		せ 020
354-16	土師質皿	あり	10.4		2.15	灰白色	見、横ナデ回しナデ、圈線		せ 011
354-17	土師質皿	あり	10.0		2.05	灰白色	見、横ナデ回しナデ、圈線		せ 013
354-18	土師質皿	あり	10.0		(1.9)	浅黄褐色	見、横ナデ回しナデ、圈線		せ 023
354-19	土師質皿	あり	10.0		2.15	浅黄褐色	見、横ナデ回しナデ、圈線		せ 022
354-20	土師質皿	あり	11.0		2.3	浅黄褐色	見、横ナデ回しナデ、圈線		せ 014
354-21	溝鉢皿	唐津	12.8	5.1	2.65	灰釉	高台)砂目痕		せ 026
354-22	土師質皿	あり	10.8		2.3	灰白色	見、横ナデ回しナデ、圈線		せ 016
354-23	土師質皿	あり	11.0		(2.05)	浅黄褐色	見、横ナデ回しナデ、圈線		せ 024
354-24	土師質皿	あり	11.8		2.5	にぶい褐色	見、横ナデ回しナデ、圈線		せ 012
354-25	土師質皿	あり	12.0		2.35	灰白色	見、横ナデ回しナデ、圈線		せ 015
354-26	土師質皿	なし	11.9		3.3	にぶい褐色	見、横ナデ回しナデ、圈線		せ 017
354-27	土師質皿	あり	12.3		2.7	黒褐色	見、横ナデ回しナデ、圈線		せ 018



土坑3-200(FKJ02-3 B-6・7、C-7・8)図61

図面	器種	土師質・灯芯油痕 陶磁器・産地	法量 (cm)			土師質・胎土・色調 陶磁器・釉薬・装飾	成形・調整・その他	備考	実測
			口径	底径	高さ				
3200-1	鉢	伊万里	15.0	5.95	8.4	染付		た 003	
3200-2	碗	伊万里	10.3	5.3	6.1	染付	高台内銘「大明年製、崩れ字」	た 002	
3200-3	碗	伊万里	11.5	4.5	7.0	染付・錆釉	露胎部錆釉	た 001	
3200-4	皿	中国(漳州窯)	17.0		3.54	染付	高台砂付着	た 004	
3200-5	杯	瀬戸美濃	6.2		(2.62)	灰釉		た 007	
3200-6	碗	伊万里	12.6	5.0	7.02	鉄釉	高台無釉	た 005	
3200-7	呉漆手碗	唐津		6.2	(6.0)	灰釉	高台疊付砂目痕	た 006	
3200-8	播鉢	越前	29.4	13.5	13.5		播目3cm/8本	た 015	
3200-9	土師質皿	なし	10.0		2.0	浅黄褐色	見、横ナデ回しナデ、圈線	た 013	
3200-10	土師質皿	あり	10.0		2.05	灰白色	見、横ナデ回しナデ、圈線	た 010	
3200-11	土師質皿	なし	11.35		2.45	にぶい橙色	見、横ナデ回しナデ、圈線	た 009	
3200-12	土師質皿	あり	11.4		2.5	にぶい橙色	見、横ナデ回しナデ、圈線	た 012	
3200-13	土師質皿	あり	11.4		2.35	浅黄褐色	見、横ナデ回しナデ、圈線	た 011	
3200-14	土師質皿	あり	12.4		(2.5)	にぶい橙色	見、横ナデ回しナデ、圈線	た 017	
3200-15	土師質皿	あり	12.2		2.75	浅黄褐色	見、横ナデ回しナデ、圈線	た 014	
3200-16	土師質皿	あり	11.2		2.4	橙色	見、横ナデ回しナデ、圈線	た 016	
3200-17	土師質皿	あり	11.15		2.65	橙色	見、横ナデ回しナデ、圈線	た 008	

井戸3-213A(FKJ02-3 C-7)図62

図面	器種	土師質・灯芯油痕 陶磁器・産地	法量 (cm)			土師質・胎土・色調 陶磁器・釉薬・装飾	成形・調整・その他	備考	実測
			口径	底径	高さ				
3213-1	碗	唐津	11.2		(5.3)	銚釉		そ 031	
3213-2	皿	伊万里	13.2	6.1	3.0	染付	漆継ぎ	そ 028	
3213-3	皿	唐津	31.8	12.0	7.95	三鳥手	見込)砂目痕	そ 030	
3213-4	播鉢	信楽	(22.6)		(4.7)		播目2cm/10本	そ 029	
3213-5	土師質皿	あり	10.4		2.0	明褐色	見、横ナデ回しナデ、外)回しナデ	そ 033	
3213-6	土師質皿	あり	10.25		2.05	にぶい橙色	見、横ナデ回しナデ、口縁)回しナデ	そ 032	
3213-7	土鐘		長 5.15	幅 4.95	内径 2.3			そ 034	

溝3-61(FKJ02-3 B-7)図62

図面	器種	土師質・灯芯油痕 陶磁器・産地	法量 (cm)			土師質・胎土・色調 陶磁器・釉薬・装飾	成形・調整・その他	備考	実測
			口径	底径	高さ				
3061-1	土師質皿	あり	12.9		3.0	にぶい黄褐色	見、横ナデ、回しナデ、圈線、外)回しナデ	そ 035	

井戸3-226(FKJ02-3 C-8)図62

図面	器種	土師質・灯芯油痕 陶磁器・産地	法量 (cm)			土師質・胎土・色調 陶磁器・釉薬・装飾	成形・調整・その他	備考	実測
			口径	底径	高さ				
3226-1	碗	中国(景德鎮)	12.2	4.7	6.15	染付	高台内)2重圈線	接合 遺構3-229	せ 045
3226-2	四方筒向付	美濃	8.8	8.5	8.2	鼠志野	替筋底、外)水車に柳紋		せ 046

土坑3-228(FKJ02-3 B-8)図62

図面	器種	土師質・灯芯油痕 陶磁器・産地	法量 (cm)			土師質・胎土・色調 陶磁器・釉薬・装飾	成形・調整・その他	備考	実測
			口径	底径	高さ				
3228-1	小瓶	備前	11.0	3.4	6.1		底)糸切、開扇印		せ 044

溝3-208(FKJ02-3 C-6)図62

図面	器種	土師質・灯芯油痕 陶磁器・産地	法量 (cm)			土師質・胎土・色調 陶磁器・釉薬・装飾	成形・調整・その他	備考	実測
			口径	底径	高さ				
3208-1	茶入	瀬戸	3.6	3.6	5.7	鉄釉	糸切底		せ 041

百間堀 (FKJ02-3) 図62

図面	器種	土師質・灯芯油痕 陶磁器・産地	法量 (cm)			土師質・胎土・色調 陶磁器・釉薬・装飾	成形・調整・その他	備考	実測
			口径	底径	高さ				
堀-1	合子蓋	伊万里	縦 4.5	横 5.9	厚 0.8	染付(嘴と目のみ)			そ 054

1層(FKJ02-3 A・B-6~8)図62

図面	器種	土師質・灯芯油痕 陶磁器・産地	法量 (cm)			土師質・胎土・色調 陶磁器・釉薬・装飾	成形・調整・その他	備考	実測
			口径	底径	高さ				
1層-1	土師質皿	なし	9.2		2.05	にぶい黄褐色	見、横ナデ、回しナデ、口縁)つまむ		た 057
1層-2	土師質皿	なし	9.4		1.95	にぶい黄褐色	見、横ナデ、回しナデ、圈線、口縁)つまむ		た 064
1層-3	土師質皿	なし	9.1		1.95	にぶい橙色	見、回しナデ指抜き		た 062
1層-4	土師質皿	あり	9.9		2.1	灰白色	見、横ナデ、回しナデ、口縁)つまむ		た 055
1層-5	土師質皿	あり	10.0		1.95	灰白色	見、横ナデ回しナデ		た 065
1層-6	土師質皿	なし	9.0		1.35		見、回しナデ、口縁)つまむ		た 056
1層-7	土師質皿	あり	11.0		1.7	にぶい橙色	見、横ナデ回しナデ		た 060
1層-8	土師質皿	あり	10.7		2.0	にぶい橙色	見、横ナデ回しナデ、圈線		た 061
1層-9	土師質皿	あり	11.0		2.6	灰白色	見、横ナデ回しナデ、圈線		た 058
1層-10	土師質皿	あり	11.2		2.3	浅黄褐色	見、横ナデ回しナデ、圈線		た 063
1層-11	土師質皿	あり	11.6		2.3	淡黄褐色	見、横ナデ回しナデ		た 059
1層-12	腰張碗	伊万里	9.4	5.8	5.85	染付	高台内銘「福」		た 052
1層-13	碗	伊万里	10.0		(5.35)	染付			た 053
1層-14	皿		12.0	5.2	2.85	銚釉	糸切底、見込)底部)砂目痕		た 054
1層-15	碗	中国(漳州窯)	11.1	4.4	4.95	染付			そ 048
1層-16	灰吹	京都	10.2	7.8	8.03	灰釉	敲打痕あり、上給付(緑と青)、鉄絵		そ 053

表5 瓦観察表

軒瓦

土坑4-401 (FKJ02-4 B-4・5) 図50

図版No.	器型	施軸箇所	法量(cm)				文様	成形・調整・その他	実測No.
			外形	文様区径	珠文径	丸瓦部厚			
401-50	軒丸瓦	焼し	なし	(15.2)	(11)	0.9	左巻き三巴・16個	ひ170	
401-51	軒丸瓦	焼し	なし	(8.8)	(6.6)	0.9	文主・珠文数・左巻き三巴16個	ひ166	
401-52	小菊瓦	焼し	なし	---	---	---	菊(16弁)・花卉中央葉脈太田線	ひ162	
401-57	道具軒瓦	焼し	なし	---	---	---	桐紋(花部)	ひ177	

土坑10-1033 (FKJ02-10 C-7) 図52

図版No.	器型	施軸箇所	法量(cm)				文様	成形・調整・その他	実測No.
			外形	文様区径	珠文径	丸瓦部厚			
1033-2	軒丸瓦	施軸	瓦当	(16)	(13.4)	1	主文・珠文数・右巻き三巴12個	瓦当・妙がみ有り	ひ168
1033-3	軒丸瓦	施軸	瓦当・裏部分	(16)	13.8	1	主文・左巻き三巴12個	---	ひ167
1033-4	軒平瓦	焼し	---	---	---	---	中央・蓮華5弁・左右・唐草2連	ひ139	
1033-5	軒丸瓦	焼し	なし	(15.5)	---	0.7~0.8	左巻き三巴・16個	ひ169	
1033-11	道具軒瓦	焼し	---	---	---	---	桐紋(花部)	ひ176	
1033-12	道具軒瓦	焼し	---	---	---	---	---	ひ178	
1033-13	道具軒瓦	焼し	---	---	---	---	雲紋?	ひ174	
1033-14	道具軒瓦	焼し	---	---	---	---	雲紋?	ひ175	

土坑10-1005 (FKJ02-4・10 B-3、C-3) 図55

図版No.	器型	施軸箇所	法量(cm)				文様	成形・調整・その他	実測No.
			外形	文様区径	珠文径	丸瓦部厚			
1005-48	小菊瓦	焼し	なし	(9.8)	(9.8)	---	菊(16)・花卉中央葉脈太田線	ひ165	
1005-49	小菊瓦	焼し	---	---	9.4	---	菊(16弁)	ひ164	
1005-50	小菊瓦	焼し	---	(9.6)	(9.6)	---	菊(16弁)	ひ163	

丸瓦

土坑4-401 (FKJ02-4 B-4) 図50・51

図版No.	器型	施軸箇所	法量(cm)						刻印	面取り	成形・調整・その他	実測No.	
			玉縁幅	玉縁長	丸瓦部高さ	丸瓦部厚	丸瓦部幅	丸瓦部長					
401-53	丸瓦	全面	---	---	4.1	1.8	10.7	15.7	なし	あり	一穴有り	ひ159	
401-54	丸瓦	焼し	なし	11.8	4.5	(7.2)	(2.4)	(15.3)	(14)	なし	---	鉄線・むしろ痕有り	ひ171
401-55	丸瓦	焼し	なし	(4.2)	(3.8)	7.7	1.9	13.8	(11.6)	なし	なし	棒状工具(原体幅6mm)により痕顕著	ひ158
401-56	丸瓦	焼し	なし	(5.2)	(1.7)	(5.8)	2.0	(9.1)	(12.6)	なし	あり	鉄線・むしろ痕・網目有り	ひ172
401-60	丸瓦	焼し	なし	11.6	5.2	6.9	2.1	14.6	25.2	なし	なし	鉄線引き・むしろ痕	ひ156
401-61	丸瓦	焼し	なし	12.0	4.1	7.0	2.25	14.8	25.3	なし	あり	鉄線・むしろ痕	ひ157

4-403 (FKJ02-4 B-4) 図

図版No.	器型	施軸箇所	法量(cm)						刻印	面取り	成形・調整・その他	実測No.	
			玉縁幅	玉縁長	丸瓦部高さ	丸瓦部厚	丸瓦部幅	丸瓦部長					
403-3	丸瓦	焼し	---	(7.7)	4.95	(6.55)	2.3	15.3	14.3	なし	あり	---	ち134

土坑10-1033 (FKJ02-10 C-7) 図52

図版No.	器型	施軸箇所	法量(cm)						刻印	面取り	成形・調整・その他	実測No.	
			玉縁幅	玉縁長	丸瓦部高さ	丸瓦部厚	丸瓦部幅	丸瓦部長					
1033-7	丸瓦	焼し	---	---	---	2.3	15.0	10.5	---	なし	あり	---	ひ145
1033-8	丸瓦	施軸	上面(玉縁除く)	(11.7)	3.5	7.0	2.4	(12.6)	(12.9)	なし	なし	---	ひ140

石組10-1032 (FKJ02-10 C-4) 図58

図版No.	器型	施軸箇所	法量(cm)						刻印	面取り	成形・調整・その他	実測No.	
			玉縁幅	玉縁長	丸瓦部高さ	丸瓦部厚	丸瓦部幅	丸瓦部長					
1032-1	丸瓦	施軸	あり	---	---	8.3	1.8	15.15	15.3	なし	なし	---	ち131
1032-2	丸瓦	焼し	---	11.2	(2.0)	6.3	2.5	(13.8)	27.7	なし	---	---	ち130

土坑10-1036 (FKJ02-10 C-4) 図58

図版No.	器型	施軸箇所	法量(cm)						刻印	面取り	成形・調整・その他	実測No.	
			玉縁幅	玉縁長	丸瓦部高さ	丸瓦部厚	丸瓦部幅	丸瓦部長					
1036-7	丸瓦	焼し	なし	---	---	8.0	24.4	15.2	19.7	なし	あり	一穴有り(吊り穴)	ひ161

平瓦

土坑4-401 (FKJ02-4 B-4) 図50

挿図番号	器型	施軸箇所	法量(cm)					刻印	面取り	実測No.	
			狭端幅	広い端幅	弧深	全長	平瓦厚				
401-58	平瓦	焼し	---	---	---	1.0	17.6	2.6	---	ひ143	
401-59	平瓦	焼し	---	---	(17.2)	---	0.5	18.4	2.6	---	ひ141

土坑4-410 (FKJ02-4 B-4) 図51

挿図番号	器型	施軸箇所	法量(cm)					刻印	面取り	実測No.	
			狭端幅	広い端幅	弧深	全長	平瓦厚				
410-1	平瓦	焼し	---	---	---	1.0	32.0	2.0	---	あり	ひ173

土坑10-1033 (FKJ02-10 C-7) 図52

挿図番号	器型	施軸箇所	法量(cm)					刻印・その他	面取り	実測No.	
			狭端幅	広い端幅	弧深	全長	平瓦厚				
1033-6	平瓦(水切り付)	施軸	上面	---	---	---	(14.15)	2.8	水切り状の凸帯あり	---	ひ144
1033-9	平瓦	施軸	上面	13.5	17.2	1.55	19.0	1.8	---	あり	ひ138
1033-10	平瓦	施軸	上・側面	(13.55)	(17.3)	0.75	(20.0)	2.0	---	---	ひ137

## 木製品

漆器椀（第 63 図 1～第 71 図 138） 総点数約 230 点出土し、本報告に掲載したものは 138 点。飯椀に相当する高台が高い 1～28 は、口径約 14 cm 以上で口径と器高の比が約 1：2 以上の 1～13、口径 11～13 cm で口径と器高の比が約 1：1.5 とやや小振りて体部の立ちあがり急な 14～21、口径約 14 cm 以上で口径と器高の比が約 1：1.5 の 22～28 に分かれる。器高は、約 7.5 cm 以上。汁椀に相当する、飯椀より器高が低い 29～82・85 は、器高が 4～7 cm 以下で、口径は 10～14 cm、口径と器高の比が約 1：2～3。口径と器高の比が約 1：2.5～2 で、口径約 11 cm 以下の 30～37、器高が 5.5～7 cm で、口径が 11～14 cm の 38～52、口径と器高の比が約 1：2.5 で、器高が 5 cm 以下、口径が 12.5 cm 以下の 73～82・85、器高が 5.5 cm 以下で、口径が 12.5～14 の 53～72 に分かれる。70～72 は高台裏に刻文があり、器形的にも若干古いものかとも考えられる。皿に相当する 83・84・86～107 は、器高 2.5～4 cm、口径 10～12.5 cm、口径と器高の比が約 1：3 以下。口径が約 11 cm 以上の 83・84・86～97、11 cm 以下の 98～107 に分かれる。108～110 は玉縁を持つ椀で、108 は内外とも赤漆で 109・110 は黒漆。腰高に相当する 111～116 は飯椀同様高台が高いが、器高が低いもの。117～124 は蓋。125 は端反の椀。126 は一文字腰椀 B に相当する。127 は平椀。128 は器台だと考えられる。129・130 は鉢。131・132 は皿で、大小のセットだと考えられる。133～138 は口径に対して高台幅が狭いもので盃。

漆の上塗りは、外面黒内面赤が 8 割強で、内外とも黒が 1 割。漆絵は全体の 8 割ほどで確認でき、外面のみがほとんど。家紋風の丸文は 4 割ほどである。漆絵の種類は、植物文が 6 割ほどで、鶴・亀・松・竹を描く蓬萊文が 2 割ほどであり、特に鶴と亀が目立つ。黄漆が 4 割ほどで使用されている。

箸（第 72 図 139～151） 約 440 点を資料化し、13 点を掲載した。139・140 は一方の端のみを細く削る片口箸、141・142 は端を削り込まず同じ太さの寸胴箸、143～151 は両端とも削られる両口箸。両口箸が約 7 割、片口箸が 2 割、寸胴箸が約 1 割を占める。151 は黒漆塗りで、上部のみが赤漆塗りで、また、赤漆で同心円文を描く。長さは約 19～35 cm まであり、23 cm 以下、23～25 cm、25～28 cm、28～29.5 cm、30 cm 以上に分かれ、特に 25～28 cm で 5 割を占める。

杓子・匙（第 72 図 152～156） 152 は柄が別作りだと考えられる。152・153 は身部が湾曲するが、154～156 は平坦。155・156 は先端が直線的であり、他の用途も考えられる。

柄（第 72 図 160～162） 160 は方形の、161・162 は丸い穴が開く。包丁や工具などの柄。

篋・切匙（第 73 図 163～179） 163～165 は篋、厚さ 0.3 cm ほどで、長さは約 19～25 cm、幅 3 cm 前後。板を弧状に切って柄とし、先端は細く尖らせる。身の先端は、直角もしくは斜めに切る。蒲鉾板かとも考えられる。167～179 は切匙、播鉢の播目に詰まったものや、底に残ったものをとるための道具。身の部分が長くナイフ状のものと、短いものがある。柄先端は、尖らせるものと、直角のものがある。長さは 16～29 cm、幅は 2～5 cm。

楊枝（第 73 図 180～183） すべて頭部を斜めに切り落とし、先端に向かって細くなる。

栓（第 74 図 184～201） 樽などの栓。側面に 1、2 個の穴が開くものが多い。穴は貫通するものと途中で止まるものがある。断面形状は、逆三角形で先端が細くなるものが多いが、192・200 のように台形を呈するものもある。頭部は面取りするものもある。長さは、約 14～7 cm。

容器（第 74 図 202～第 76 図 233） 円形板を持つものの法量は、復元径を含み 4～46 cm。7 cm 以下、8～11 cm、12～15 cm、16～25 cm、28～39 cm、40 cm 以上に分かれる。8～25 cm で約 8 割を占める。202～206 は曲物。直径約 6～24 cm まであり、約 6 cm、8 cm 前後、約 13～14 cm、16 cm 以上に分かれる。約

13～14 cmで6割を占める。203は柄杓で柄が一部残存。207・208は径2 cm前後の穴が開き、樽の蓋。209～212・214・215・218も蓋。209・211・212は摘みや取手の痕跡がある。210は文様を彫り込んでいる。211は落とし蓋。214は内面にタガ状の蓋受けを持つ。213・216・217は楕円形を呈す。216は長軸側に抉りがある。219～233は底板。

折敷など(第77図234～244) 長さから3種類に分類される。31 cm前後(約1尺)、23 cm前後(約8寸)、10 cm(約3.5寸)。238・239は長方形を呈し、四隅を切り落とす。

釣瓶(第77図245) 逆台形状を呈し、結合は釘を使用。取手の中央に円形の穴。

取手・脚(第78図246～258) 246～253は脚。252以外は折敷や三方などの脚板。254～258は取手。254・255は蓋などのもの。

箱物(第78図259～264) 259～262は箱物の側板。263・264は蓋。

工具類など(第79図265～277) 266～268は刷毛。266は全体的に細く、柄が明瞭ではない。267・268は幅広であり、柄が短い。267以外は柄に穴が開く。268には「志?右衛門」と刻文字があり、毛が残存する。269・270・273は糸巻。269を十字に2段に組み、回りに273を4本立てて糸巻となる。270は四辺が曲線を描き、糸巻だと考えられる。271は傘の手元轆轤。上下に動く事により、傘が開閉出来る。272・275～277は楔。方形の材を斜めに切り落としたもの。274は長さ18 cm幅4.5 cmの柄を持つ加工木で、本体部は直径約13 cmの円形。縁が一段下がっており、蓋かとも考えられる。なお、今回図示出来なかったが、棕櫚箒が2点出土しており、大きい方で長さ約30 cm、幅20 cm、厚み1.5 cm。

玩具類・加工木(第80図278～295) 278～280・282～284は人形。278～280・282・283は操り人形の首部。284は座像。278は首底部が筒状となる。憤怒の表情の男子。279は頭部に毛髪孔がある女子。280は、顔に歌舞伎の隈取のように立体的に彫り込む。頭頂部と首底部に穴がある。282は頭頂部後方と、首の下部に直角方向に穴があり、首に段がつく。283は顔の造作が簡略化されている。281は馬形。首の底面に2ヶ所穴がある。285・286は舟形。両方とも縁を持つ精巧な作り。285は中央、船首、船尾に、286は中央に穴がある。286は船尾を欠損。287は扇のミニチュアで、表が赤漆、裏が黒漆塗り。表面に漆絵。288は将棋の駒で、文字は漆書き。駒の種類は「飛車」。駒先より駒尻が厚い形状。294は杵のミニチュアかと考えられる。289～293・295は用途不明の加工木。

櫛(第80図296～302) 298・299は目が粗く解櫛。297・300～302は目が細かく梳櫛。296は毛筋立。棟は、302が緩いカーブを描くが、他は比較的急である。

下駄(第81図303～第84図362) 総数75点を資料化し、本報告には、60点を掲載した。時期はすべて17世紀代。一木の連歯下駄が4割、一木の割り下駄が2割、差歯の露卯下駄が3割、無歯の下駄が1割である。1点だが、345は釘で台と歯となる部分を接合する。陰卯下駄はない。割り下駄に種類が多い。305は2つに割れたものを釘で接合している。323は中央部に方形の穴があり、再利用か。

木簡・墨書木製品類(第85図363～第86図405) 363～390は荷付札などの木簡。物品と納入した村の名前と人名、または納入先などが書かれる。側面に切り込みがある、370～383・391とない384～390・392～397に分れる。369は蜜柑の荷付札。391～405は墨書木製品類。391～393・395・399は桶などの蓋板で品名や「進上」などと書かれる。391の「濱名納豆」は孝顕寺から檀家に対して歳暮や年玉として送られたものか。392・395の「ひしほ」は、ひしおで塩蔵発酵食品の事か。399の「砂糖」は当時高級品の白砂糖か調味料としての黒砂糖か。「進上」は400・405にもある。402・403はいろはの習字。

(本多)

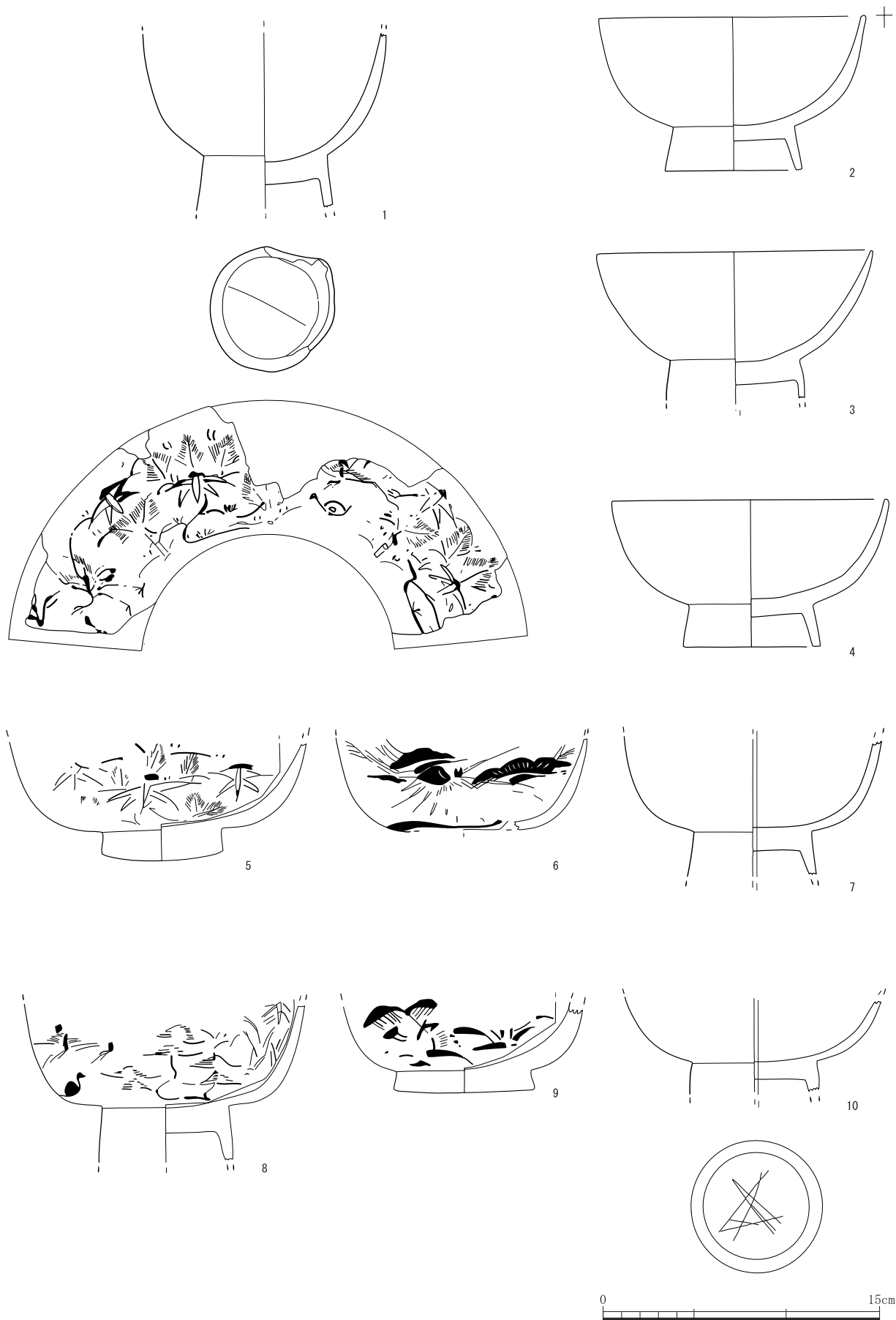


图63 漆器① (S=1/3)

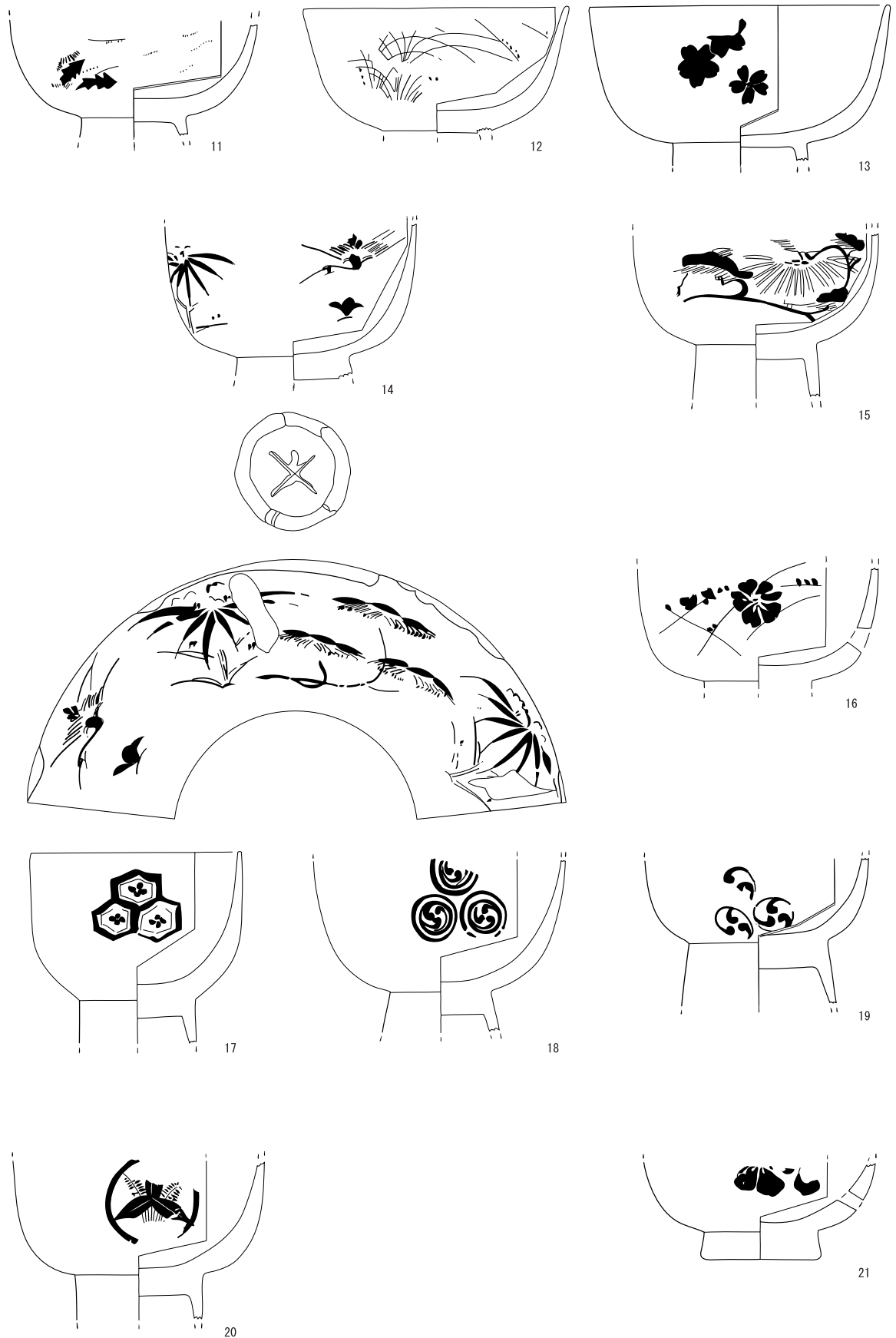


图64 漆器② (S=1/3)

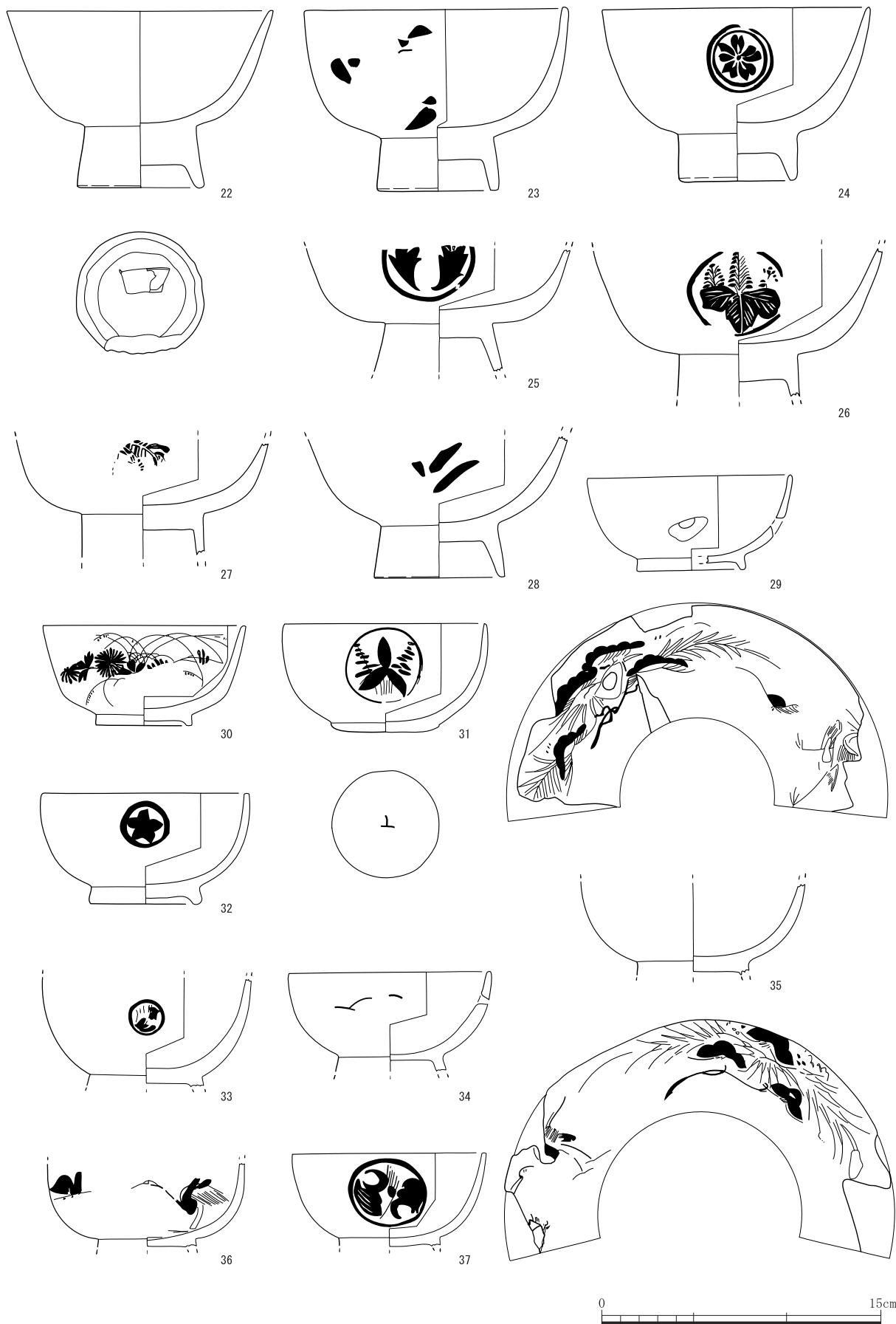


图65 漆器③ (S=1/3)

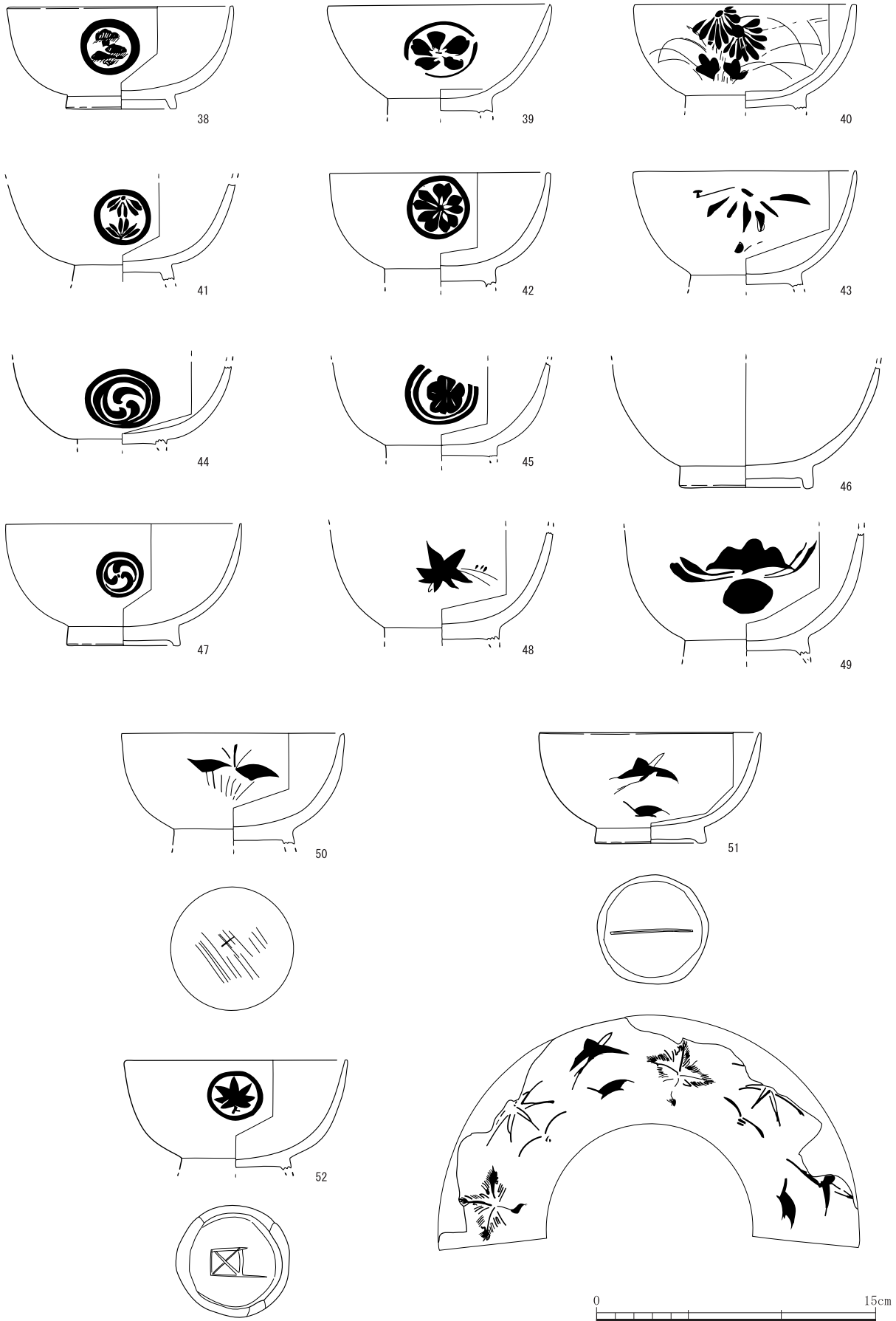


图66 漆器④ (S=1/3)



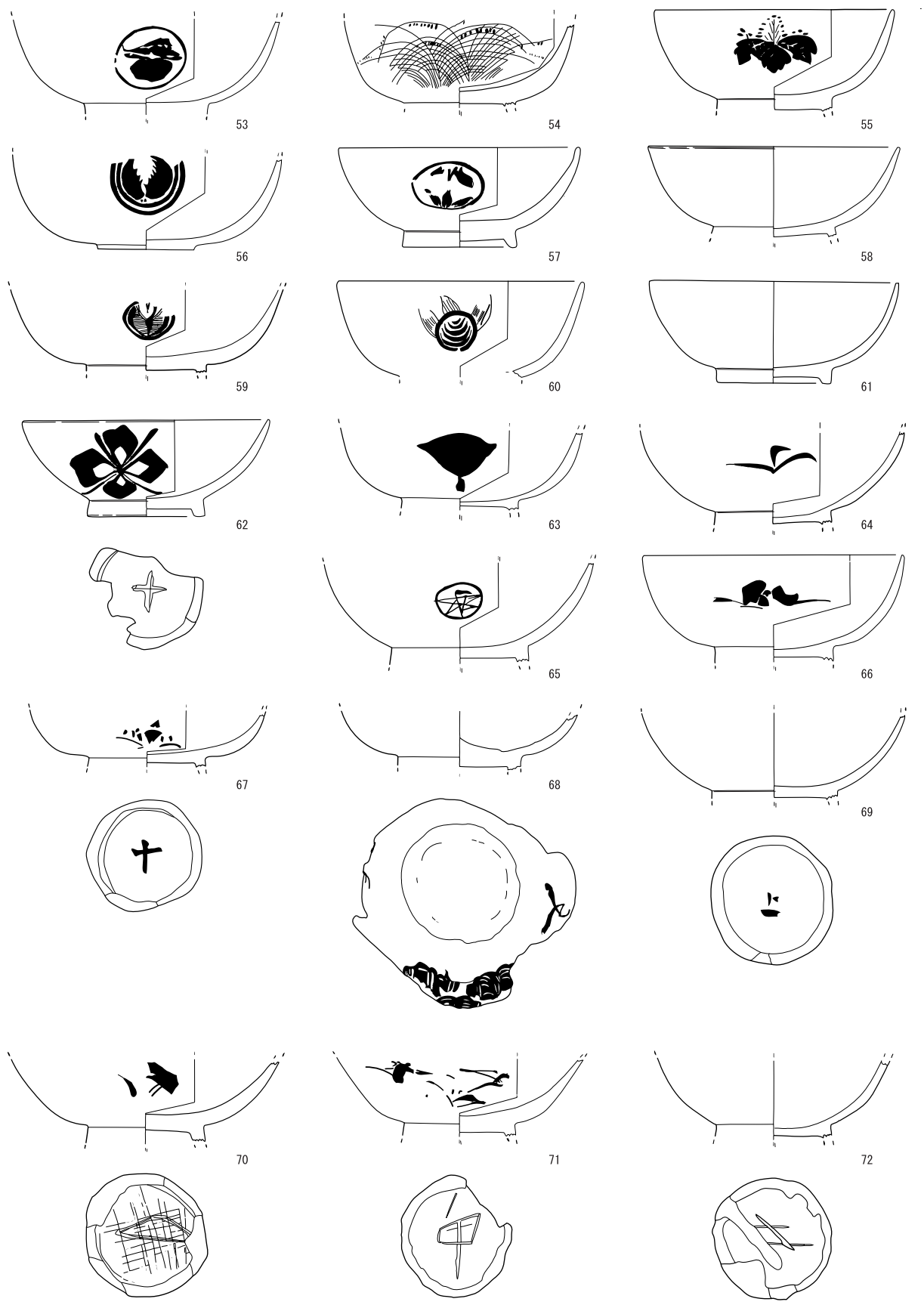


图67 漆器⑤ (S=1/3)

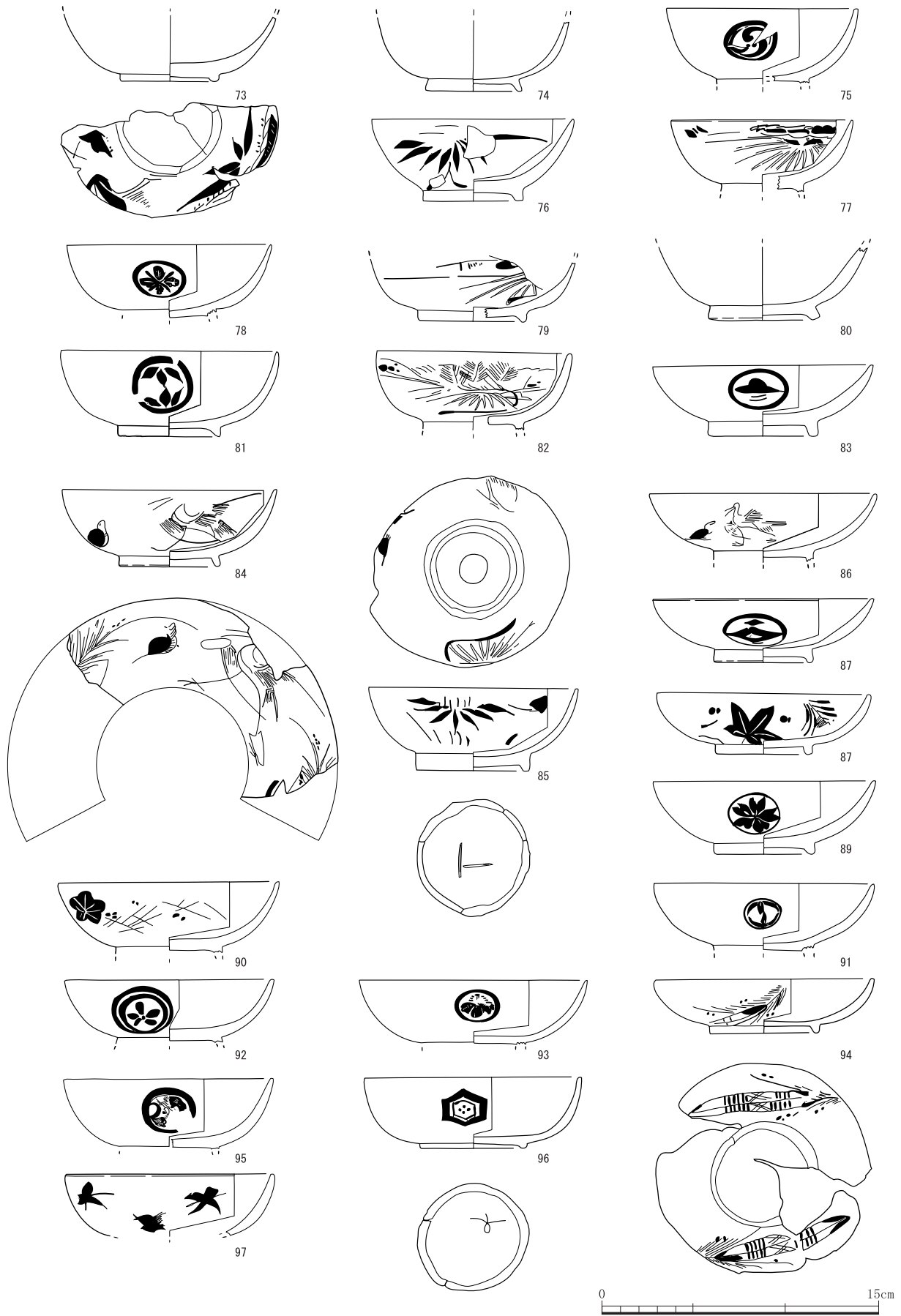


图68 漆器⑥ (S=1/3)

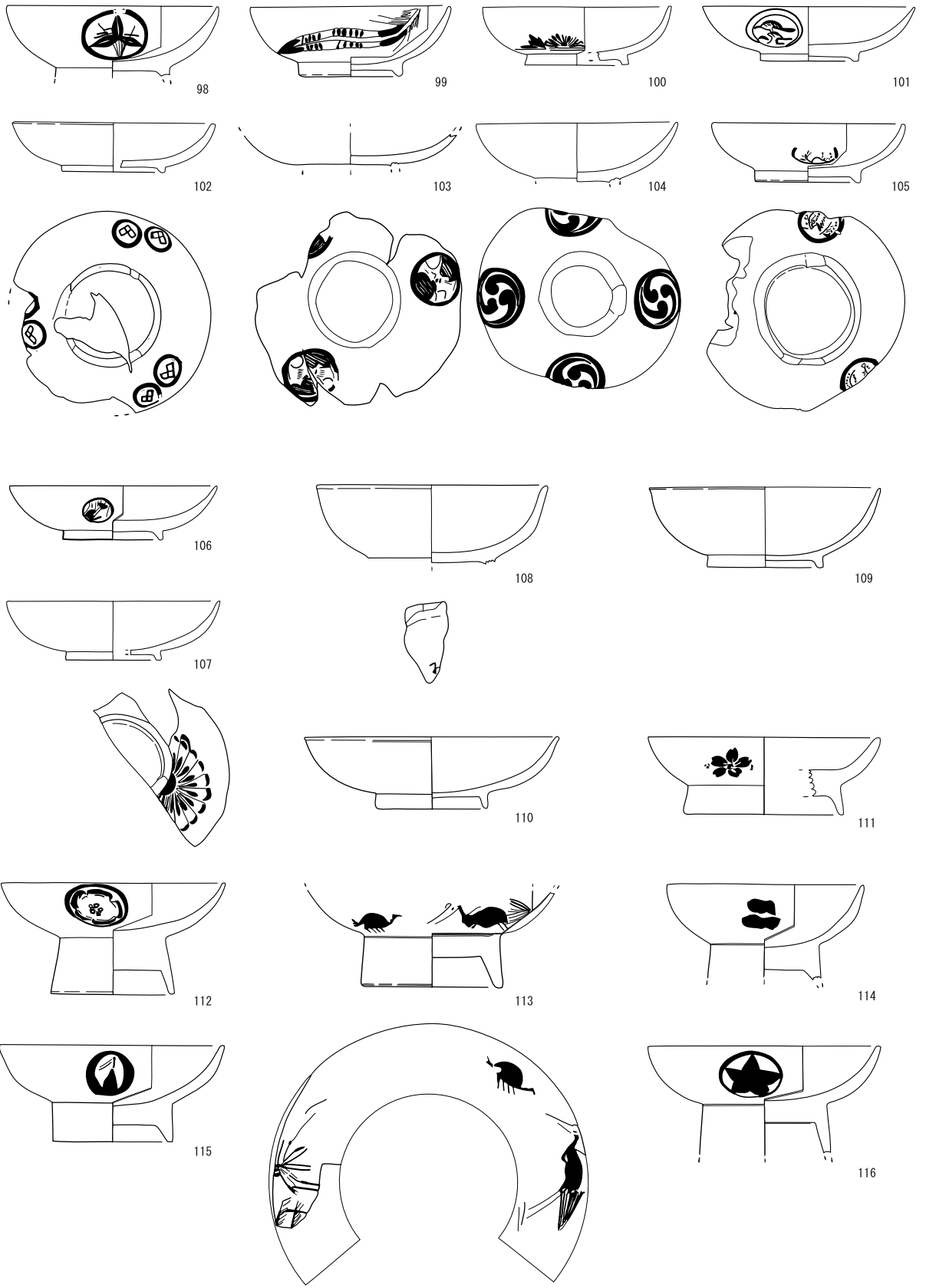


图69 漆器⑦ (S=1/3)

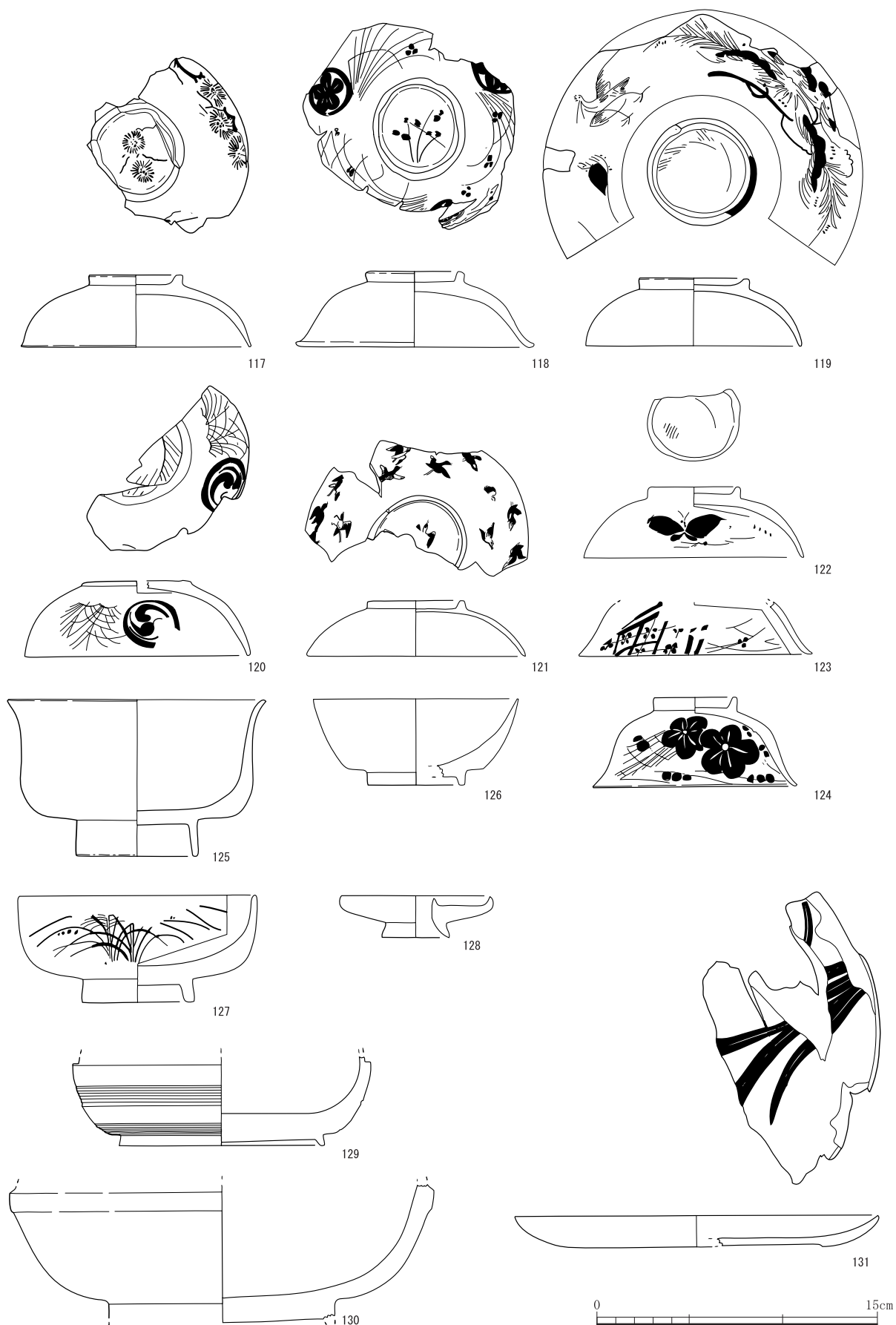


图70 漆器⑧ (S=1/3)

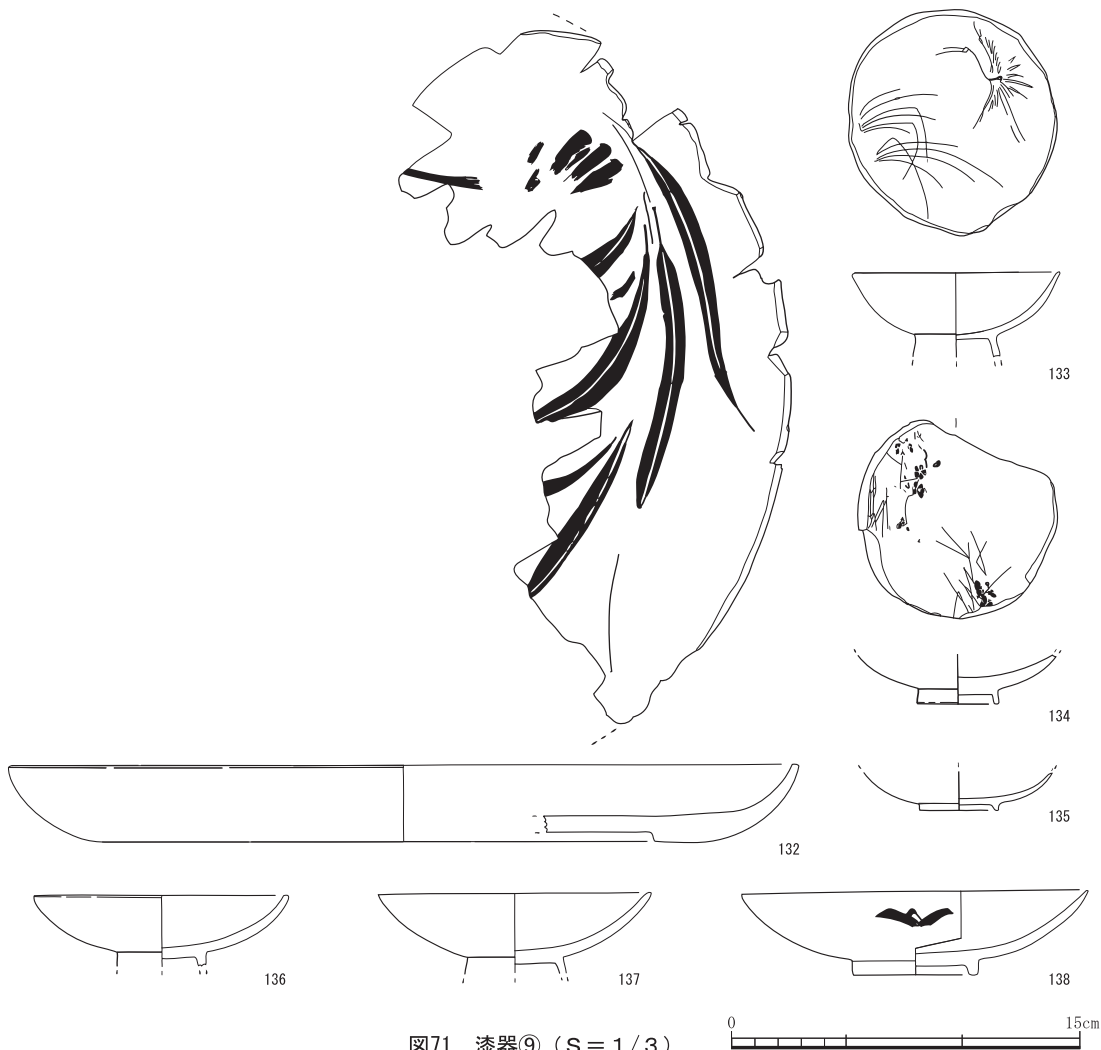


図71 漆器⑨ (S=1/3)

表6 漆器上塗り一覧表

(近世)

種類	(上塗り)						(漆絵)								
	漆器	赤・黒	黒・黒	赤・赤	赤・黒茶	不明など	あり	なし	不明	外面のみ	内外とも	内面のみ	丸紋( )	丸紋( )	全面
点数	229	193	22	12	1	1	179	37	13	174	0	5	57	9	21
割合(%)	-	84	10	5	0.5	0.5	78	16	6	(漆絵ありのみ) 97	0	3	32	5	12

漆絵使用色	黄	黄・金?	金	銀	金・銀
16世紀後-17世紀初	4	-	2	2	1
17世紀前-中	23	3	8	-	-
17世紀中-後	38	2	8	2	-
計	68	5	18	4	1

漆絵種類	蓮葉文	植物	器物	文様・図象	動物	自然
点数	32	90	12	16	9	3
割合(%)	20	55.5	7	10	5.5	2

漆絵植物	90点					
種類	不明	薄	桜	沢瀉	松	桐
点数	54	9	5	4	4	4
種類	梅	楓	菊	笹	瓜	茗荷
点数	3	2	2	1	1	1

漆絵動物	10点					漆絵自然	1点
種類	鶴	鳥	亀	蝶	動物	種類	礎
点数	5	2	1	1	1	種類	1

高台裏	8点				
漆掛種類	上	一	十	隅立井筒	不明
点数	2	1	1	1	3
高台裏	20点				
刻文種類	十	一	甲		不明
点数	4	3	1	1	11

漆絵文様・図象	16点			
種類	巴	亀甲	花菱	目結
点数	9	4	2	1

漆絵器物	12点					
種類	扇	襖	鏡	宝珠	扇が失	斧?
点数	5	2	2	1	1	1

(中世)

種類	(上塗り)						(漆絵)									
	漆器	赤・黒	黒・黒	赤・赤	黒・赤	不明など	あり	なし	不明	外面のみ	内外とも	内面のみ	内・外?	丸紋( )	丸紋( )	全面
点数	90	28	51	9	1	1	74	11	5	26	27	17	4	3	3	3
割合(%)	-	31	57	10	1	1	82	12	6	(漆絵有りのみ) 35	36	23	5	4	4	4

漆絵種類	蓮葉文	植物	器物	文様・図象	動物
点数	18	14	19	3	5
割合(%)	30.5	24	32	5	8.5

高台裏	6点					
漆掛種類	一	吉?			不明	
点数	3	1			2	
高台裏	15点					
刻文種類	大	上	一	×	三	不明
点数	2	1	1	1	1	8

植物	14点						器物	19点			文様・図象	3点		動物	5点	
種類	木瓜	桐	橘	不明	扇	宝珠	鏡?	龜甲文	菱形文		鶴	鳥	百足			
点数	3	1	1	9	16	2	1	2	1		3	1	1			

表7 漆器觀察表

挿圖 番号	写真 図版	遺構番号	時期	器種	上				塗		高台裏		法量(cm)				備考	
					内面	外面	漆		繪	刻印	漆文字・記号		口径	器高	高台径	高台高		
							位置	色			種類	(圖線)						色
63-1	52	9- 02	16世紀末～17世紀初	飯椀	赤	黒	外		赤	蓮葉文(松、竹、鶴、亀)			(13.2)	(9.5)	(7.4)	(2.9)		
63-2	52	10- 1006A	17世紀中～後	飯椀	黒	黒	無						14.6	8.2	7.4	2.4		
63-3	-	9- 包含層	17世紀	飯椀	黒	黒	無						15.0	8.2	(7.5)	(2.5)		
63-4	52	10- 1005	17世紀前～中	飯椀	黒	黒	無						15.0	7.9	6.4	2.3		
63-5	52	4- 510A	17世紀前	飯椀	赤	黒	外	全面?	赤、黄	蓮葉文(松、竹、亀)			(16.0)	(6.2)	(6.6)	(1.6)		
63-6	52	10- 1005	17世紀前～中	飯椀	赤	黒	外		赤、黄土	蓮葉文(松、植物)			(13.6)	(5.2)	-	-		
63-7	-	2- 201	16世紀後～17世紀初	飯椀	黒	黒	無						(14.0)	(7.5)	(7.0)	(2.5)		
63-8	52	2- 201	16世紀後～17世紀初	飯椀	赤	黒	外	全身	赤	蓮葉文(松、竹、鶴、亀)			(15.2)	(8.5)	(7.2)	(3.0)		
63-9	52	9- 04	17世紀初	飯椀	赤	黒	外		赤	蓮葉文(松)			(13.0)	(5.0)	(7.6)	(0.7)	高台部削平?	
63-10	-	3- 228	17世紀初～後	飯椀	赤	黒	-				有		(14.0)	(5.4)	(7.0)	(1.8)		
64-11	52	10- 1005	17世紀前～中	飯椀	赤	黒	外	全面?	赤、金、黄土	植物			(12.8)	(6.1)	(5.6)	(1.1)		
64-12	52	10- 1006A	17世紀中～後	飯椀	赤	黒	外	全面?	金	薄?			13.8	(6.5)	(5.6)	(0.2)		
64-13	52	3- 227	17世紀初	飯椀	赤	黒	外	3	金	桜?			15.6	(8.2)	(7.2)	(1.2)		
64-14	52	10- 1005	17世紀前～中	飯椀	赤	黒	外		赤、黄	蓮葉文(松、竹、鶴、亀)		「十」	(13.0)	(8.0)	(6.1)	(0.7)		
64-15	52	4- 401	17世紀中～後	飯椀	赤	黒	外		赤、黄、黄土	蓮葉文(松、竹、鶴、亀)			(12.6)	(8.5)	(6.6)	(2.8)		
64-16	52	4- 401	17世紀中～後	飯椀	赤	黒	外	2	赤、黄	花、すずき?			(12.4)	(6.6)	(5.6)	(0.8)	体部に穴	
64-17	52	10- 1006A	17世紀中～後	飯椀	赤	黒	外	3	赤	三つ盛り亀甲			11.0	(9.9)	(6.1)	(2.3)		
64-18	52	10- 1005	17世紀前～中	飯椀	赤	黒	外	3	金	右三つ巴	x 3		(12.6)	(9.2)	(6.0)	(2.2)		
64-19	-	9- 02	16世紀末～17世紀初	飯椀	赤	黒	外	3	赤	右三つ巴	3		-	(4.0)	(8.0)	(3.2)		
64-20	-	4- 401	17世紀中～後	飯椀	赤	黒	外	2	赤	沢瀉			(13.0)	(8.2)	(6.5)	(2.4)		
64-21	52	10- 1005	17世紀前～中	飯椀	赤	黒	外	12	赤、黄	花			(12.0)	(5.0)	(6.2)	(1.4)	体部に穴	
65-22	-	10- 1036	17世紀中～後	飯椀	赤	黒	外	1	赤	蓮葉文(植物)	有		14.2	9.5	6.8	3.2		
65-23	52	10- 1005	17世紀前～中	飯椀	赤	黒	外	1	赤?				14.2	9.7	6.6	2.8		
65-24	52	4- 401	17世紀中～後	飯椀	赤	黒	外	3	赤、黄	植物			14.4	9.2	6.4	2.5		
65-25	52	10- 1006A	17世紀中～後	飯椀	赤	黒	外	3	黄、黄土	抱き若荷?			(14.2)	(6.7)	(7.0)	(2.7)		
65-26	-	10- 1005	17世紀前～中	飯椀	赤	黒	外	3	赤、黄土、金	桐			(15.6)	(8.2)	(6.6)	(2.6)		
65-27	52	10- 1006A	17世紀中～後	飯椀	赤	黒	外	3	赤	植物(葉)			(11.6)	(6.4)	(6.6)	(2.6)		
65-28	-	3- 229	17世紀前～後	飯椀	赤	黒	外			植物?、?	2種?		(14.0)	(7.5)	7.0	3.9		
65-29	-	10- 1005	17世紀前～中	汁椀	赤	黒	外		赤、黄、黄土	蓮葉文(鶴、亀、松、植物)			10.8	5.0	5.6	0.8		
65-30	52	3- 55	17世紀中～後	汁椀	赤	黒	外	全面	銀	植物			11.0	5.3	5.2	0.6		
65-31	52	3- 227	17世紀初	汁椀	赤	黒	外、高台裏	3	外 赤、黄	立ち沢瀉		赤	「上」	11.0	(5.6)	5.8	(0.5)	
65-32	52	4- 401	17世紀中～後	汁椀	赤	黒	外	3	赤、黄	花			11.2	5.9	6.2	0.9		
65-33	52	4- 401	17世紀中～後	汁椀	赤	黒	外	3	赤、黄	植物			(11.2)	(5.9)	(6.3)	(0.6)		
65-34	52	3- 229	17世紀前～後	汁椀	赤	黒	外		赤?				11.0	(5.3)	(6.0)	(0.8)		
65-35	52	10- 1036	17世紀中～後	汁椀	赤	黒	外		赤、黄土	蓮葉文(松、植物、鶴、亀)			(11.6)	(5.1)	(6.0)	(0.8)		
65-36	-	10- 1036	17世紀中～後	汁椀	赤	黒	外		赤	蓮葉文(鶴、亀、松)			(10.6)	(4.5)	(5.4)	(0.5)		
65-37	-	10- 1005	17世紀前～中	汁椀	赤	黒	外			?			10.2	(5.0)	(5.4)	(0.6)		
66-38	52	10- 1036	17世紀中～後	汁椀	赤	黒茶	外	3	赤、黄土、金	右三階松 「引掻き」			12.2	5.5	6.0	0.7		
66-39	-	10- 1005	17世紀前～中	汁椀	赤	黒	外		赤、黄	花			12.0	(6.0)	(5.6)	(1.1)		
66-40	52	4- 401	17世紀中～後	汁椀	赤	黒	外	全面?	赤、黄	植物			12.0	(5.6)	(6.5)	(0.8)		
66-41	52	3- 03	17世紀後	汁椀	赤	黒	外	3	赤	植物			(12.2)	(5.3)	(5.5)	(1.0)		
66-42	53	4- 401	17世紀中～後	汁椀	赤	黒	外	3	赤	植物			12.0	(6.1)	(6.0)	1.0		
66-43	52	10- 1005	17世紀前～中	汁椀	赤	黒	外		赤	蓮葉文(植物、鶴、?)	有		12.1	(6.1)	(6.2)	(0.7)		
66-44	52	10- 1006A	17世紀中～後	汁椀	赤	黒	外		赤、黄土	右三つ巴			(11.8)	(4.4)	(4.8)	(0.4)		
66-45	53	4- 401	17世紀中～後	汁椀	赤	黒	外	3	赤、黄	花			(11.8)	(5.3)	(6.0)	(0.9)		
66-46	53	3- 09	16世紀後～17世紀初	汁椀	黒	黒	外	3	赤	蓮葉文?			(14.4)	(6.6)	7.4	1.1		
66-47	52	10- 1005	17世紀前～中	汁椀	赤	黒	外	3	赤、黄	右三つ巴			12.6	6.5	6.2	1.0		
66-48	53	10- 1005	17世紀前～中	汁椀	赤	黒	外		赤、黄	花、薄?			(11.8)	(6.2)	(6.2)	(1.0)		
66-49	52	10- 1006A	17世紀中～後	汁椀	赤	黒	外	1?	赤	?			(12.8)	(6.7)	(6.8)	(0.9)		
66-50	52	3- 227	17世紀初	汁椀	赤	黒	外、高台裏		外 赤	植物		赤	「-?」	12.0	(6.0)	(6.6)	(0.9)	
66-51	52	10- 1006A	17世紀中～後	汁椀	赤	黒	外		赤、金	蓮葉文(鶴、亀、竹)	有		12.0	5.9	6.0	0.9		
66-52	52	10- 1006A	17世紀中～後	汁椀	赤	黒	外	3	赤	楓	有		12.0	(5.9)	(6.0)	(0.7)		
67-53	53	4- 401	17世紀中～後	汁椀	赤	黒	外		赤、黄?	?			(14.0)	(5.1)	(6.4)	(0.7)		
67-54	53	10- 1036	17世紀中～後	汁椀	赤	黒	外	全面?	赤	薄?			(12.0)	(4.5)	(5.8)	(0.5)		
67-55	53	4- 401	17世紀中～後	汁椀	赤	黒	外	3	赤、黄	桐 「引掻き」			12.6	(5.4)	(6.1)	(0.8)		
67-56	53	4- 401	17世紀中～後	汁椀	赤	黒	外	3	赤、黄	植物?			(14.0)	(4.8)	(5.0)	(0.3)	高台部削平?	
67-57	53	10- 1005	17世紀前～中	汁椀	赤	黒	外	3	赤、黄	植物			12.6	5.2	6.0	0.9		
67-58	53	10- 1005	17世紀前～中	汁椀	黒	黒	無						13.2	(4.8)	(6.3)	(0.6)		
67-59	53	10- 1005	17世紀前～中	汁椀	赤	黒	外	3	赤	鶴			(14.2)	(4.5)	(6.2)	(0.5)		
67-60	-	10- 1005	17世紀前～中	汁椀	赤	黒	外		赤、黄	宝珠			13.0	(5.0)	(6.4)	(0.1)		
67-61	53	10- 1006A	17世紀中～後	汁椀	赤	黒	無						13.1	5.2	6.0	0.6		
67-62	53	10- 1006A	17世紀中～後	汁椀	赤	黒	外	2	赤	花		「十」	13.0	5.0	6.2	0.9		
67-63	53	3- 229	17世紀前～後	汁椀	赤	黒	外	3	赤	檜扇			(12.6)	(4.2)	(6.2)	(0.6)		
67-64	53	2- 201	16世紀後～17世紀初	汁椀	赤	黒	外	2?	赤	鶴			(13.8)	(5.0)	(6.2)	(0.8)		
67-65	53	9- 包含層	17世紀	汁椀	赤	黒	外		赤	星?			(14.0)	(5.3)	(7.2)	(0.9)		
67-66	-	10- 1005	17世紀前～中	汁椀	赤	黒	外	2	赤	植物			13.7	(5.6)	(6.2)	(0.9)		
67-67	-	9- 包含層	17世紀	汁椀	赤	黒	外、高台裏	2	赤	蓮葉文?		赤	「十」	(12.2)	(3.0)	(6.2)	(0.5)	
67-68	-	10- 1006A	17世紀中～後	汁椀	赤	黒	外	俄3×2?	赤	俄、?、鍵?			(12.4)	(2.9)	(6.4)	(0.5)		
67-69	53	9- 04	17世紀初	汁椀	赤	黒	高台裏		赤			赤	「上」	(13.8)	(4.6)	(6.6)	(0.5)	

押図番号	写真図版	遺構番号	時期	器種	上				塗		高台裏		法量(cm)				備考
					内面	外面	位置	色	種類	(圏線)	刻印	漆文字・記号	口径	器高	高台径	高台高	
67-70	-	10- 1005	17世紀前~中	汁椀	赤	黒	外	赤	蓬萊文?	有		(12.0)	(4.5)	(6.2)	(0.9)		
67-71	-	10- 1036	17世紀中~後	汁椀	赤	黒	外	赤	蓬萊文(植物、鶴、亀)	有		(13.0)	(4.2)	(6.0)	(0.8)		
67-72	-	10- 1005	17世紀前~中	汁椀	赤	黒	無			有		(12.2)	(4.2)	(6.2)	(0.8)		
68-73	-	10- 1005	17世紀前~中	汁椀	赤	黒	外	赤、金	蓬萊文(鶴、亀、松、竹)			(10.6)	(3.7)	5.4	0.4		
68-74	53	10- 1062	近世	汁椀	赤	赤	無					(10.4)	(4.0)	5.2	0.7		
68-75	53	10- 1006A	17世紀中~後	汁椀	赤	黒	外	赤、黄、黄土	右三つ巴			10.4	(4.1)	(5.0)	(0.3)		
68-76	53	4- 403B	17世紀前	汁椀	赤	黒	外	赤、黄	植物、動物	2種		11.0	4.4	5.4	0.6		
68-77	53	4- 401	17世紀中~後	汁椀	赤	黒	外	赤	植物	全面?		9.6	(4.0)	(4.5)	(0.6)		
68-78	53	10- 1006A	17世紀中~後	汁椀	赤	黒	外	赤、黄土	三木花角			11.0	(4.0)	(5.1)	(0.5)		
68-79	53	4- 401	17世紀中~後	汁椀	赤	黒	外	赤	植物、亀			(11.2)	(3.5)	5.9	0.6		
68-80	53	3- 03	17世紀後	汁椀	赤	黒	無					(11.4)	(4.0)	6.1	0.8		
68-81	-	4- 401	17世紀中~後	汁椀	赤	黒	外	赤、黄	植物			11.8	4.6	5.6	0.6		
68-82	53	4- 401	17世紀中~後	汁椀	赤	黒	外	赤	蓬萊文(松、亀)			10.6	(4.2)	(5.5)	(0.5)	高台部中央に穴	
68-83	53	3- 03	17世紀後	皿	赤	黒	外	赤	?			12.0	3.8	6.0	0.8		
68-84	-	4- 401	17世紀中~後	皿	赤	黒	外	赤	鶴、亀、植物			11.6	4.1	5.5	0.6		
68-85	-	10- 1006A	17世紀中~後	汁椀	赤	黒	外	赤、黄	蓬萊文(竹)	有		11.4	3.4	6.2	0.9		
68-86	53	10- 1005	17世紀前~中	皿	赤	黒	外	金	蓬萊文(鶴、亀、植物)			12.4	(3.7)	(5.4)	(0.6)		
68-87	-	10- 1005	17世紀前~中	皿	赤	黒	外	赤、金	扇?			12.0	3.4	5.4	0.7		
68-88	-	10- 1005	17世紀前~中	皿	赤	黒	外	赤、黄	植物(「掻き」)			11.6	3.3	5.2	0.5		
68-89	53	10- 1005	17世紀前~中	皿	赤	黒	外	赤、黄	桜			12.0	4.0	5.4	0.6		
68-90	53	10- 1006A	17世紀中~後	皿	赤	黒	外	赤、黄土	植物(「掻き」)			12.0	(3.9)	(5.8)	(0.5)		
68-91	53	10- 1005	17世紀前~中	皿	赤	黒	外	赤、黄	笠?			12.0	(3.6)	(5.4)	(0.3)		
68-92	53	2- 201	16世紀後~17世紀初	皿	赤	黒	外	赤、黄	花			11.4	(3.5)	(5.8)	(0.5)		
68-93	53	4- 401	17世紀中~後	皿	赤	黒	外	赤、黄、黄土	桐?			12.4	(3.5)	(5.6)	(0.2)		
68-94	53	10- 1005	17世紀前~中	皿	赤	黒	外	赤、金	?			12.0	2.9	6.0	0.4		
68-95	53	4- 401	17世紀中~後	皿	赤	黒	外	赤	?			11.4	(3.8)	(5.4)	(0.2)		
68-96	53	10- 1006A	17世紀中~後	皿	赤	黒	外	赤、黄	亀甲	有		11.8	3.8	5.8	0.3		
68-97	-	10- 1006A	17世紀中~後	皿	赤	黒	外	赤	鳥			11.4	(3.3)	-	-		
68-98	54	4- 401	17世紀中~後	皿	赤	黒	外	赤	沢瀉			11.0	(3.7)	(6.0)	(0.5)		
68-99	54	4- 401	17世紀中~後	皿	赤	黒	外	赤	植物			10.4	3.6	5.4	0.8		
68-100	-	10- 1005	17世紀前~中	皿	赤	黒	外	赤、金	菊水?			9.8	3.0	5.4	0.6		
68-101	54	10- 1005	17世紀前~中	皿	赤	黒	外	赤	二階松?			11.0	2.8	5.0	0.4		
68-102	54	10- 1005	17世紀前~中	皿	赤	黒	外	赤、金	三つ目	×2		10.6	2.6	5.4	0.3		
68-103	54	3- 50	17世紀中~後	皿	赤	黒	外	赤、黄、黄土	?			(11.0)	(1.7)	(5.0)	(0.1)		
68-104	54	10- 1005	17世紀前~中	皿	赤	黒	外	赤、黄、黄土	左三つ巴			10.4	(3.0)	(4.4)	(0.2)		
68-105	54	4- 403B	17世紀前	皿	赤	黒	外	赤	植物			10.0	3.0	5.5	0.6		
68-106	54	4- 401	17世紀中~後	皿	赤	黒	外	赤、黄	植物			10.6	2.9	5.1	0.5		
68-107	-	4- 410	16世紀後~17世紀初	皿	赤	黒	外	赤、銀	花?			11.0	3.0	5.0	0.4		
68-108	-	10- 1006A	17世紀中~後	椀	赤	赤	高台裏	黒				黒「?」	12.0	(4.2)	(6.5)	(0.4)	玉縁
68-109	54	9- 04	17世紀初	椀	黒	黒	無					12.0	4.1	6.0	0.6	玉縁	
68-110	54	9- 04	17世紀初	椀	黒	黒	無					13.2	3.7	5.8	0.8	玉縁	
68-111	-	10- 1006A	17世紀中~後	腰高	赤	黒	外	赤	桜			12.0	4.0	8.3	1.5		
68-112	54	10- 1006A	17世紀中~後	腰高	赤	黒	外	赤、金	瓜			11.6	5.7	6.4	3.0		
68-113	54	10- 1006A	17世紀中~後	腰高	赤	黒	外	赤	蓬萊文(鶴、亀、松、竹)	有		(12.8)	(5.0)	7.4	2.7		
68-114	-	4- 401	17世紀中	腰高	赤	黒	外	赤	俵?、鍵?	2種		10.2	(5.1)	(5.9)	(2.0)		
68-115	54	4- 401	17世紀中	腰高	赤	黒	外	赤	鶴			11.6	5.1	6.3	2.0		
68-116	53	10- 1005	17世紀前~中	腰高	赤	黒	外	赤	銀星			12.1	(5.7)	(6.8)	(3.7)		
70-117	54	4- 401	17世紀中~後	蓋	赤	黒	外、高台裏	銀?	菊?			12.3	3.8	5.0	0.6	玉縁	
70-118	54	4- 401	17世紀中~後	蓋	赤	黒	外、高台裏	赤、黄	梅?、薄?	、絵		12.8	4.0	5.4	0.6		
70-119	54	10- 1005	17世紀前~中	蓋	赤	黒	外、高台裏	赤	蓬萊文(松、植物、鶴、亀)			11.6	3.6	5.8	0.6		
70-120	-	3- 213B	17世紀初~後	蓋	赤	黒	外、高台裏	赤、黄	右三つ巴、薄?			12.0	(5.0)	(6.0)	(0.3)		
70-121	-	4- 410	16世紀後~17世紀初	蓋	赤	黒	外、高台裏	赤、金	鳥			11.6	3.0	5.2	0.5		
70-122	54	10- 1005	17世紀前~中	蓋	赤	黒	外、高台裏	赤、黄	蝶、植物			11.8	3.7	5.0	0.6		
70-123	-	4- 401	17世紀中~後	蓋	赤	黒	外	赤、黄、黄土	植物			12.6	(2.8)	-	-		
70-124	54	4- 401	17世紀中~後	蓋	赤	黒	外	赤、黄、黄土	梅?、薄?			11.0	4.7	4.5	0.7		
70-125	54	4- 401	17世紀中~後	端反椀	黒	黒	無					13.8	8.3	6.6	1.9	端反	
70-126	-	10- カクラシ	19世紀	一文字腰椀B	黒	黒	無					11.0	4.5	5.2	0.7		
70-127	54	2- 201	16世紀後~17世紀初	平椀	赤	黒	外	銀	薄?			12.6	5.8	6.0	1.3		
70-128	-	10- 1006A	17世紀中~後	器台	黒	黒	無					8.2	2.2	3.6	0.8		
70-129	-	10- 包含層	17世紀	鉢	黒	黒	無					16.0	(4.7)	11.0	0.6		
70-130	-	10- 1005	17世紀前~中	鉢	赤	黒	無					(22.6)	(7.3)	(12.0)	(1.0)		
70-131	-	3- 55	17世紀中~後	皿	赤	黒	内	黒、黄土	植物			19.6	1.7	-	-		
71-132	-	4- 401	17世紀中~後	皿	黒	黒	内	赤、黄	植物			(34.0)	3.2	-	-		
71-133	54	4- 不明	17世紀後	盃	赤	赤	内	銀?	藨草?			9.0	(3.6)	(3.8)	(1.0)		
71-134	-	3- 03	17世紀後	盃	赤	赤	内	金	植物			(8.6)	(2.0)	3.6	0.6		
71-135	-	4- 401	17世紀中~後	盃	赤	赤	無					(8.2)	(1.6)	3.4	0.3		
71-136	54	10- 1005	17世紀前~中	盃	赤	赤	無					11.0	(3.1)	(3.8)	(0.8)		
71-137	-	10- 1006A	17世紀中~後	盃	赤	赤	無					11.8	(3.5)	(4.4)	(0.9)		
71-138	-	10- 1005	17世紀前~中	盃	赤	黒	外	赤	鶴?			15.0	3.5	5.4	0.6		

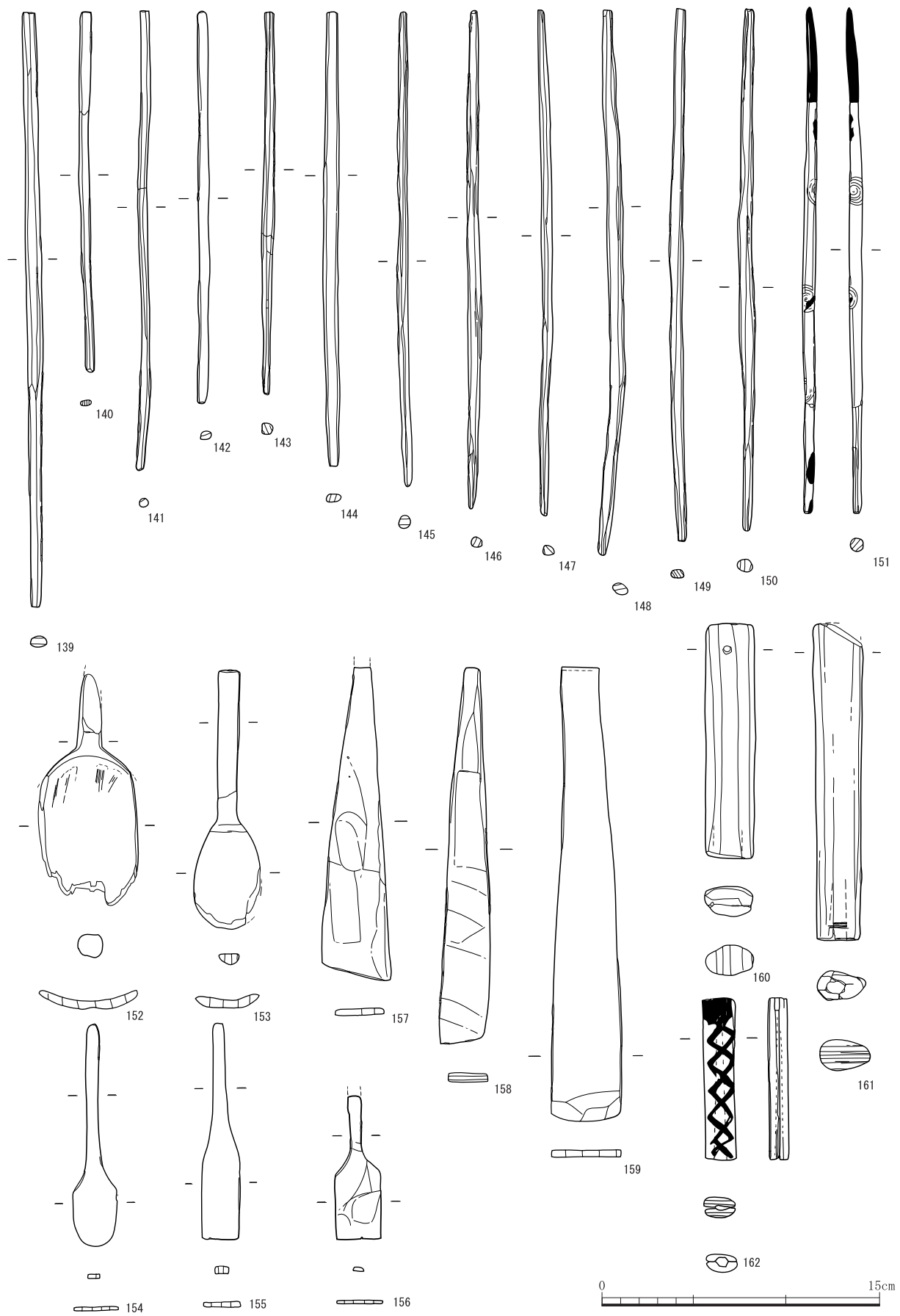


图72 木製品① (S=1/3)



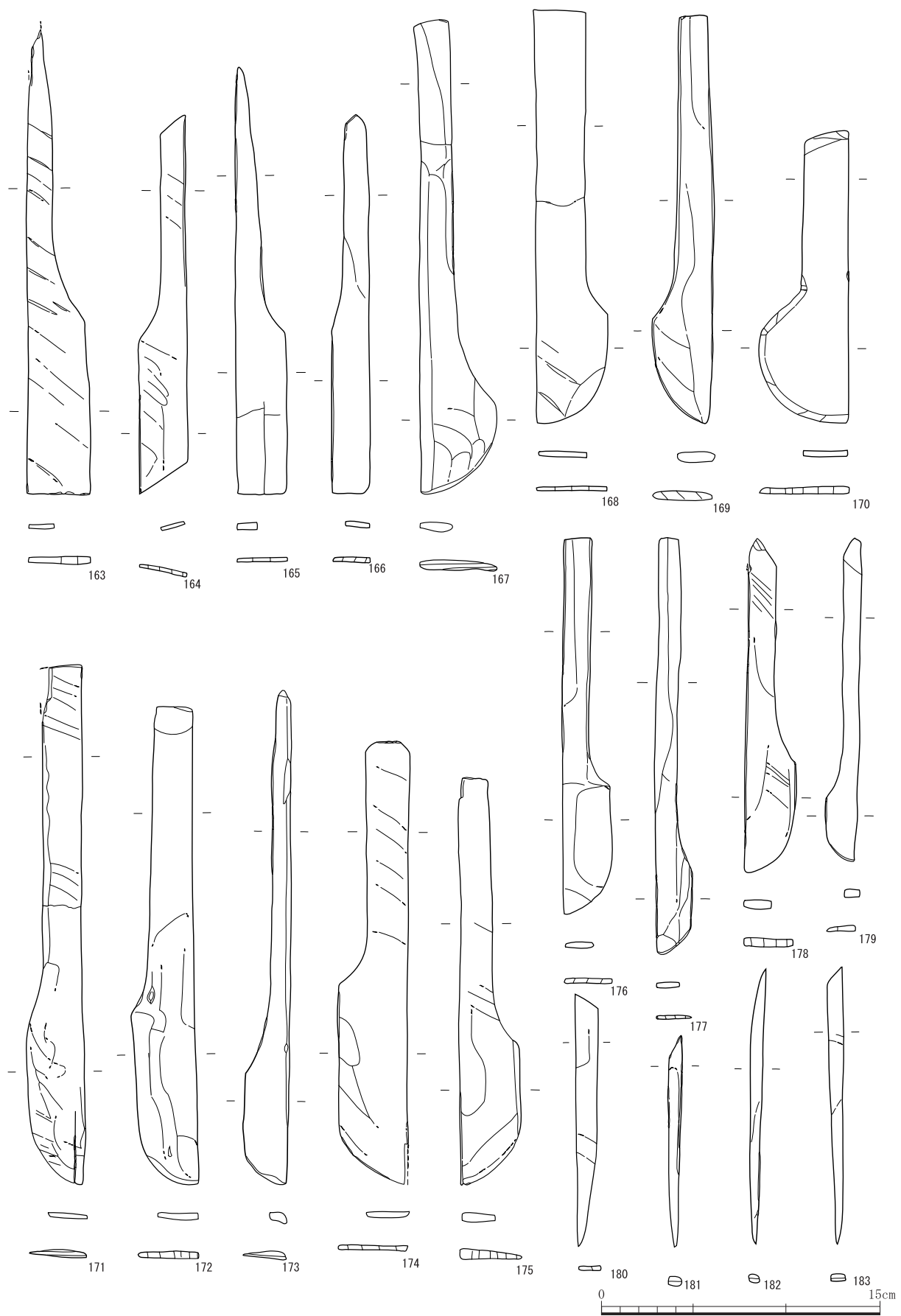
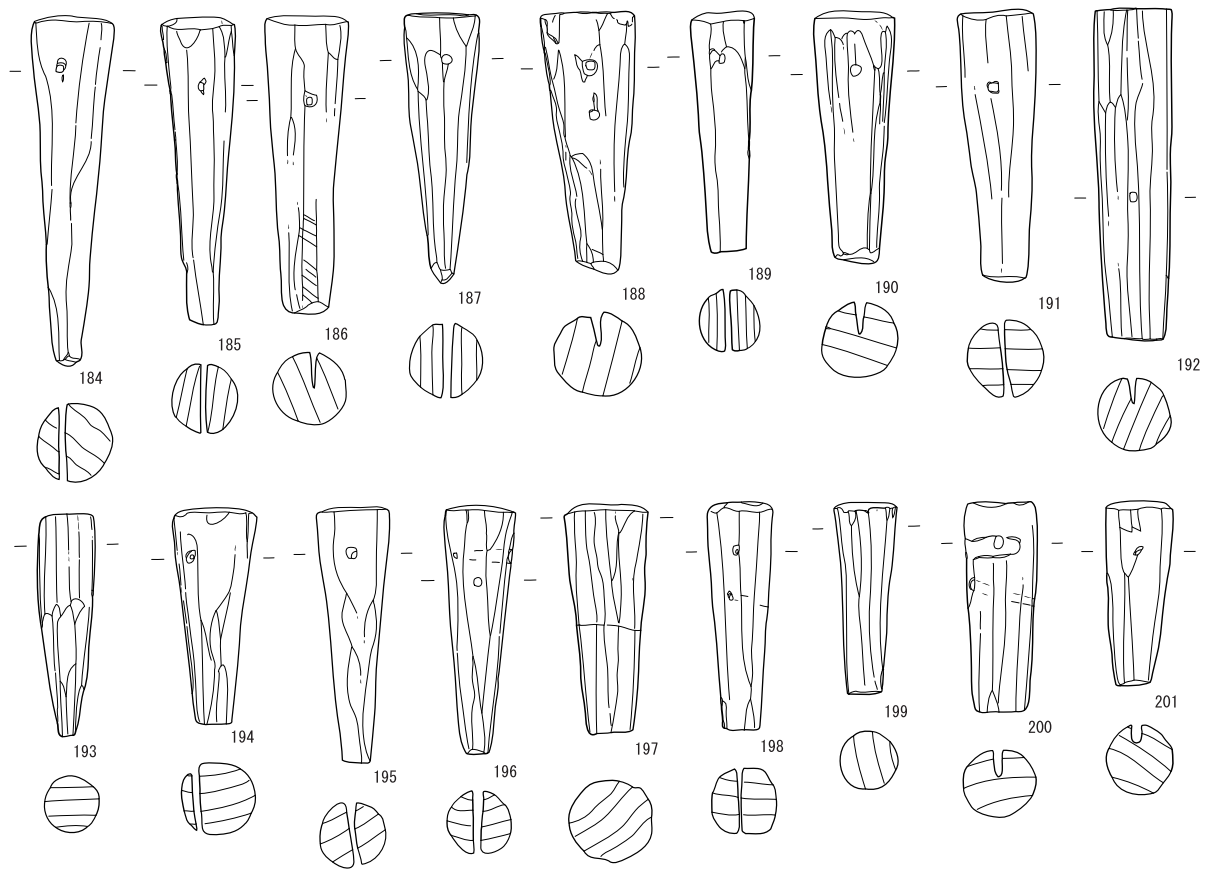
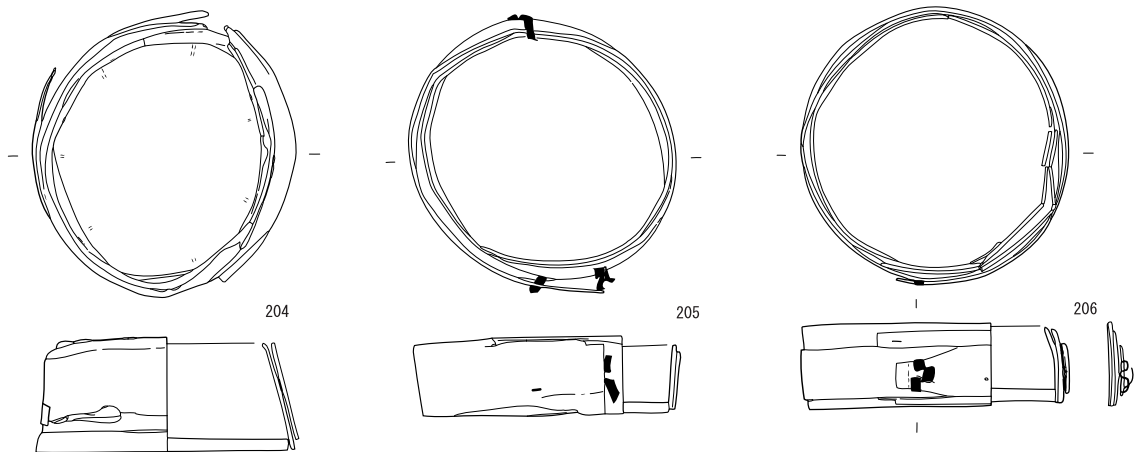
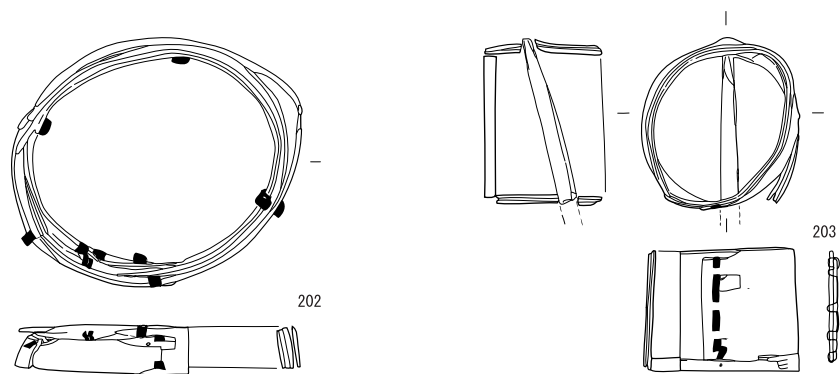


图73 木製品② (S=1/3)



(184~201)



(202~206)

图74 木製品③ (S=1/3・1/4)

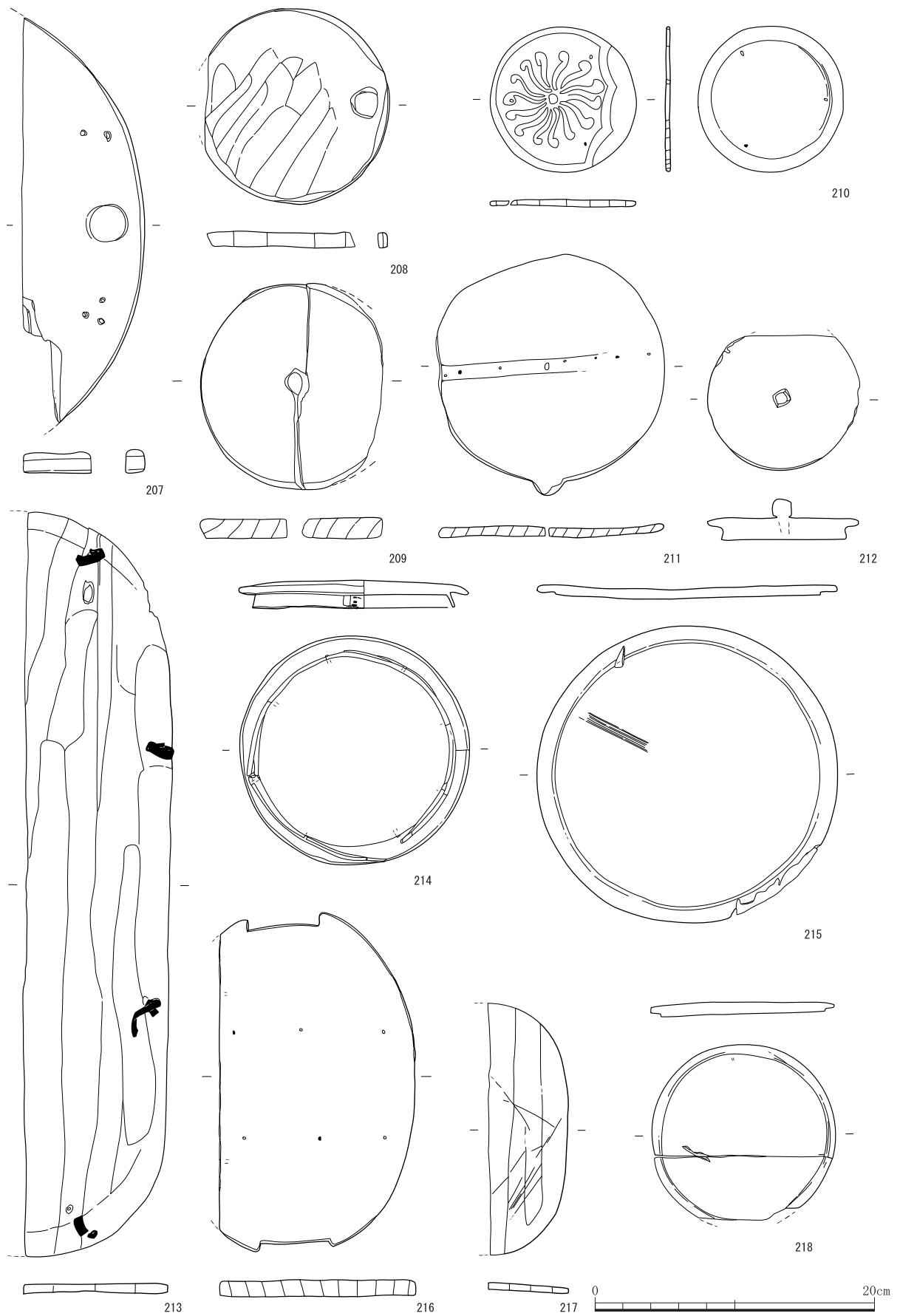


图75 木製品④ (S=1/4)

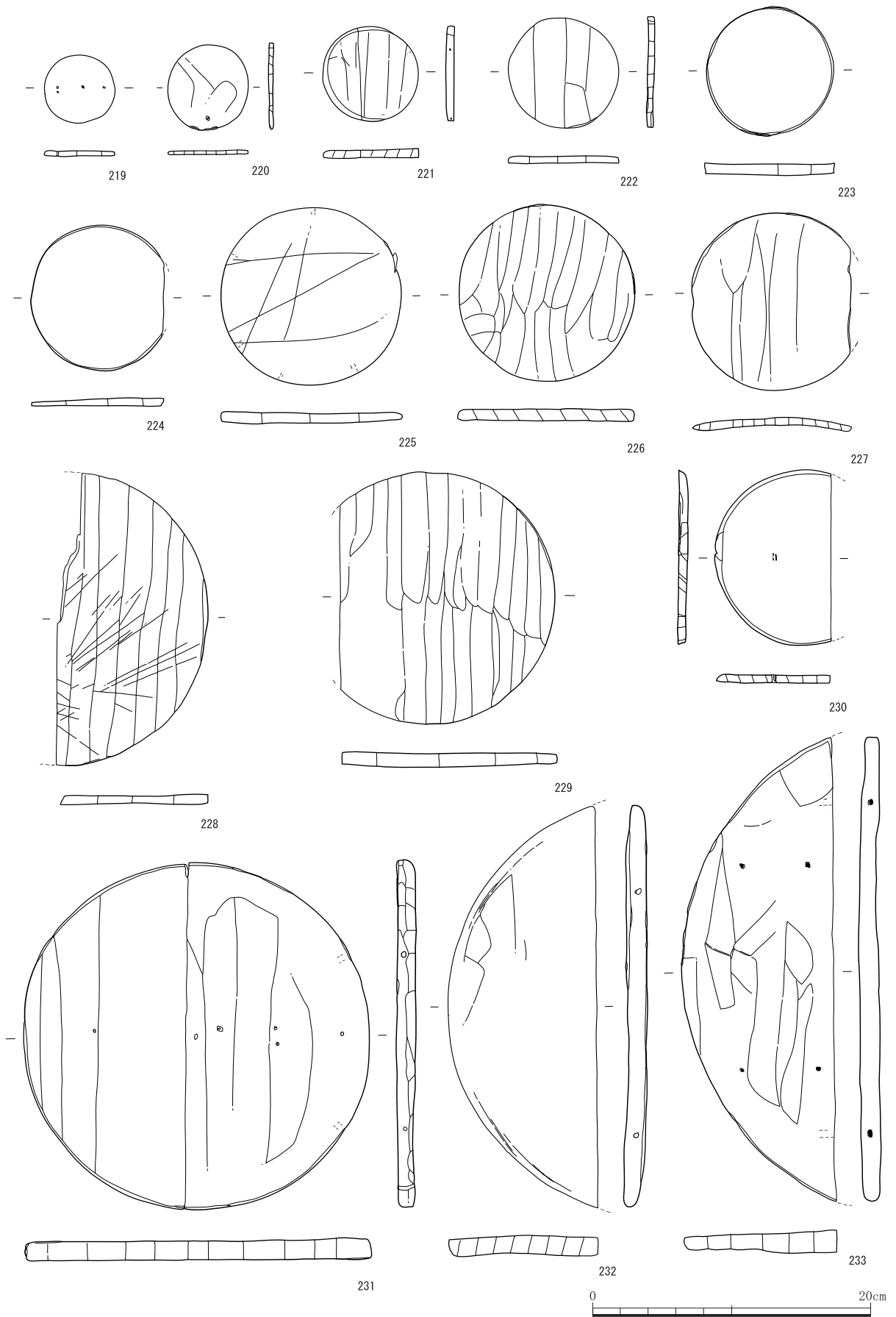


图76 木製品⑤ (S=1/4)

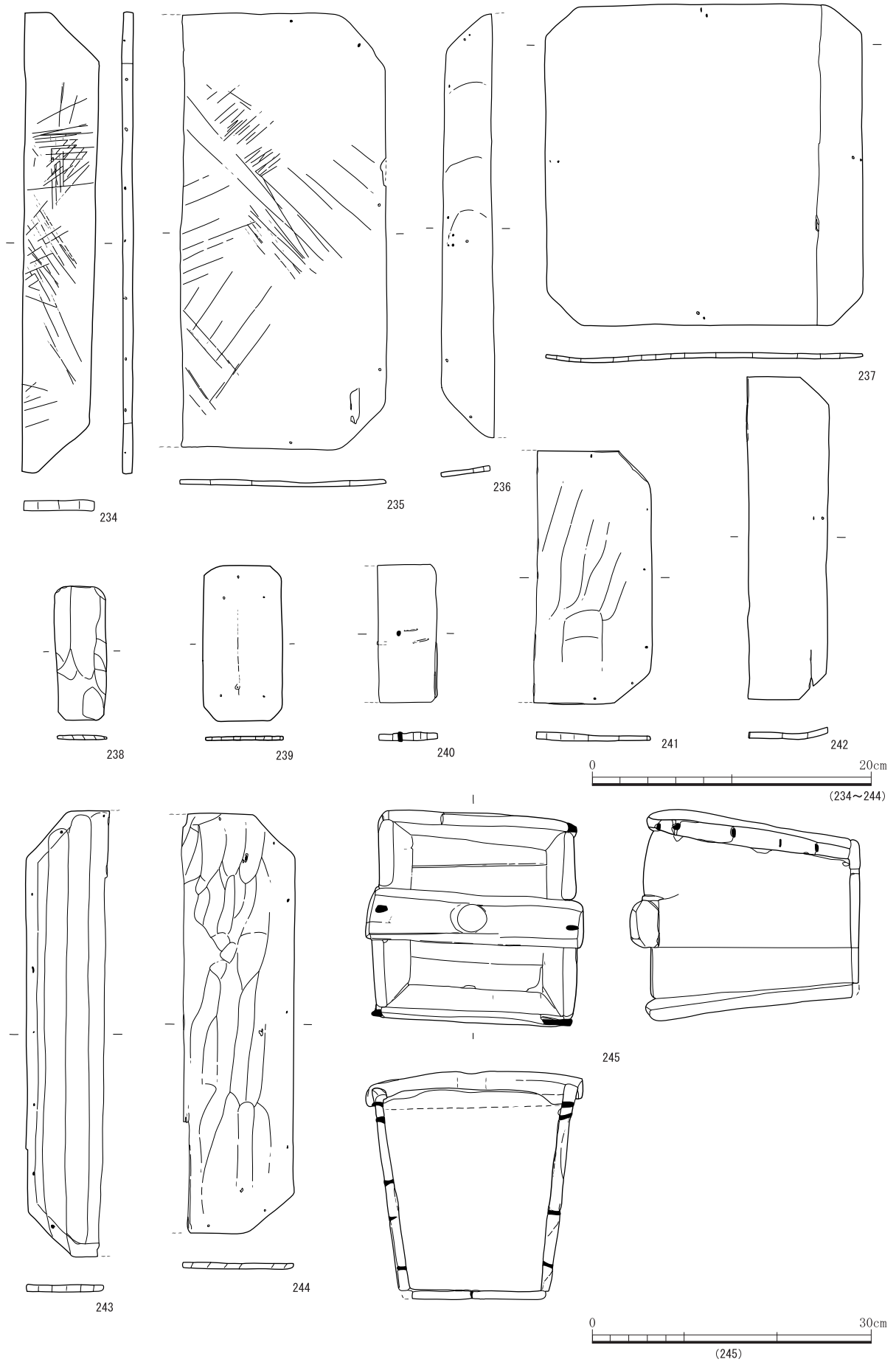


图77 木製品⑥ (S = 1/4 · 1/6)

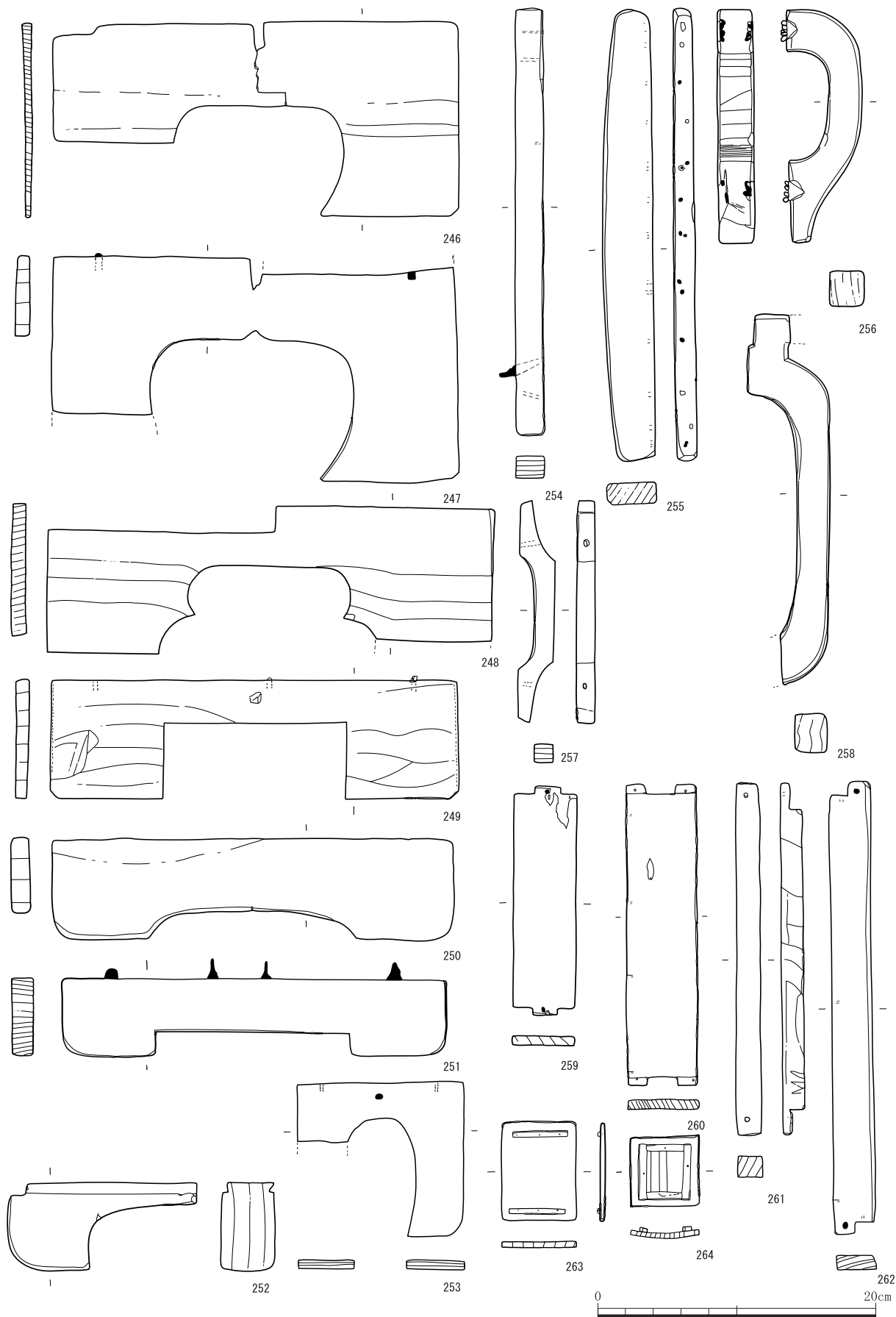


图78 木製品⑦ (S = 1/4)

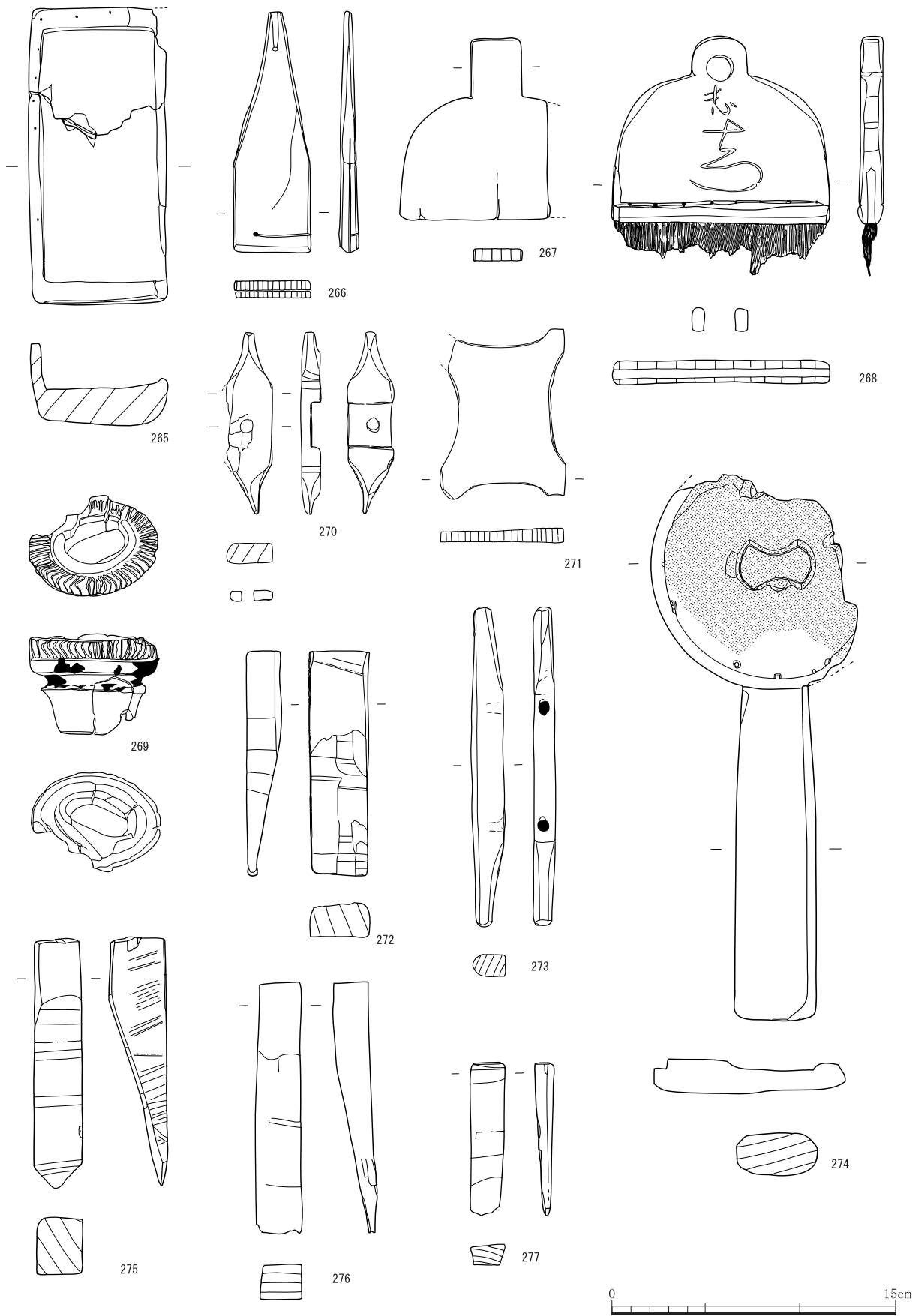


图79 木製品⑧ (S=1/3)

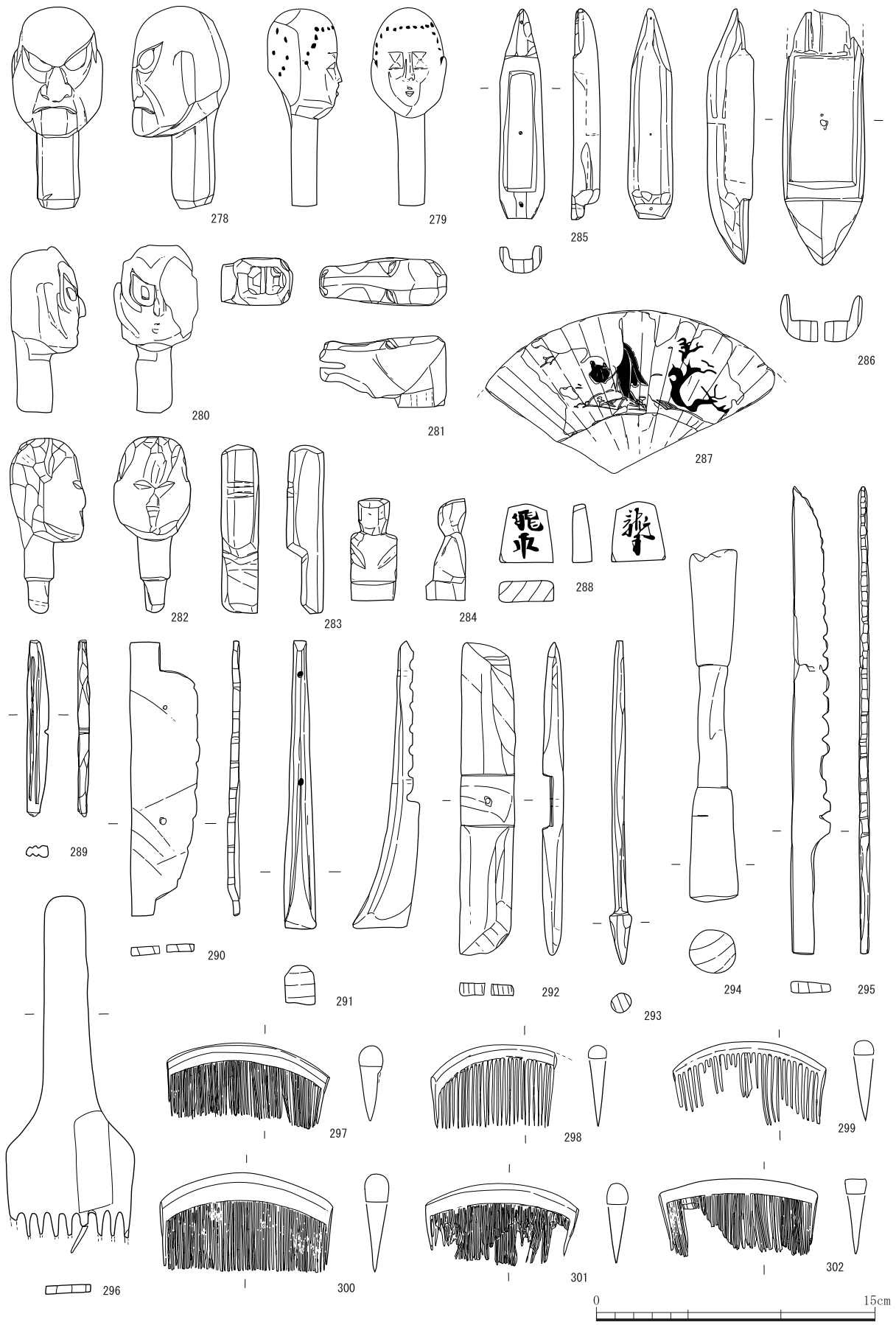
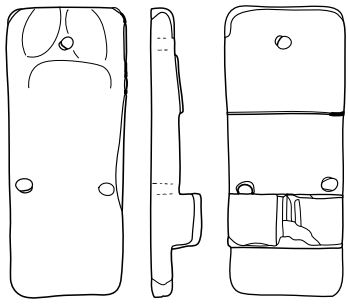
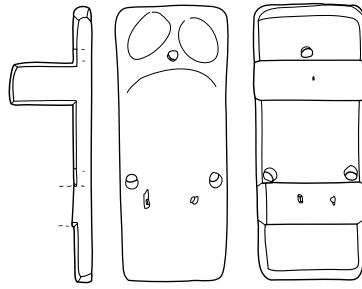


图80 木製品⑨ (S=1/3)

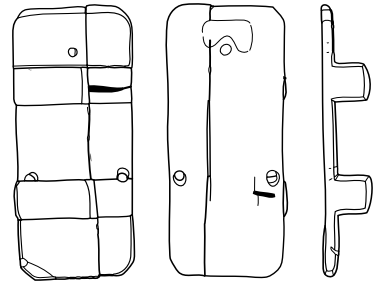




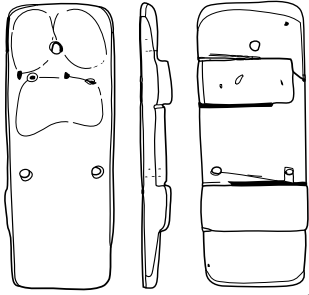
303



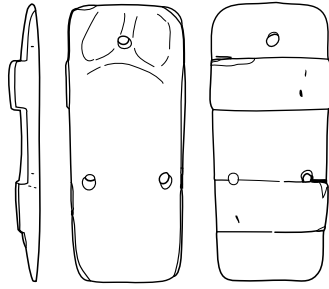
304



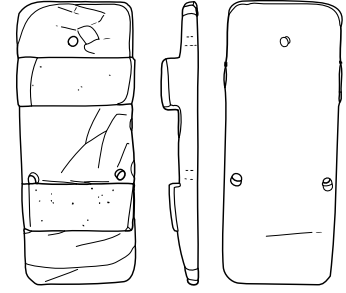
305



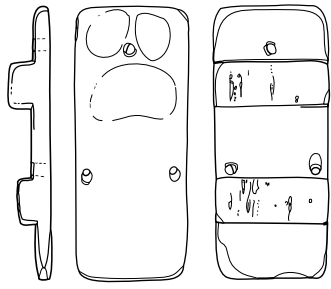
306



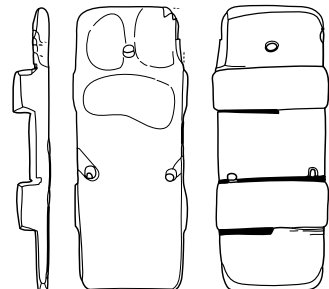
307



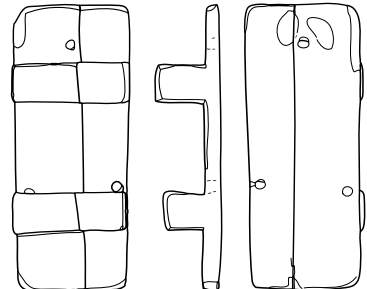
308



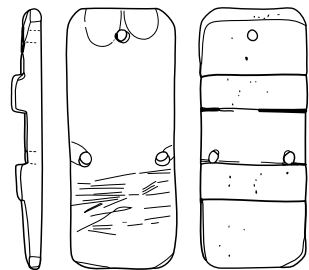
309



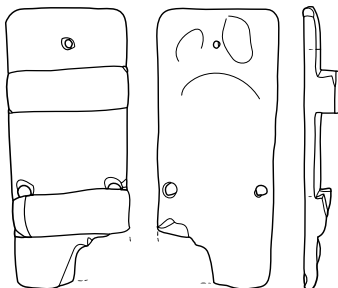
310



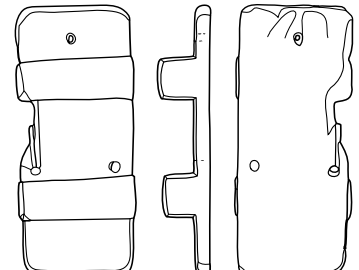
311



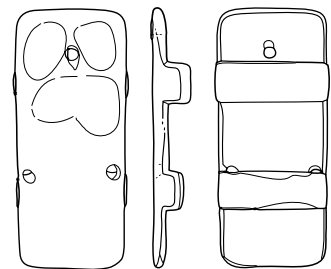
312



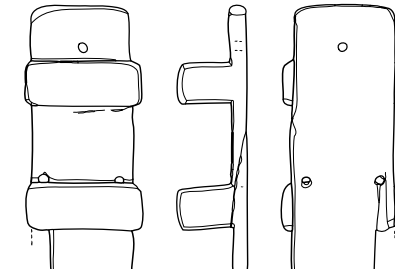
313



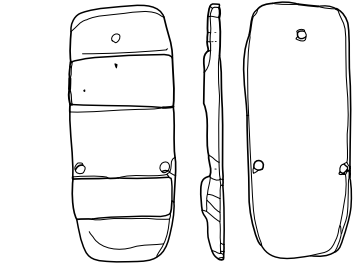
314



315



316



317



图81 下駄① (S=1/6)

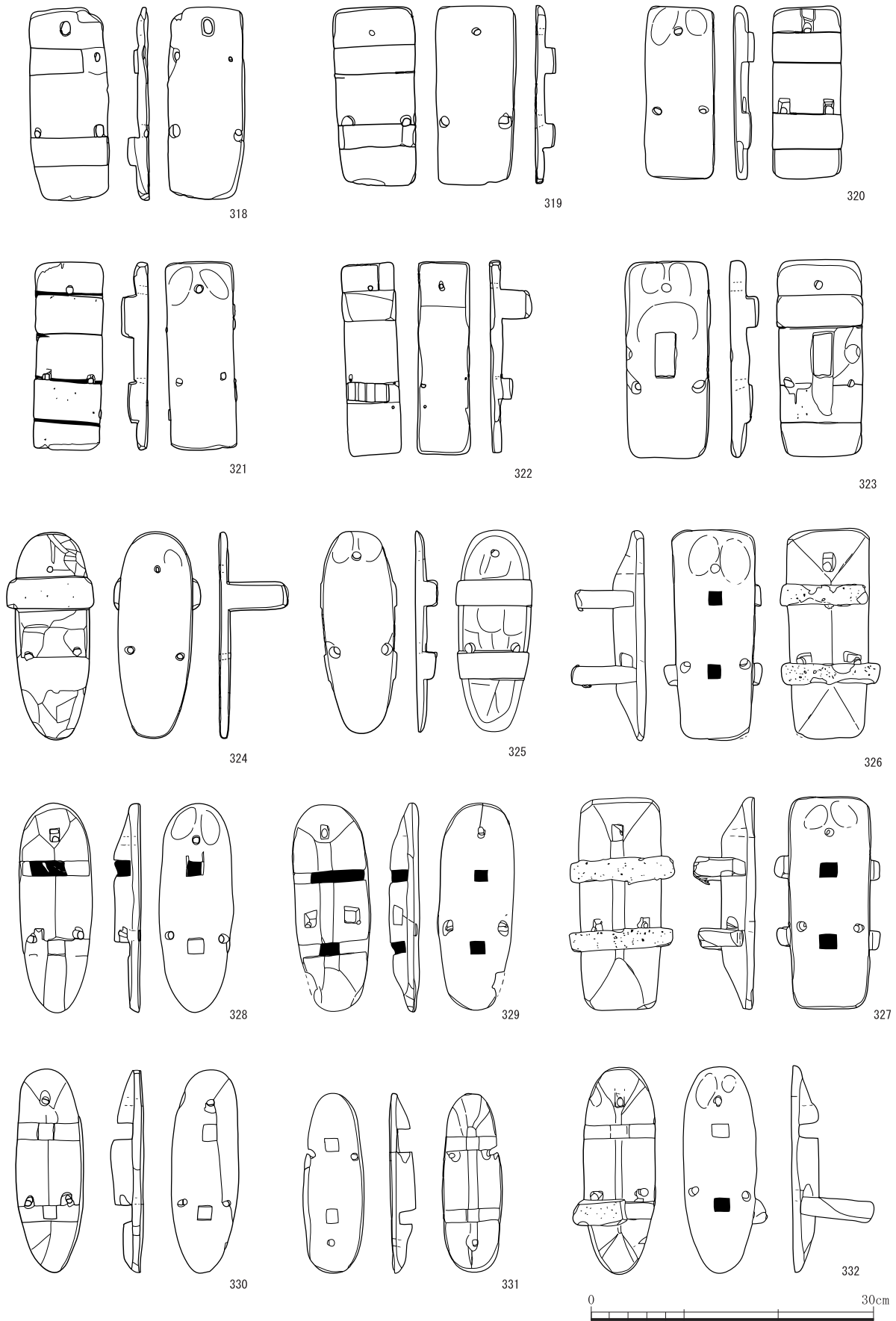
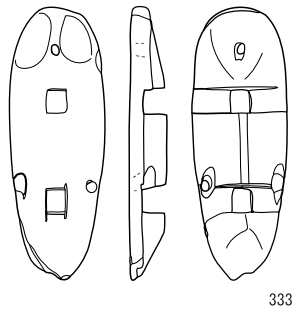
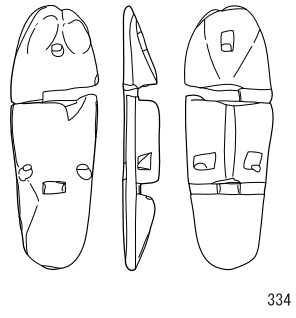


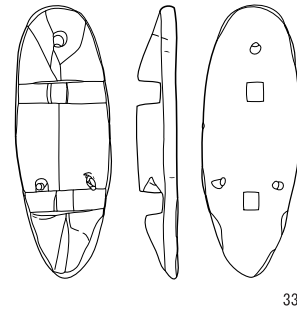
图82 下駄② (S=1/6)



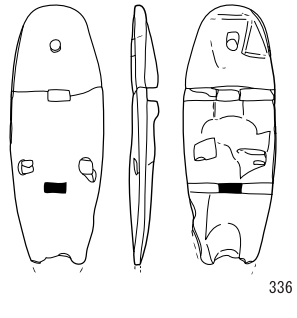
333



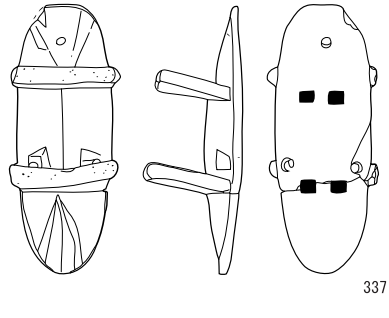
334



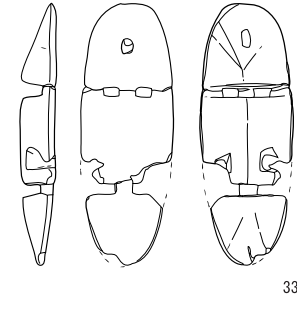
335



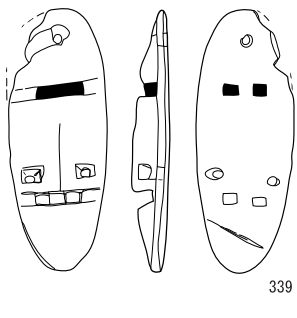
336



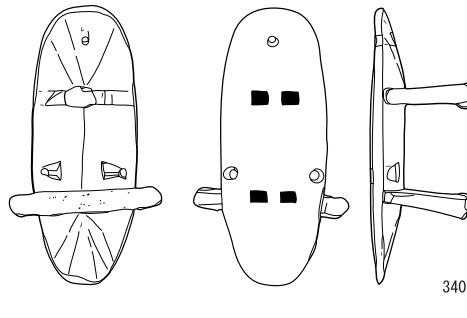
337



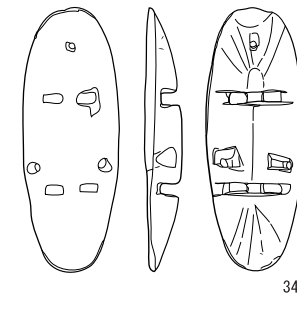
338



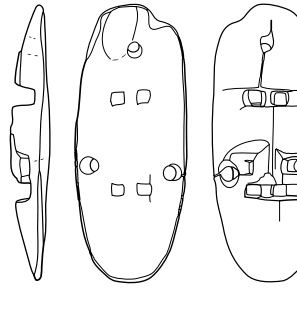
339



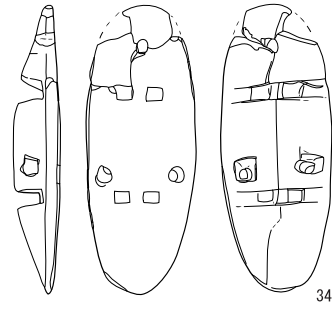
340



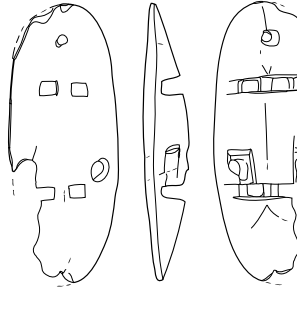
341



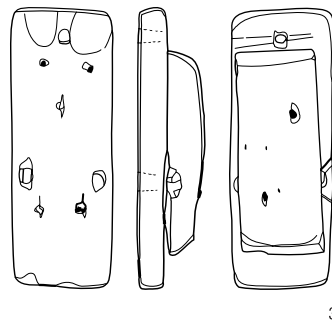
342



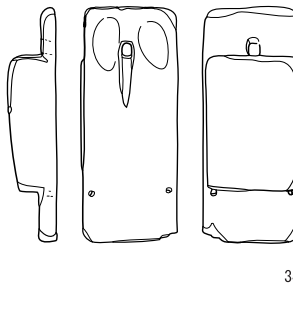
343



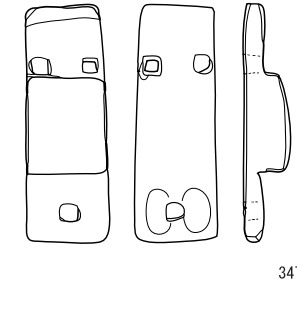
344



345



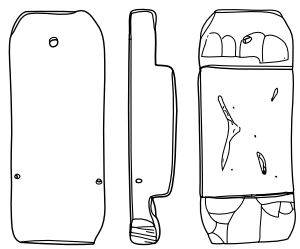
346



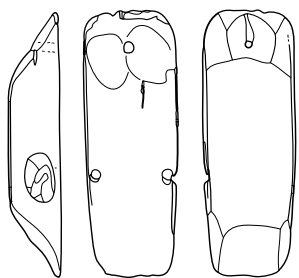
347



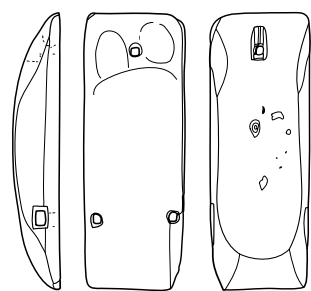
图83 下駄③ (S=1/6)



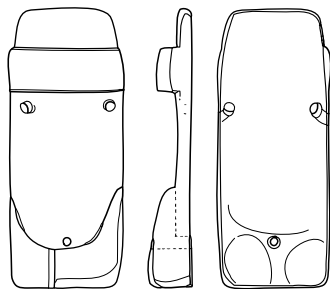
348



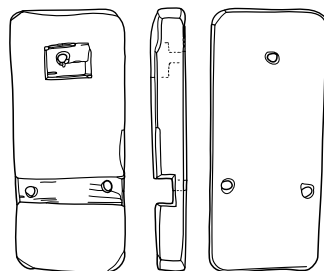
349



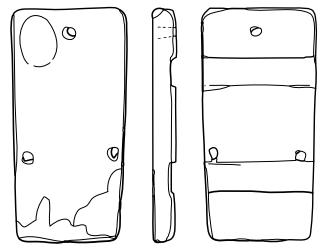
350



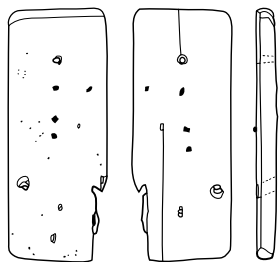
351



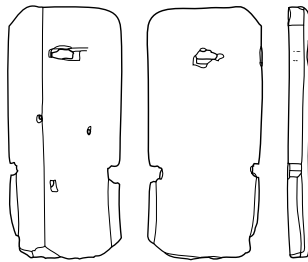
352



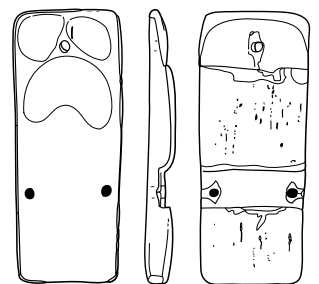
353



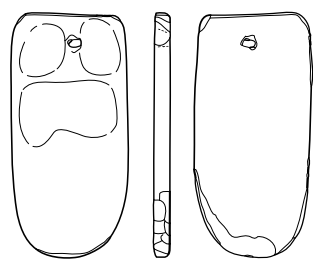
354



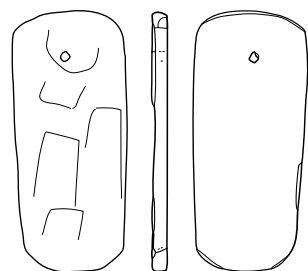
355



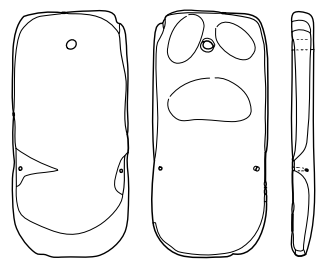
356



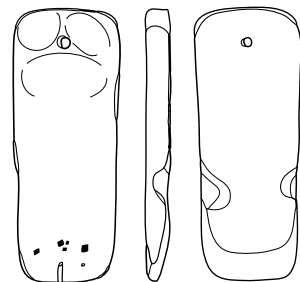
357



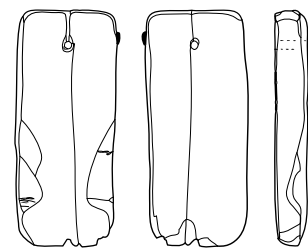
358



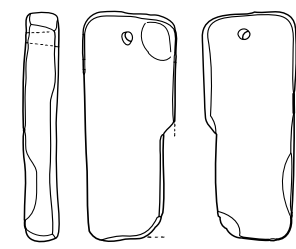
359



360



361



362



图84 下駄④ (S=1/6)

表8 下駄分類表

器種	点数	%	分類	番号	
一木	連歯	29	39	方形	303~323
				丸	324~325
	削り	16	21	両歯非独立	345~350
				片歯独立	351
差歯	露卯	21	28	方形(穴2)	326~327
				丸(穴2)	328~336
				丸(穴4)	337~344
無歯		8	11	穴3	355・356・359
				穴1	357・358・360~362
付歯	1	1		345	

表9 下駄観察表

挿図番号	遺構番号	時期	種類	法量(cm)					備考
				長さ	巾	台巾	台厚	全高	
81-303	4-401	17世紀中～後	連歯下駄	23.2	9.7	-	2.3	4.0	前歯欠損
81-304	4-401	17世紀中～後	連歯下駄	21.9	9.0	8.9	1.4	6.5	後歯欠損
81-305	4-401	17世紀中～後	連歯下駄	21.7	(9.6)	9.3	1.0	3.8	台は釘でつないでいる
81-306	10-1005	17世紀前～中	連歯下駄	22.6	8.6	8.4	1.9	2.5	前歯の台表から釘4本
81-307	4-401	17世紀中～後	連歯下駄	22.2	9.7	9.3	1.6	2.5	前歯の歯が片減り
81-308	4-401	17世紀中～後	連歯下駄	23.0	9.4	9.2	1.6	3.0	歯裏に細礫付着
81-309	10-1005	17世紀前～中	連歯下駄	21.7	9.2	-	1.6	-	
81-310	10-1005	17世紀前～中	連歯下駄	22.7	9.2	8.6	1.5	2.9	
81-311	4-401	17世紀中～後	連歯下駄	22.7	9.4	9.1	1.3	5.1	歯裏に細礫少量付着
81-312	10-1006A	17世紀中～後	連歯下駄	21.1	8.6	-	1.6	2.4	台表に切傷痕、台先、台後、両歯に細礫
81-313	10-1006A	17世紀中～後	連歯下駄	22.6	9.7	9.5	1.3	3.1	台の一部破損
81-314	4-401	17世紀中～後	連歯下駄	21.7	9.3	8.8	1.3	4.2	台の一部破損
81-315	10-1036	17世紀中～後	連歯下駄	20.7	9.2	8.8	1.2	2.9	
81-316	4-包含層	17世紀	連歯下駄	22.0	9.4	8.2	1.3	5.5	台の一部破損
81-317	9-04	17世紀初	連歯下駄	20.5	8.5	-	1.4	1.8	細礫少量付着
82-318	10-1005	17世紀前～中	連歯下駄	20.6	8.4	-	1.3	2.2	前歯大部分欠損、穿孔と釘穴
82-319	10-1008	17世紀後	連歯下駄	19.0	8.7	-	1.1	2.2	
82-320	10-1006A	17世紀中～後	連歯下駄	18.3	7.7	7.5	1.6	2.2	
82-321	10-1005	17世紀前～中	連歯下駄	20.1	7.4	7.1	1.5	2.8	歯裏に細礫少量付着
82-322	4-403B	17世紀前	連歯下駄	20.5	5.7	5.6	1.3	4.6	後歯はほとんど欠損
82-323	4-401	17世紀中～後	連歯下駄	21.0	9.2	9.0	1.9	3.0	台中央に方形穴あり
82-324	9-04	17世紀初	連歯下駄	22.1	9.4	8.0	1.1	7.4	後歯欠損、歯裏に細礫少量付着
82-325	10-1006A	17世紀中～後	連歯下駄	21.4	8.2	7.8	1.2	2.4	
82-326	4-401	17世紀中～後	露卯下駄	22.3	10.7	9.0	3.5	8.0	両歯とも片減り、歯裏に細礫付着
82-327	4-401	17世紀中～後	露卯下駄	22.8	11.4	8.7	3.7	6.7	歯裏と台の先端に細礫付着
82-328	4-401	17世紀中～後	露卯下駄	22.4	7.9	-	2.9	-	台後部破損、前歯が柄穴に一部残存
82-329	9-04	17世紀初	露卯下駄	22.4	8.0	-	3.3	-	両歯は柄穴に一部残存
82-330	4-401	17世紀中～後	露卯下駄	19.3	6.5	-	2.7	-	歯欠損
82-331	4-401	17世紀中～後	露卯下駄	21.7	7.3	-	3.5	-	歯欠損
82-332	4-403B	17世紀前	露卯下駄	22.2	8.6	7.9	2.9	8.7	前歯と後歯の一部欠損、歯裏に細礫付着
83-333	4-401	17世紀中～後	露卯下駄	21.9	7.6	-	3.0	-	両歯欠損
83-334	4-401	17世紀中～後	露卯下駄	21.2	7.0	-	2.9	-	両歯欠損
83-335	4-401	17世紀中～後	露卯下駄	21.8	7.8	-	3.3	-	両歯欠損
83-336	10-1006A	17世紀中～後	露卯下駄	(20.5)	7.4	-	2.1	-	両歯欠損
83-337	10-1008	17世紀後	露卯下駄	21.4	8.8	7.7	3.0	8.0	歯裏に細礫付着
83-338	4-401	17世紀中～後	露卯下駄	20.9	7.5	-	2.9	-	両歯欠損
83-339	10-1006A	17世紀中～後	露卯下駄	20.9	7.9	-	3.0	-	前歯が柄穴に一部残存
83-340	10-1005	17世紀前～中	露卯下駄	22.1	12.3	8.5	2.8	8.3	前歯は中央のみ残存、歯裏に細礫付着
83-341	10-1005	17世紀前～中	露卯下駄	21.0	7.8	-	3.0	-	両歯欠損
83-342	9-05	16世紀後～17世紀初	露卯下駄	22.1	9.0	-	3.1	-	両歯欠損
83-343	9-05	16世紀後～17世紀初	露卯下駄	23.1	8.8	-	3.8	-	両歯・木口の部分欠損
83-344	9-05	16世紀後～17世紀初	露卯下駄	22.3	8.9	-	3.6	-	両歯とも欠損
83-345	4-401	17世紀中～後	削り下駄	22.8	8.1	-	5.4	-	台と歯を釘でつなぐ
83-346	4-401	17世紀中～後	削り下駄	19.8	7.7	-	3.8	-	
83-347	10-1006A	17世紀中～後	削り下駄	18.9	6.8	-	1.6	3.7	歯裏に細礫
84-348	10-1005	17世紀前～中	削り下駄	18.7	7.5	-	3.7	-	台裏に釘4本残存
84-349	4-401	17世紀中～後	削り下駄	21.3	7.5	-	4.1	-	
84-350	10-1005	17世紀前～中	削り下駄	22.0	8.1	-	3.7	-	ほぼ完形。
84-351	10-1006A	17世紀中～後	削り下駄	21.5	9.0	9.0	1.2	3.5	
84-352	10-1005	17世紀前～中	削り下駄	20.9	9.2	-	2.8	-	
84-353	10-1036	17世紀中～後	削り下駄	18.7	9.3	-	1.4	-	
84-354	10-1005	17世紀前～中	削り下駄	21.6	8.7	-	2.2	-	後緒穴に木釘、細礫が多量に付着
84-355	10-1010	17世紀前半～中	無歯下駄	20.0	7.9	-	1.8	-	台の中央に釘4本残存、細礫少量付着
84-356	10-1005	17世紀前～中	無歯下駄	19.9	9.2	-	1.7	-	台裏に釘穴3カ所
84-357	10-1005	17世紀前～中	雪下駄	19.5	9.3	-	1.3	-	
84-358	10-1005	17世紀前～中	雪下駄	20.8	9.1	-	1.3	-	
84-359	4-401	17世紀中～後	無歯下駄	19.8	9.2	-	11.8	-	
84-360	10-1005	17世紀前～中	雪下駄	21.8	8.5	-	2.0	-	台尻に木釘残存
84-361	10-1008	17世紀後	雪下駄	18.9	8.0	-	2.6	-	釘でとめてある
84-362	10-1005	17世紀前～中	雪下駄	18.4	7.6	-	2.8	-	一部欠損

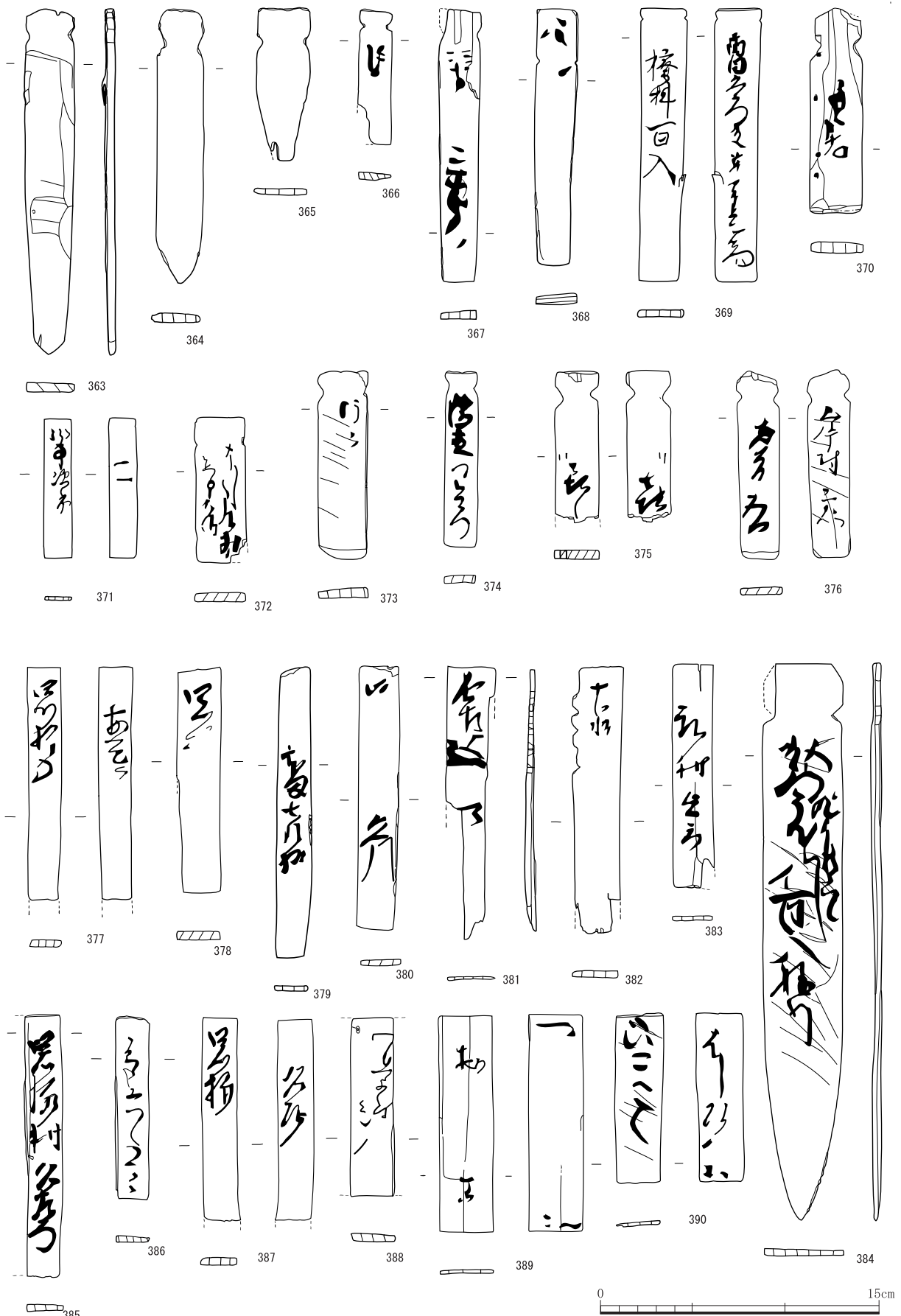


图85 木简 (S=1/3)

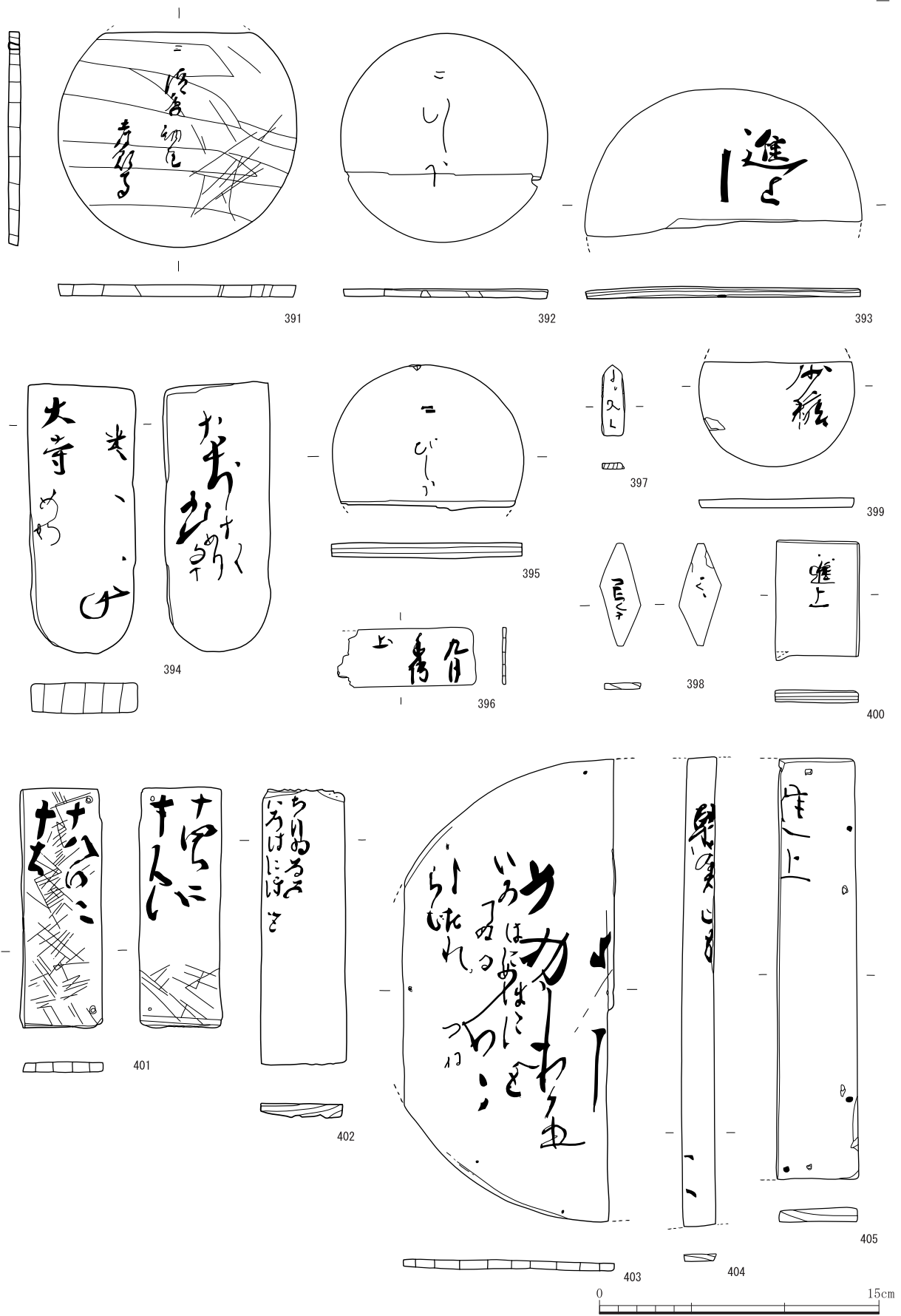


図86 墨書 (S=1/3)

表10 木簡分類表

内 容		形式名	点数
短冊型 (13点)	長方形の材	021	13
切り込み型 (15点)	一端の左右に切り込み	032	10
	一端の左右に切り込み、他端は尖る	033	4
	一端の片方に切り込み	034	1

## 木簡

表11 木簡・墨書一覧表

挿図番号	写真図版	遺構番号	時期	法量	形式	釈文	
				縦×横×厚			
85-363	56	10-1006A	17世紀中～後	18.5×2.7×0.5	033		
85-364	56	10-包含層	17世紀	14.7×2.6×0.5	033		
85-365	56	4-401	17世紀中～後	8.2×2.9×0.3	033		
85-366	56	10-1010	17世紀前半～中	7.1×1.8×0.5	032		
85-367	56	4-401	17世紀中～後	14.6×2.3×0.5	032		
85-368	56	10-1006A	17世紀中～後	13.7×2.2×0.5	032		
85-369	56	10-1006A	17世紀中～後	14.6×2.5×0.4	032	蜜柑百入	[酒?]田久右衛門殿 ( )門尉
85-370	56	10-1006A	17世紀中～後	11.0×2.9×0.6	032		
85-371	56	10-1010	17世紀前半～中	7.5×1.5×0.2	021	( ) ( )次( )	
85-372	56	10-1005	17世紀前～中	7.8×2.7×0.5	032		はしたて村
85-373	56	4-401	17世紀中～後	10.0×2.7×0.6	032		
85-374	56	4-401	17世紀中～後	9.4×1.8×0.4	032		
85-375	56	10-1005	17世紀前～中	(8.1)×2.3×0.5	032	喜し	喜
85-376	56	10-1006A	17世紀中～後	10.0×2.3×0.4	032		岸村( )右衛門
85-377	-	10-1006A	17世紀中～後	(12.4)×1.8×0.4	021		
85-378	56	10-1006A	17世紀中～後	11.9×2.5×0.5	021		
85-379	56	9-04	17世紀初	(15.7)×1.9×0.3	021		本多七左衛門
85-380	-	10-1006A	17世紀中～後	14.1×2.2×0.4	021		
85-381	56	10-1005	17世紀前～中	(14.5)×2.6×0.2	021		
85-382	-	10-1005	17世紀前～中	(14.2)×2.6×0.4	034		
85-383	56	10-1006A	17世紀中～後	12.0×2.2×0.3	021		
85-384	56	4-401	17世紀中～後	29.9×4.3×0.3	033		9月廿六日 百八捨刃
85-385	56	10-1006A	17世紀中～後	14.0×(2.1)×0.4	021		岩( )村久左衛門
85-386	56	10-1005	17世紀前～中	9.8×1.9×0.4	021		有( )六郎
85-387	-	10-1006A	17世紀中～後	(10.8)×1.9×0.4	021		
85-388	-	10-1006A	17世紀中～後	9.6×(2.4)×0.4	021		左へもん
85-389	56	10-1006A	17世紀中～後	11.7×2.9×0.2	021		
85-390	56	10-1005	17世紀前～中	9.1×2.5×0.2	021	はし[たて?]	ひこへ[もん?]

## 墨書

挿図番号	写真図版	遺構番号	時期	種類	長	幅	厚み	釈文
86-391	56	10-1005	17世紀前～中	蓋板	12.7	-	0.6	浜名納豆 孝顕寺
86-392	-	4-401	17世紀中～後	蓋板	11.0	-	0.5	ひし[ほ]
86-393	56	10-1006A	17世紀中～後	蓋板	14.7	-	0.5	進上
86-394	-	2-201	16世紀後～17世紀初	加工木	14.2	5.8	1.6	大寺
86-395	-	10-1005	17世紀前～中	蓋板	10.3	-	0.8	ひし[ほ]
86-396	-	10-1005	17世紀前～中	曲物	3.1	-	(7.4)	九月( )伝上
86-397	56	3-230	17世紀初～18世紀	加工木	3.8	1.2	0.3	
86-398	56	10-包含層	17世紀	加工木	5.5	1.9	0.3	
86-399	56	4-401	17世紀中～後	蓋板	8.3	-	0.5	砂糖
86-400	56	3-229	17世紀前～後	加工木	6.2	4.6	0.7	進上
86-401	56	10-1006A	17世紀中～後	加工木	12.7	(4.3)	0.5	十四日に 十はい 十八日に十はい
86-402	56	10-1036	17世紀中～後	加工木	(14.7)	4.6	0.7	(いろはの習字)
86-403	-	10-1036	17世紀中～後	蓋板	24.8	-	0.5	(いろはの習字)
86-404	56	10-1006A	17世紀中～後	加工木	25.1	-	(1.8)	車( )倉( )[郎?]
86-405	56	10-1005	17世紀前～中	加工木	22.6	-	(4.4)	進上



表12 木製品観察表

挿入番号	遺構番号	時期	種類	法量 (cm)			備考
				長	巾	厚	
72-139	4- 401	17世紀中～後	箸(片口箸)	31.7	0.9	0.6	
72-140	9- 04	17世紀初	箸(片口箸)	19.2	0.6	0.4	
72-141	4- 401	17世紀中～後	箸(寸胴箸)	24.5	0.5	0.5	
72-142	10- 1005	17世紀前～中	箸(寸胴箸)	21.1	0.6	0.4	
72-143	4- 401	17世紀中～後	箸(両口箸)	20.5	0.7	0.6	
72-144	10- 1005	17世紀前～中	箸(両口箸)	24.4	0.8	0.5	
72-145	4- 401	17世紀中～後	箸(両口箸)	25.5	0.6	0.7	
72-146	10- 1005	17世紀前～中	箸(両口箸)	26.7	0.7	0.6	
72-147	4- 401	17世紀中～後	箸(両口箸)	27.1	0.6	0.6	
72-148	10- 1006A	17世紀中～後	箸(両口箸)	29.2	0.9	0.9	
72-149	4- 401	17世紀中～後	箸(両口箸)	28.5	0.75	0.6	
72-150	10- 1005	17世紀前～中	箸(両口箸)	28.0	0.8	0.8	
72-151	4- 401	17世紀中～後	箸	(27.2)	0.7	0.7	漆塗り、文様あり
72-152	10- 1005	17世紀前～中	匙	(10.6)	(5.4)	1.2	
72-153	9- 02	16世紀末～17世紀初	匙	13.7	3.5	0.5	
72-154	4- 401	17世紀中～後	匙	11.8	20.4	0.2	
72-155	10- 1006A	17世紀中～後	匙	11.5	2.1	0.4	
72-156	10- 1006A	17世紀中～後	匙	(7.6)	2.5	0.3	
72-157	10- 1005	17世紀前～中	籠	(16.6)	3.8	0.4	
72-158	10- 1005	17世紀前～中	籠	20.1	2.7	0.5	
72-159	10- 1036	17世紀中～後	籠	24.3	3.8	0.4	
72-160	9- 04	17世紀初	柄	12.5	2.3	1.6	内部に刃残存
72-161	4- 401	17世紀中～後	柄	16.9	2.7	1.7	
72-162	10- 1005	17世紀前～中	柄	8.7	1.8	1.1	片面に墨の文様
73-163	10- 1005	17世紀前～中	切匙	(25.0)	3.4	0.4	
73-164	10- 1005	17世紀前～中	切匙	18.7	2.6	0.2	
73-165	4- 401	17世紀中～後	切匙	22.9	2.7	0.4	
73-166	4- 401	17世紀中～後	切匙	20.3	2.0	0.3	
73-167	4- 401	17世紀中～後	切匙	25.4	4.1	0.5	
73-168	10- 1005	17世紀前～中	切匙	22.6	3.8	0.3	
73-169	9- 04	17世紀初	切匙	21.9	3.2	0.6	
73-170	4- 401	17世紀中～後	部材	15.6	4.8	0.4	
73-171	4- 401	17世紀中～後	切匙	28.9	3.1	0.3	
73-172	4- 401	17世紀中～後	切匙	25.7	3.4	0.3	2ヶ所穴
73-173	4- 401	17世紀中～後	切匙	26.4	1.4	0.6	
73-174	10- 1005	17世紀前～中	切匙	23.8	3.7	0.3	
73-175	10- 1005	17世紀前～中	切匙	21.9	3.3	0.6	
73-176	10- 1005	17世紀前～中	切匙	20.0	2.6	0.3	
73-177	10- 1005	17世紀前～中	切匙	22.2	1.9	0.3	
73-178	10- 1006A	17世紀中～後	切匙	17.8	2.7	0.5	
73-179	4- 401	17世紀中～後	切匙	17.3	1.7	0.4	
73-180	10- 1005	17世紀前～中	楊枝	13.6	1.3	0.2	
73-181	10- 1005	17世紀前～中	楊枝	(11.6)	0.7	0.5	
73-182	10- 1005	17世紀前～中	楊枝	15.0	0.7	0.4	
73-183	10- 1006A	17世紀中～後	楊枝	15.0	0.8	0.4	
74-184	4- 401	17世紀中～後	栓	13.7	3.3	3.1	上部に貫通した穿孔
74-185	10- 1006A	17世紀中～後	栓	12.0	3.0	2.7	上部に貫通した穿孔
74-186	10- 1005	17世紀前～中	栓	11.7	3.3	2.8	上部に貫通した穿孔
74-187	4- 401	17世紀中～後	栓	10.6	3.1	3.0	上部に貫通した穿孔
74-188	10- 1005	17世紀前～中	栓	10.3	3.9	3.3	上部・中央部に貫通した穿孔
74-189	10- 1006A	17世紀中～後	栓	9.4	2.6	2.5	上部に貫通した穿孔
74-190	10- 1005	17世紀前～中	栓	9.9	3.3	2.9	上部に貫通した穿孔
74-191	4- 401	17世紀中～後	栓	10.7	3.0	3.0	上部に貫通した穿孔
74-192	10- 1005	17世紀前～中	栓	13.0	3.2	2.8	中央下部に貫通した穿孔
74-193	4- 401	17世紀中～後	栓	8.7	2.2	2.2	
74-194	9- 02	16世紀末～17世紀初	栓	8.5	3.3	2.3	上部に貫通した穿孔
74-195	10- 1005	17世紀前～中	栓	10.0	2.9	2.6	上部に貫通した穿孔
74-196	4- 401	17世紀中～後	栓	9.7	2.8	2.5	上部に貫通した穿孔2ヶ所
74-197	10- 1005	17世紀前～中	栓	8.9	3.4	3.6	
74-198	9- 04	17世紀初	栓	8.9	2.6	2.6	上部・中央部に貫通した穿孔
74-199	10- 1005	17世紀前～中	栓	7.5	2.6	2.2	
74-200	10- 1006A	17世紀中～後	栓	8.2	2.9	2.6	上部・中央部に貫通した穿孔
74-201	4- 401	17世紀中～後	栓	7.2	2.7	2.8	上部に貫通した穿孔
74-202	4- 401	17世紀中～後	曲物	2.65	16.1		底板欠損、窪5ヶ所
74-203	4- 401	17世紀中～後	柄杓	6.5	9.5	0.7	底板欠損
74-204	4- 401	17世紀中～後	曲物	6.0	14.2	0.7	側面に木釘穴7ヶ所
74-205	10- 1005	17世紀前～中	曲物	3.6	14.4	0.6	
74-206	10- 1006A	17世紀中～後	曲物	4.5	14.4	0.7	
75-207	4- 401	17世紀中～後	底板	(27.3)	-	1.8	側面に2ヶ所穴
75-208	10- 1005	17世紀前～中	底板	14.1	-	1.1	部分的に黒漆残存
75-209	10- 1005	17世紀前～中	底板	14.8	-	1.4	中央部径1.5cmの穴、全体に塗りの跡
75-210	4- 401	17世紀中～後	底板	10.4	-	0.4	表裏面に黒漆残存、表面に文様
75-211	10- 1005	17世紀前～中	蓋板	16.5	-	0.8	片面全体に漆、取手の痕跡、木釘3ヶ所残存、釘穴4ヶ所。
75-212	4- 401	17世紀中～後	蓋板	10.9	-	1.6	板中央部に取手
75-213	10- 1005	17世紀前～中	底板	53.0	(10.1)	0.7	4ヶ所に積皮の紐
75-214	10- 1005	17世紀前～中	蓋板	16.5	-	1.0	側面に木釘8ヶ所
75-215	10- 1006A	17世紀中～後	蓋板	21.6	-	0.7	全面に漆跡、表面炭化
75-216	4- 403 B	17世紀前	底板	23.5	(14.0)	1.1	縁に切り込み
75-217	10- 1006	17世紀中～後	底板	18.0	-	0.5	刀跡あり
75-218	10- 1036	17世紀中～後	蓋板	13.2	-	0.8	側面に穴4ヶ所
76-219	10- 1006A	17世紀中～後	底板	5.1	-	0.4	穴4ヶ所
76-220	10- 1005	17世紀前～中	底板	6.0	-	0.3	
76-221	4- 401	17世紀中～後	底板	6.8	-	0.7	全面塗り、側面穴4ヶ所
76-222	10- 1006A	17世紀中～後	底板	7.9	-	0.6	

押函番号	遺構番号	時期	種類	法量 (cm)			備考
				長	巾	厚	
76-223	10- 1005	17世紀前 - 中	底板	9.1	-	0.8	両面黒漆
76-224	4- 401	17世紀中 - 後	底板	10.4	-	0.5	
76-225	4- 401	17世紀中 - 後	底板	12.9	-	0.8	側面に穴5ヶ所
76-226	10- 1005	17世紀前 - 中	底板	12.7	-	0.8	
76-227	10- 1006A	17世紀中 - 後	底板	12.8	-	0.5	
76-228	10- 1006A	17世紀中 - 後	底板	21.0	-	0.7	刃跡あり
76-229	10- 1005	17世紀前 - 中	底板	18.1	-	1.0	全体に黒漆残存
76-230	10- 1006A	17世紀中 - 後	底板	12.6	-	0.5	
76-231	4- 401	17世紀中 - 後	底板	24.9	-	1.4	穴7ヶ所あり
76-232	10- 1006A	17世紀中 - 後	底板	(28.8)	-	1.4	
76-233	4- 401	17世紀中 - 後	底板	(11.0)	-	1.5	木釘4本残存
77-234	10- 1006A	17世紀中 - 後	折敷	32.8	(5.1)		黒漆残存、刃跡多数
77-235	10- 1006A	17世紀中 - 後	折敷	31	(14.8)	0.4	刃跡あり
77-236	10- 1005	17世紀前 - 中	折敷	30.2	(3.3)	0.4	
77-237	10- 1005	17世紀前 - 中	折敷	22.8	22.8		
77-238	4- 401	17世紀中 - 後	底板	8.6	3.7	0.3	
77-239	4- 401	17世紀中 - 後	底板	11.2	5.6	0.3	
77-240	10- 1005	17世紀前 - 中	折敷	9.9	(4.2)	0.5	
77-241	4- 401	17世紀中 - 後	折敷	18.1	(7.4)	0.5	
77-242	10- 1006A	17世紀中 - 後	折敷	23	(5.7)		
77-243	4- 401	17世紀中 - 後	折敷	31.9	(5.6)	0.6	
77-244	4- 401	17世紀中 - 後	折敷	30.0	8.0	0.5	
77-245	10- 1062	近世	釣瓶	22.7	23.6	24.9	
78-246	4- 401	17世紀中 - 後	脚	28.9	18.9	0.7	
78-247	10- 1006A	17世紀中 - 後	脚	28.8	15.1	1.1	
78-248	4- 401	17世紀中 - 後	脚	31.8	(9.4)	1.0	
78-249	10- 1005	17世紀前 - 中	脚	28.9	8.5	0.9	
78-250	10- 1005	17世紀前 - 中	脚	28.4	7.4	1.4	
78-251	4- 401	17世紀中 - 後	脚	27.4	5.6	1.5	釘5ヶ所残存
78-252	10- 1006A	17世紀中 - 後	脚	6.2	13.2	3.8	
78-253	9- 04	17世紀初	脚	11	11.8	0.6	
78-254	10- 1005	17世紀前 - 中	取手	30.1	2.1	1.6	釘残存1ヶ所、貫通した穴3ヶ所、穴1ヶ所
78-255	4- 401	17世紀中 - 後	取手	27.0	3.6	1.5	側面に釘穴5ヶ所、釘残存11ヶ所
78-256	4- 401	17世紀中 - 後	取手	16.6	5.2	2.5	切り込み部分を膠か漆を塗布4ヶ所、黒漆塗
78-257	9- 04	17世紀初	取手	15.8	1.3	1.3	
78-258	10- 1005	17世紀前 - 中	取手	(26.5)	5.7	1.7	
78-259	10- 1005	17世紀前 - 中	箱物	16.3	4.5	0.7	漆塗
78-260	4- 401	17世紀中 - 後	箱物	21.3	5.1	0.7	釘穴側面5ヶ所、表4ヶ所
78-261	10- 1005	17世紀前 - 中	箱物	25.0	1.8	1.6	
78-262	4- 401	17世紀中 - 後	箱物	30.4	3.1	1.0	釘残存2ヶ所、釘穴4ヶ所
78-263	10- 1005	17世紀前 - 中	箱物	14.5	8.4	0.8	
78-264	10- 1005	17世紀前 - 中	箱物	4.9	4.9	0.7	裏面黒漆残存
79-265	10- 1006A	17世紀中 - 後	加工木	15.7	(7.2)	4.3	側面の一部欠損
79-266	4- 401	17世紀中 - 後	刷毛	12.6	4.1	1.0	全体的に黒漆、止め穴に綴じ糸一部残存
79-267	9- 02	16世紀末 - 17世紀初	刷毛	9.5	(8.0)	(0.6)	裏面は全面欠損
79-268	4- 401	17世紀中 - 後	刷毛	(12.6)	11.4	1.2	刻文字あり黒漆残存
79-269	10- 1005	17世紀前 - 中	糸巻	9.0	2.4	1.0	
79-270	4- 401	17世紀中 - 後	糸巻	8.8	6.6	0.8	
79-271	3- 226	17世紀初 - 中	拿輪軸	5.3	6.8	5.2	
79-272	10- 1005	17世紀前 - 中	榎	11.7	3.1	1.8	
79-273	4- 401	17世紀中 - 後	糸巻	19.8	1.7	1.2	穴2ヶ所、
79-274	4- 401	17世紀中 - 後	加工木	27.8	(10.0)	2.2	炭化あり
79-275	10- 1005	17世紀前 - 中	榎	13.2	2.5	3.0	
79-276	10- 1036	17世紀中 - 後	榎	13.3	2.4	1.9	
79-277	10- 1005	17世紀前 - 中	榎	8.0	1.8	1.1	
80-278	10- 1005	17世紀前 - 中	人形	10.8	4.85	5.2	首の底面に穴(径0.8cm)
80-279	10- 1005	17世紀前 - 中	人形	10.6	4.0	4.0	毛髪孔に木釘残存
80-280	10- 1006A	17世紀中 - 後	人形	9.0	(4.5)	4.0	顔面の左半分欠損、頭頂部(径0.7cm)、首(径0.4cm)に穴
80-281	10- 1005	17世紀前 - 中	馬形	6.8	2.5	3.8	首の底部に穿孔2ヶ所
80-282	4- 401	17世紀中 - 後	人形	9.4	4.1	4.0	頭頂部後方に穴(径0.3cm)、首の下部に穴(径0.1cm貫通)
80-283	9- 02	16世紀末 - 17世紀初	人形	9.0	2.0	2.0	
80-284	10- 1005	17世紀前 - 中	人形	5.4	2.5	2.1	
80-285	10- 1006A	17世紀中 - 後	舟形	11.3	2.5	1.4	
80-286	10- 1006A	17世紀中 - 後	舟形	13.7	4.3	2.5	中央に径0.3cmの穴、底面に部分的に一部墨書残存
80-287	4- 401	17世紀中 - 後	飾物(扇)	(8.4)	(0.7)		表面赤漆で文様、裏面黒漆
80-288	10- 1005	17世紀前 - 中	将棋の駒	3.2	2.9	1.1	
80-289	9- 04	17世紀初	加工木	9.5	1.2	0.6	
80-290	10- 1005	17世紀前 - 中	加工木	14.8	3.7	0.4	
80-291	10- 1036	17世紀中 - 後	加工木	15.5	1.7	3	
80-292	4- 401	17世紀中 - 後	加工木	16.8	2.9	1.1	中央部に貫通した穴
80-293	10- 1005	17世紀前 - 中	加工木	17.5	1.2	1.0	
80-294	10- 1005	17世紀前 - 中	加工木	18.9	2.6	2.3	
80-295	10- 1005	17世紀前 - 中	加工木	25	2.2	5.1	
80-296	4- 401	17世紀中 - 後	櫛	19.3	6.9	0.4	櫛残数9
80-297	4- 401	17世紀中 - 後	櫛	8.7	4.1	1.3	櫛残数64
80-298	4- 401	17世紀中 - 後	櫛	(6.8)	4.4	1.0	櫛残数28
80-299	10- 1005	17世紀前 - 中	櫛	8.3	4.5	1.1	櫛残数20
80-300	4- 401	17世紀中 - 後	櫛	9.4	5.2	1.4	櫛残数64
80-301	4- 401	17世紀中 - 後	櫛	8.2	4.3	1.2	櫛残数43
80-302	9- 04	17世紀初	櫛	8.6	4.0	1.2	櫛残数113

## 石製品

近世の遺構・包含層から出土した石製品のうち、状態が良好で呈示し得たのは51点である。以下、これらの石製品を、日用品・その他と石瓦に分ける。

日用品・その他(図87・図88・図89) 石製品のほとんどがここに分類される。

**灯明皿**(図87-1) 1は灯明皿の受け台である。

**鉢**(図88-1) 1は石製の鉢である。外面は丁寧な鑿調整が施される。内面に多量の煤が付着する。

**バンドコなど**(図87-2～6・図88-2～5) 図87-2・図88-4はバンドコの蓋である。図87-2は、円形でつまみを持つ。図87-3は、何らかの植物の実を模したものであり、香炉のような製品かと思われる。図87-4、図88-3・4はバンドコである。いずれも楕円形である。図88-4は正面に5つの窓がある。図87-5・6、図88-2・5は香炉(線香立て)のようなものと見られる。いずれも長方形である。

**硯**(図87-7～10) 10を除き長方形である。7の裏面は窪んでいる。10は自然礫を加工せず、平坦な面を硯面として使用している。

**砥石**(図87-11～13) 図87-11～13は砥石で、12は何らかの部材からの転用である。11の裏面には鑿などを研いだ溝状の痕がある。いずれも中砥もしくは仕上げ砥と思われる。

**その他**(図87-14・図88-6・7・図89) 図87-14は頭部と腕を欠く猿の人形である。図88-6・7は用途不明の石製品である。図88-6は円形をし、中央を穿孔している。重石として使用されたものと見られる。図88-7は楕円形をし、中央には円孔がある。円孔周囲には、梅の花を模したような、五つの浅い円形の彫り込みがめぐる。下面には返しが削り出され、蓋のような使用が窺える。上面には他に、穿孔途中のような痕跡2箇所と、擦り切ろうとしたような痕跡がある。これらが、未製品であることを示すのか、改変途上の痕跡かは不明である。図89-1は塀などの棟瓦になると見られる。図89-2・3は建物の基礎になるものと思われる。図89-4は井戸枠である。図89-5は脚であるが、何の脚かは不明。

## 石瓦(図90～92)

軒丸瓦(図90-1～5)、軒平瓦(図92-1～3)、丸瓦(図90-6～9)、平瓦(図90-10・11)、棟瓦(図91-1～4・図92-4～7)、鬼瓦(図92-8～10)があり、いずれも笏谷石製である。

**軒丸瓦・軒平瓦・丸瓦・平瓦** 軒丸瓦・軒平瓦はいずれも無文である。なお、軒丸瓦とするもののうち図90-1は、向って左側に平瓦が接続する形状の棧瓦である。図90-6の丸瓦の背後には、線刻による刻印が認められる。図90-10の平瓦には、上面の丸瓦が組み合せて露出しない部分以外にのみ、煤状のものの付着が認められる。

**棟瓦** 棟瓦は、その規模から2ないし3種に分類できるようであり、それぞれ上面の平らなものと上面中央に稜を持つものに分けることができる。

**鬼瓦** 図92-8は、鬼瓦の鳥衾の部分になるものと見られる。先端部は欠損するものの、斜めに傾斜する面を持つことが確認される。図92-9は、鬼瓦のハリカワ部分である。向って左半分を欠失するが、左右対象形となるため全形の推測は容易である。正面は無文のようであるが、背後側と比較して丁寧に仕上げている。図92-8・9とも組合せ式であるが、同一の鬼瓦を形成するものではない。図92-10は装飾が認められないが、これについても鬼瓦となるものと見られる。

(青木)

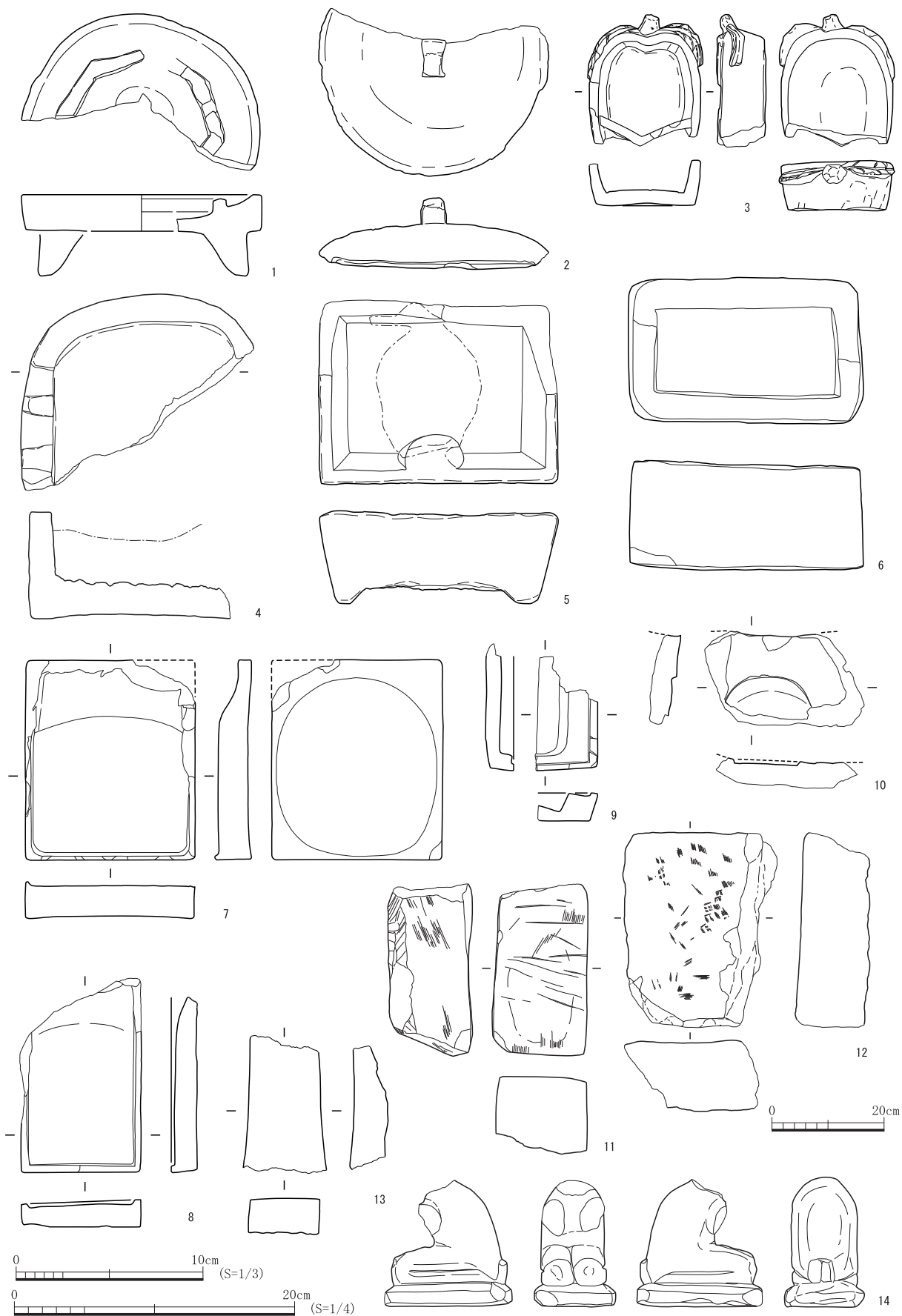


图87 石製品① (S = 1/3 : 1·6~11·13·14, S = 1/4 : 2~5, S = 1/10 : 12)

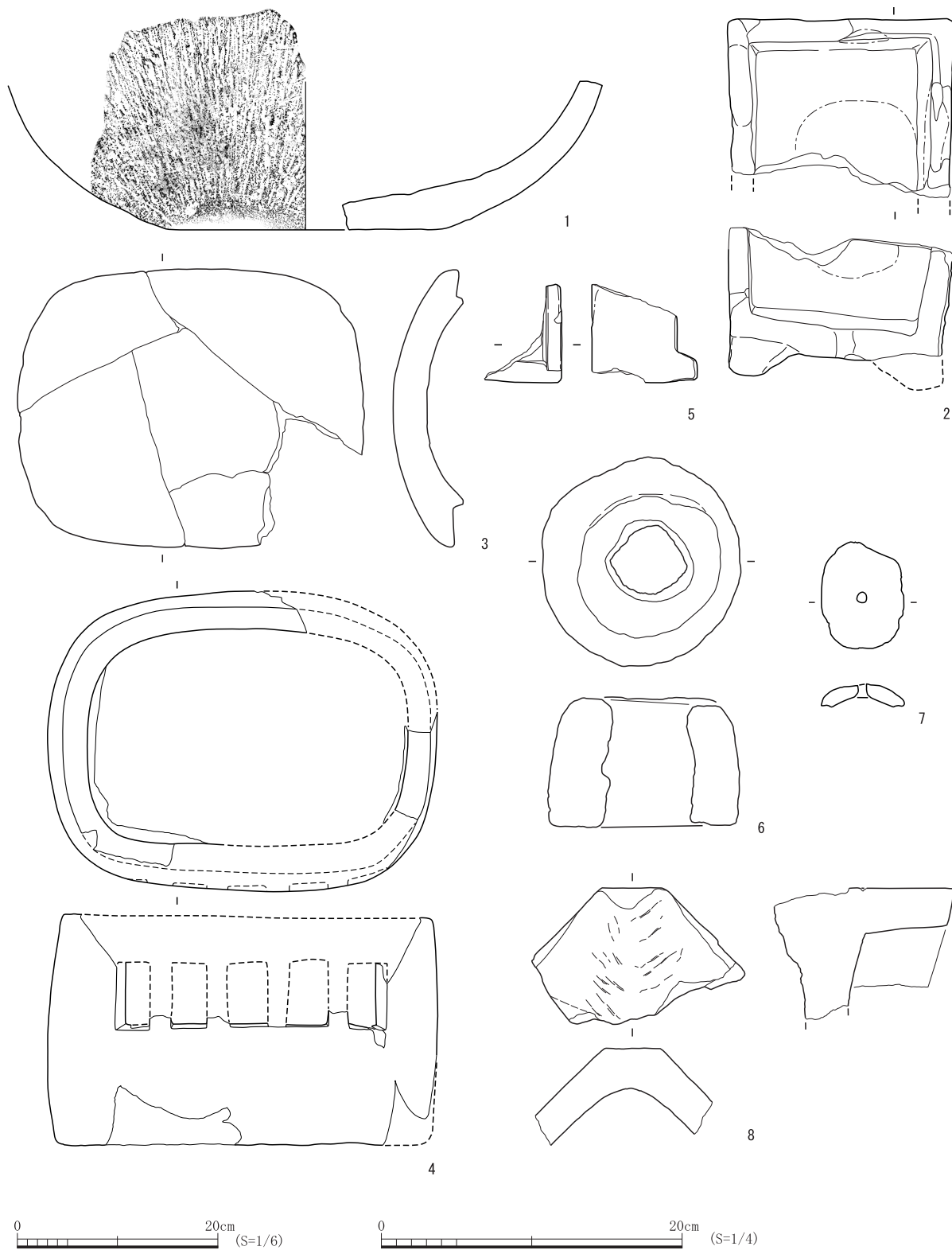


图88 石製品② (S=1/4 : 1~5·7, S=1/6 : 6·8)

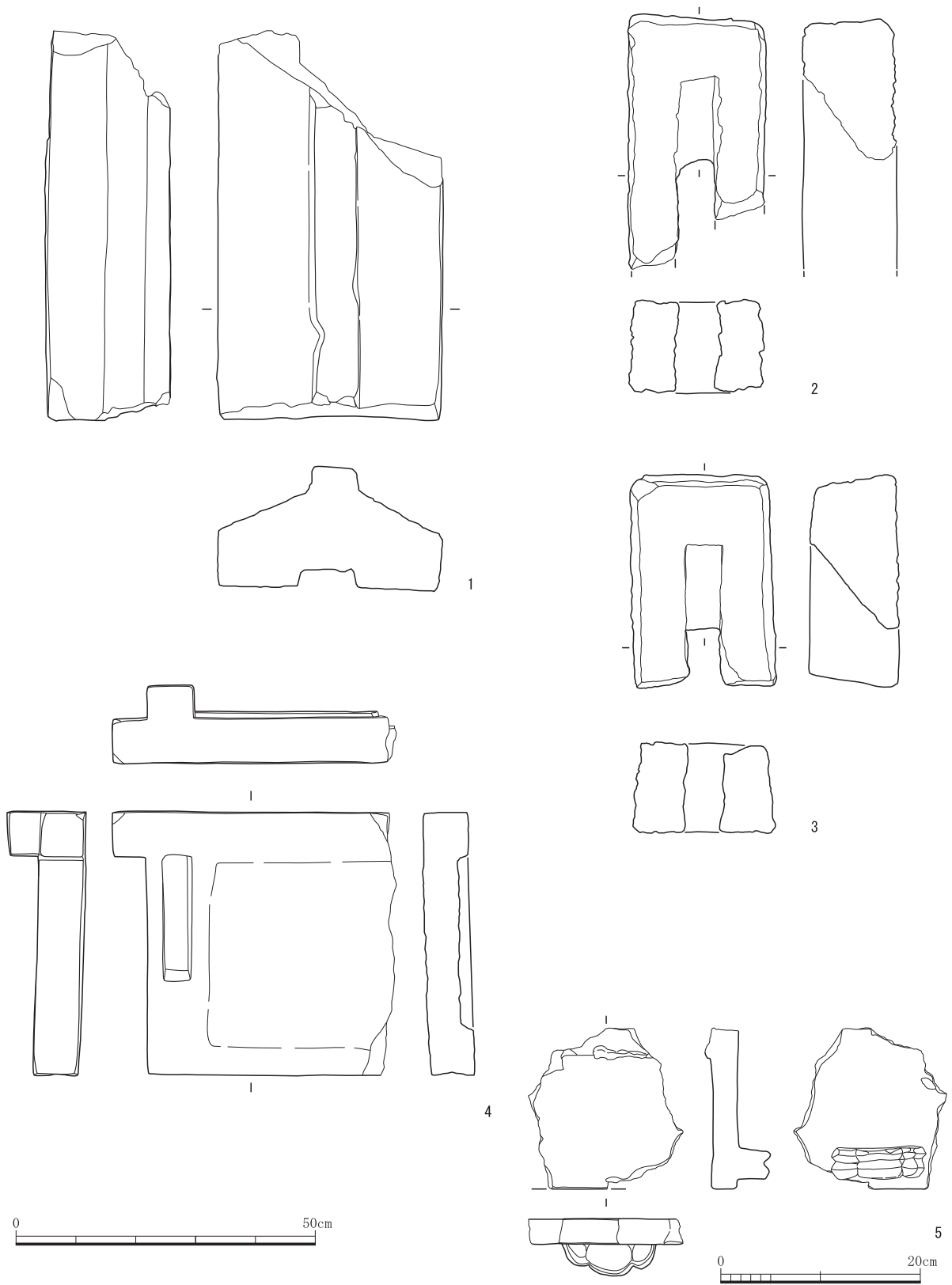


図89 石製品③ (S = 1/10 : 1~4, S = 1/6 : 5)

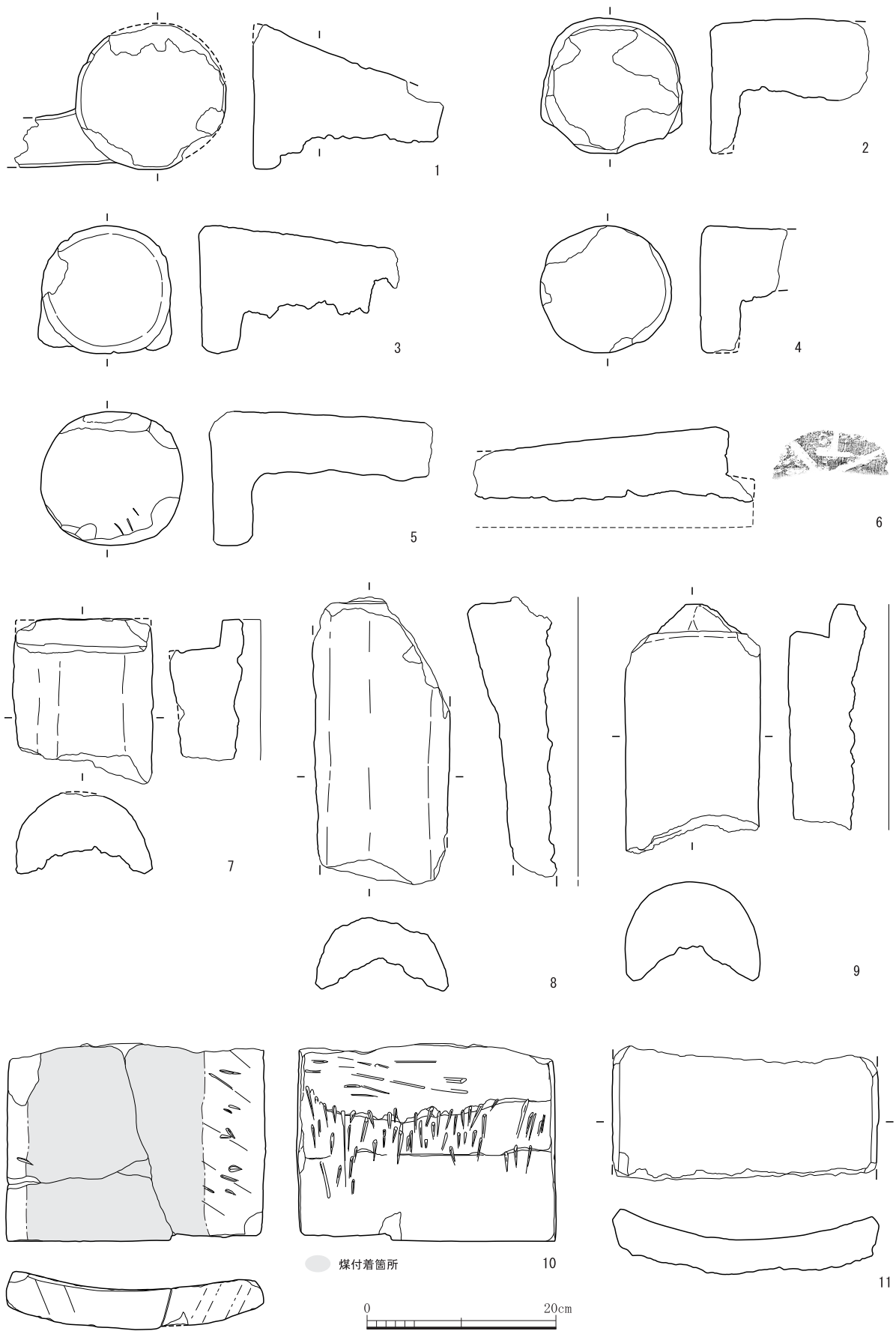


图90 石瓦① (S=1/6)

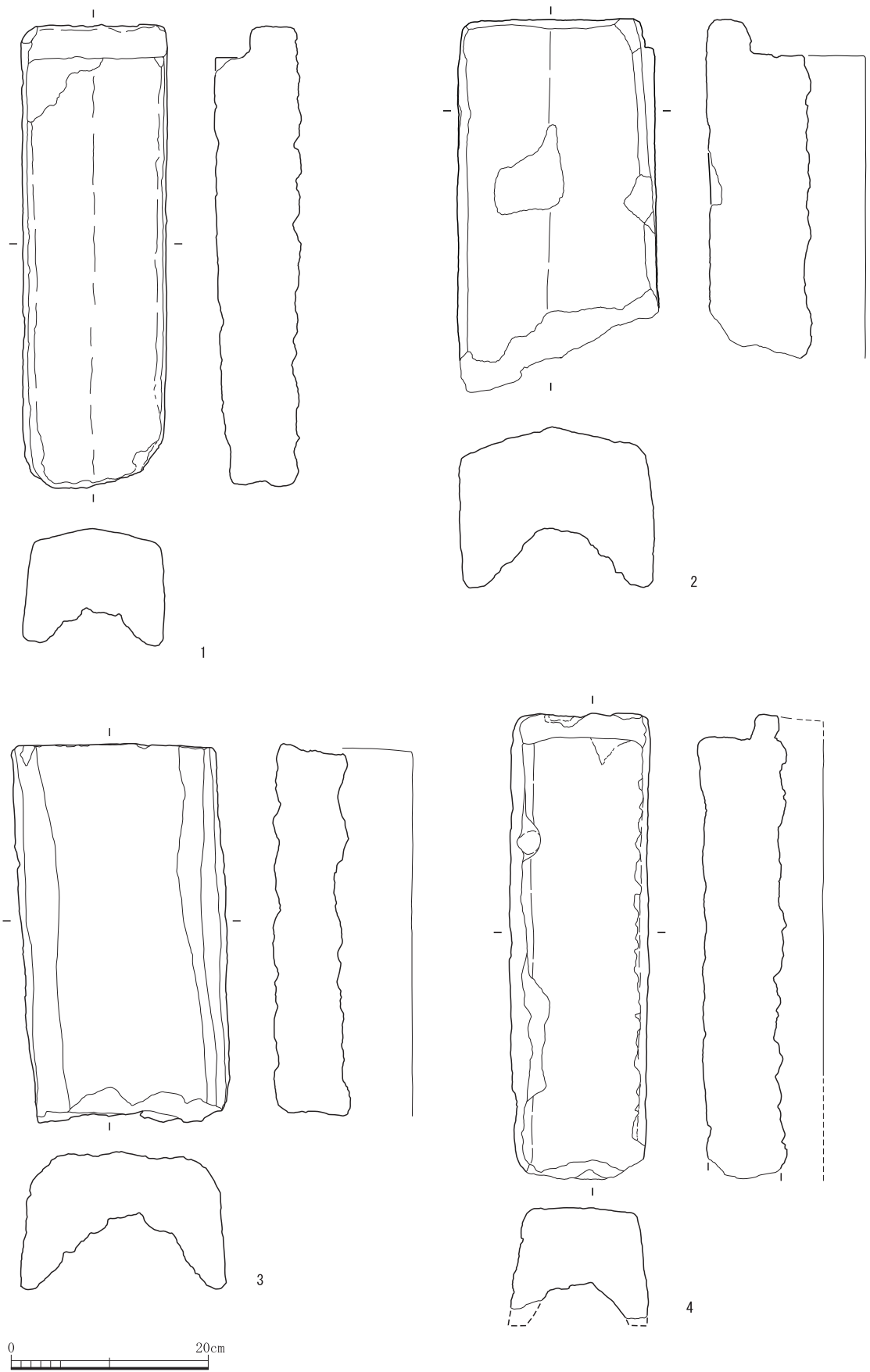


图91 石瓦② (S=1/6)



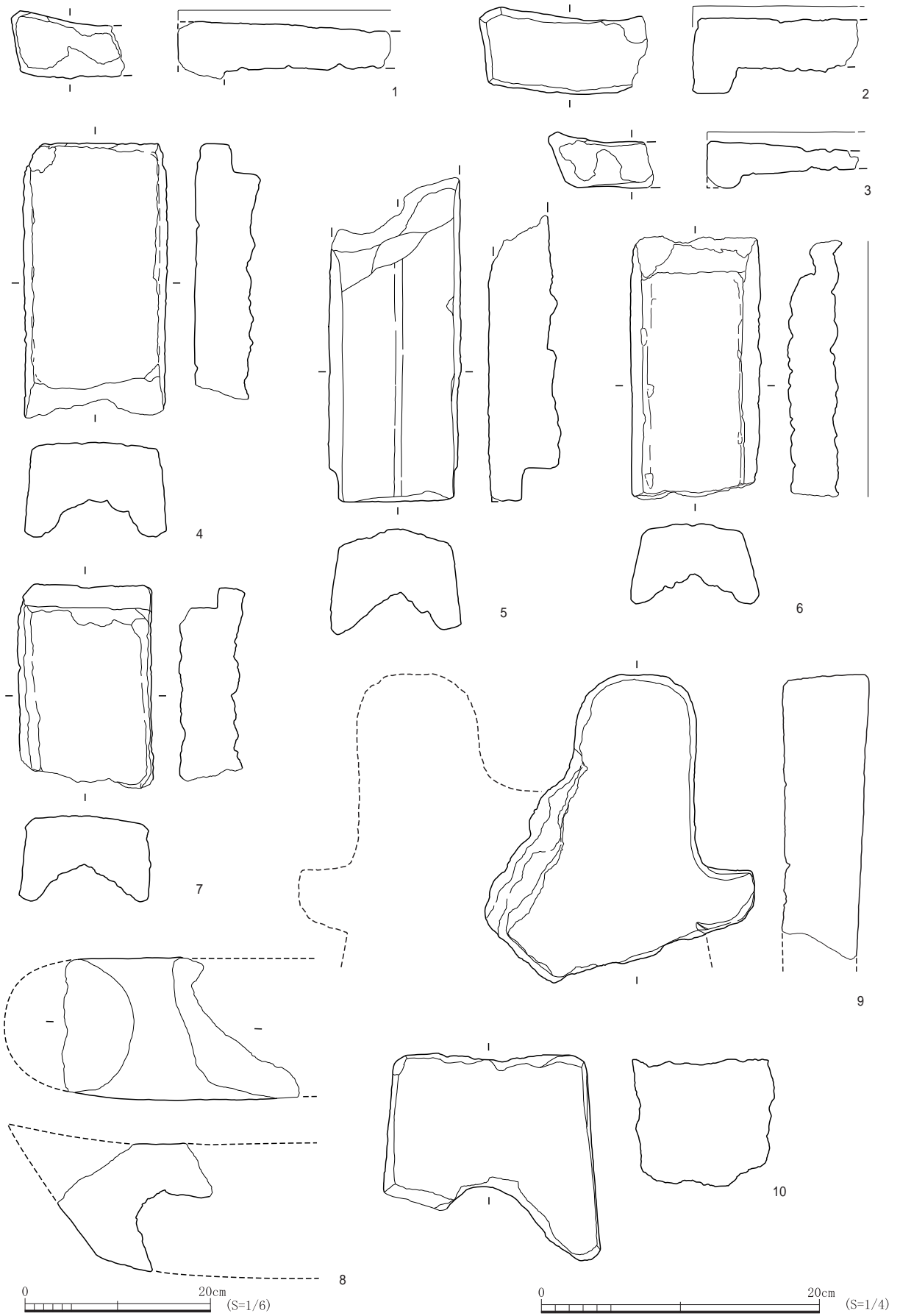


図92 石瓦 ( S = 1 / 6 , 10のみ 1 / 4 )

表13 石製品観察表

挿図番号	種類	出土地点		法量 (cm)			備考	S番号	R番号
		グリッド	遺構						
87-1	灯明皿受け台	A-8	2-201	(12.8)	4.35		八角形・脚付き・煤付着	202S01	R2-17
87-2	蓋	A・B-8	2-201	12.4	3.7		円形・摘み付き・著しく煤付着・バンドコ?	202S06	R2-64
87-3	香炉(or行火)?	A-8	2-201	(9.4)	8.15	3.6	果実形or亀形?・煤付着	202S02	R2-17
87-4	バンドコ	B-4	4-401	(16.55)	(13.9)	(9.5)	身(楕円形)・窓付き	204S42	R4-36
87-5	香炉?	B-4	4-401	13.15	17.05	6.6	長方形・片側の長辺内側に突起・煤付着	204S04	R4-81
87-6	香炉(or行火)?	B-4	4-401	7.8	12.55	5.85	長方形・煤付着	204S03	R4-80
87-7	硯	B-6	2-230	10.7	9.0	2.3	ほぼ完形・方形に近い	202S51	R2-230
87-8	硯	C-1	10-1016	(10.4)	(6.4)	1.4	海の大半を欠く・長方形	210S45	R10-73
87-9	硯	C-5	10-1008	(3.3)	(6.9)	1.5	陸から硯側にかけての小片	210S03	R10-79
87-10	硯	C-8	包含層	(5.1)	(8.5)	(1.65)	僅かに海の部分が残る	209S77	R9-137
87-11	砥石	C-7	9-02	9.2	5.1	4.5	背面に鑿などの痕跡	209S01	R9-36
87-12	砥石	C-7	百間掘埋土中	34.8	27.5	13.3	大形石材の転用	210S78	R10-561
87-13	砥石	C-5	10-1005	(7.4)	(4.45)	1.9		210S75	R10-548
87-14	人形		包含層	(6.7)	(4.4)	(6.8)	猿形(見ザルor言わザル?)頭・手欠失	210S39	R10-826
88-1	鉢	A-6	包含層	(40)	18.4	(9.85)	内面被熱・煤付着	203S32	R3-34-35
88-2	香炉?	B-7	3-220	15.0	(11.9)	(9.8)	長方形(大半欠失)・脚付き・煤付着	203S04	R3-502
88-3	バンドコ	A-8	3-63	23.1	18.4	2.2	蓋(楕円形)	203S	R3-190
88-4	バンドコ	A-8	3-63	22.95	(19.8)	15.4	身(楕円形)	203S	R3-190
88-5	香炉?	C-7	3-229	(5.1)	(6.5)	(7.0)	小形・方形・脚付き	203S06	R3-569
88-6	不明	B-8	3-56	13.0	19.8	20.9	井戸桶底板上にて検出・重石?	203S02	R3-412
88-7	蓋	A-7~B-7	3-61	7.1	5.5	0.95	小形香炉などの蓋・中央に円孔	203S	R3-172
88-8	盤	C-8	3-204B	(16.5)	(16.5)	(17.5)	一隅のみ・隅外面に面取り・脚付き	203S03	R3-459
89-2	建材	B-7	百間掘埋土中	(42.6)	23.2	15.8	基礎石	204S47	R4-116
89-3	建材	C-7	百間掘埋土中	35.8	24.4	15.3	基礎石	210S79	R10-561
89-4	井戸枠	C-7	3-213井戸底礫層内	20.9	19.8	13.0	組合せ式・木製を模す	203S07	R3-687
89-5	脚	C-4	カクラン	(15.5)	(16.1)	5.75	バンドコ状製品の脚?	210S01	R10-42

表14 石瓦観察表

挿図番号	種類	出土地点		法量 (cm)			備考	S番号	R番号
		グリッド	遺構						
89-1	塙などの瓦	B-5	東側石垣裏込	(64.5)	37.5	20.5	棟瓦	203S11	R3-696
90-1	軒棧瓦	C-7	石垣・裏込	15.3	(20.15)	(22.3)	無文	210S15	R10-254
90-2	軒丸瓦	C-6	最上層	13.7	(17)		無文	210S176	R10-01
90-3	軒丸瓦	B-8	4-511	13.6	(21)		無文	204S24	R4-579
90-4	軒丸瓦	B-6	百間掘埋土中	13.5	(9.5)		無文	204S51	R4-116
90-5	軒丸瓦	B-6	百間掘埋土中	14.0	(23.8)		無文	204S50	R4-116
90-6	丸瓦	B-6	2-230	(13)	(29.5)	10.5	継ぎ目に刻印あり	204S06	R4-116
90-7	丸瓦	C-7	4-02	14.6	(14.7)	9.7	基部	209S23	R9-38
90-8	丸瓦	B-8	4-511	14.2	(30.7)	11.8	基部付近	204S39	R4-2083
90-9	丸瓦	C-7	9-02	14.4	(21.3)	10.5	基部	209S25	R9-38
90-10	平瓦	B-6・7	百間掘埋土中	27.8	(21.2)	4.3	煤状物質付着・平瓦組合せ部分・3点接合	204S48	R4-116
90-11	平瓦	B-8	4-512B	28.5	(14)	4.6		204S17	R4-586
91-1	棟瓦	B-6	石垣裏込	14.5	(46.8)	11.5	上面に稜あり	204S68	R4-336
91-2	棟瓦	B-6	石垣裏込	19.5	(37.3)	17.3	上面に稜あり	204S20	R4-413
91-3	棟瓦	B-4	4-401	21.0	(38.3)	13.3	上面に稜なし	204S02	R4-48
91-4	棟瓦	B-6	石垣裏込	14.0	(47.2)	11.5	上面に稜なし	204S11	R4-163
92-1	軒平瓦	B-6・7	百間掘埋土中	(11)	(23.5)	5.0	無文	204S49	R4-116
92-2	軒平瓦	B-6	2-230	(18)	(18.3)	5.5	無文	202S35	R2-147
92-3	軒平瓦	D-7	カクラン	(10.5)	(18)	5.3	無文	204S218	R4-166
92-4	棟瓦	C-7	9-02	15.5	(30)	9.7	上面に稜なし	209S77	R9-61
92-5	棟瓦	B-6・7	百間掘埋土中	14.2	(35)	11.0	上面に稜あり	204S51	R4-116
92-6	棟瓦	C-7	9-02	14.0	(28.5)	8.3	上面に稜なし	209S23	R9-38
92-7	棟瓦	C-7	9-02	14.2	(22)	9.5	上面に稜なし	209S23	R9-38
92-8	鬼瓦	B-6・7	百間掘埋土中	(30)	(34)	8.5	組合せ式・鳥衾	204S05	R4-116
92-9	鬼瓦	C-7	9-02	15.2	(17)	(14)	組合せ式・石鬼のハリカワ部分	209S76	R9-38
92-10	鬼瓦	C-4	10-1036	(23.5)	22.5	15.0	装飾がない	210S05	R10-98

## 金属製品

近世の遺構・造成土中より検出した金属製品は、確認したもののうち 550 点を取り上げた。百間堀西側にて取り上げたのは 310 点であり、このうち提示し得たのは 111 点である。百間堀東側では 240 点あり、37 点を提示し得た。以下、煙管、武器・武具、農工具、銭貨、日用品・その他の 5 項目に分ける。

武器・武具(図 93) 図示し得た武器・武具類は、百間堀西側で検出したものは小柄小刀 7 点(1・5・8・10)であり、百間堀東側では切羽(11)・小柄小刀 3 点(6・7・9)である。小柄小刀は、小柄を欠失し刀身のみのも(2・6・9・10)・刀身を欠失し小柄のみのも(3・4・7)・刀身に小柄を装着した状況の分かるもの(1・8)がある。1 は小柄に紋様が認められる。5 は小柄に木質が付着する。2 は刀身に「丹波守」の銘が認められる。

銭貨(図 94) 百間堀西側では取り上げ数 58 点のうち 39 点、東側は 58 点のうち 8 点を提示した。内訳は、西側では洪武通寶 6 枚・元豊通寶 4 枚・開元通寶 3 枚・寛永通寶 3 枚・熙寧元寶 3 枚・永樂通寶 2 枚・至道元寶 2 枚・天聖元寶 2 枚・祥符通寶 2 枚・紹聖元寶 2 枚・咸平元寶・天禧通寶・至和元寶・政和通寶・大定通寶・元祐通寶・紹定通寶・無文銭 2 枚である。この他、錆着するものに景德元寶が見える。東側は、寛永通寶 3 枚・永樂通寶・元豊通寶・祥符通寶・宣徳通寶・天禧通寶である。

農工具(図 95) 提示し得た農工具類は、百間堀西側では釣鉤 4 点(49~52)・釘 37 点(3~11・14~26・28・30・31・33~36・40~47)・鋸(53)・鎖(56)であり、百間堀東側では鋤先(55)・鎌(54)・釘 11 点(1・2・12~13・27・29・32・37~39・48)である。釣鉤はいずれも釘からの転用であり、49 は両端が尖る合釘から、それ以外は頭巻釘からの転用である。釘は、いずれも頭巻釘であり、寸法は 3.3~12.7 cm である。百間堀東側の錆着した釘の塊(48)は、10 本程度の頭巻釘が確認される。鎖(56)は、80 の金輪から成るが、片端を欠失するようである。先端以外の金輪は捻りを持つが兵庫鎖ではない。

煙管(図 96) 図示し得た煙管のうち、百間堀西側で検出したのは雁首 7 点(1・2・5~8)・吸口 3 点(11・12・14)であり、百間堀東側では雁首 3 点(3・4・9)・吸口 3 点(13・15・16)・一体型 2 点(17・18)である。雁首・吸口の組合せの分かるものはない。雁首は、火皿接合のための補強体のあるもの・羅字装着のための肩部があるもの・両者を備えるもの・両者を欠くものがある。吸口は、肩部のあるもの・ないものがあり、前者は肩部の装飾化するもの(11・14)と肩部の欠失するもの(13)がある。一体型の煙管は、刀豆形のもの(17)と、羅字を兼ねた長い吸口に細い雁首が付くもの(18)がある。前者は吸口部分を欠失し、後者は火皿部分を欠失する。

日用品・その他(図 97) 図示し得たのは、百間堀西側では火打金(2)・火箸 2 点(9・10)・鋏(3)・紡錘車(7)・吊手 4 点(11~14)・門扉金具(4)・錐状製品(8)であり、東側は鍵 2 点(5・6)・庖丁(1)である。庖丁(1)は薄刃の菜切庖丁である。火打金(2)は山形で、上部に円孔を穿つ。吊手は、捻りあるいは螺旋状の装飾のあるもの(11・12)と、扁平で装飾のないもの(13・14)がある。

以上の遺物以外に、戦争に関わる遺物として、百間堀内から雷管(空薬莖)1 点を検出した(図 98-15)。百間堀は昭和に入っても部分的に残存し、中央通りとしての整備は戦後である。検出位置は、石垣から数 m 離れた地点の堀底面付近であり、堀が開いていた頃に落下したものである。(御嶽)

雷管について 真鍮製の撃発式雷管である。雷管は火薬などの爆薬を爆発させるためのものである。雷管には電気の刺激で爆発させる電気式と、直接打撃を与えて爆発させる激発式がある。底部の縁に突起を持つ有起縁式と突起が半分出る半起縁式とがあり、この雷管は有起縁式である。雷管の底部に「包」「明」「挈」「二十」の文字を陽刻する。外国製品と推測する。(長嶺)

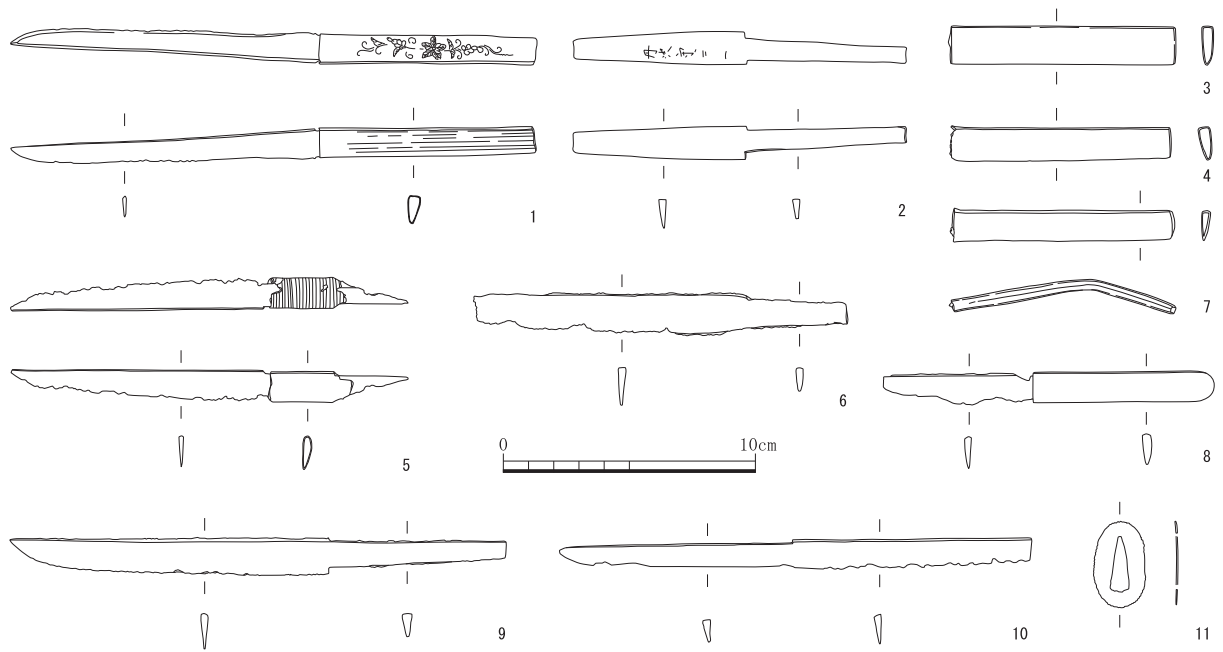


图93 金属製品 武器・武具 (S = 1/3)

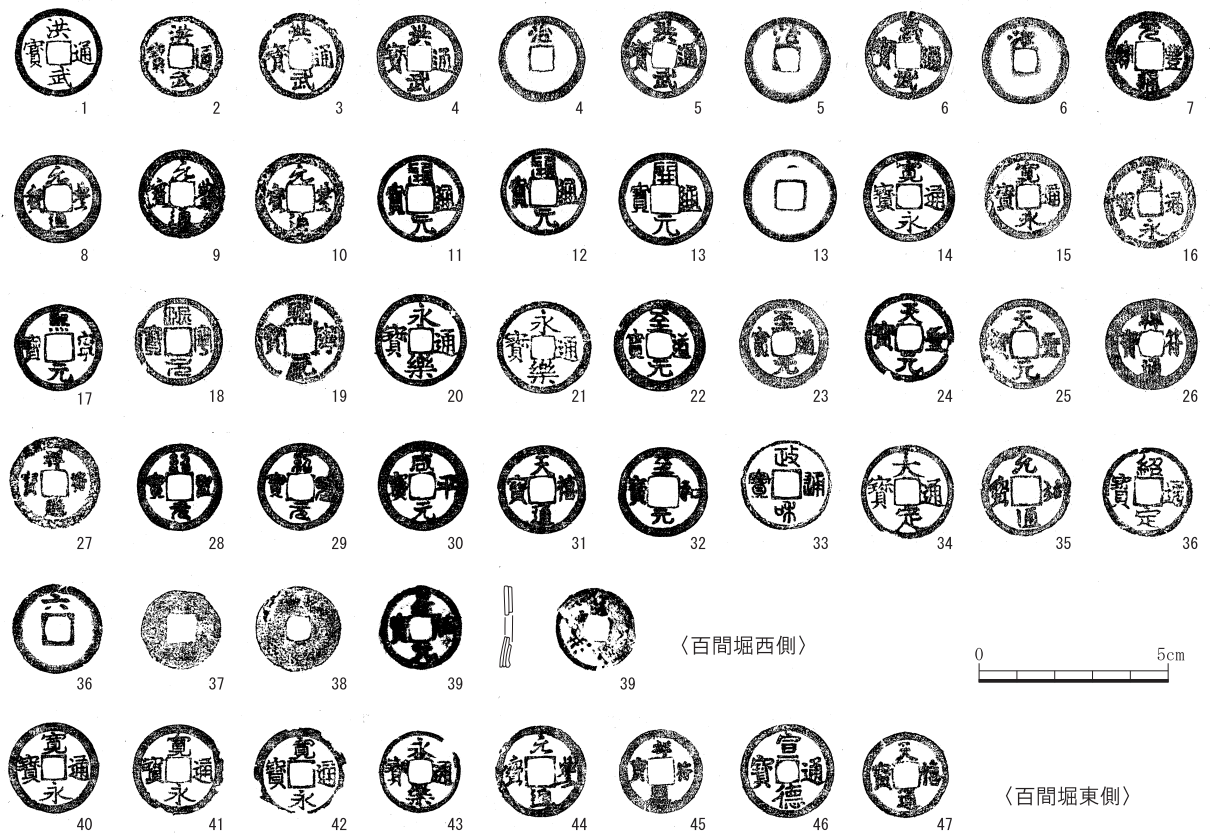


图94 金属製品 錢貨 (拓影 S = 1/2)

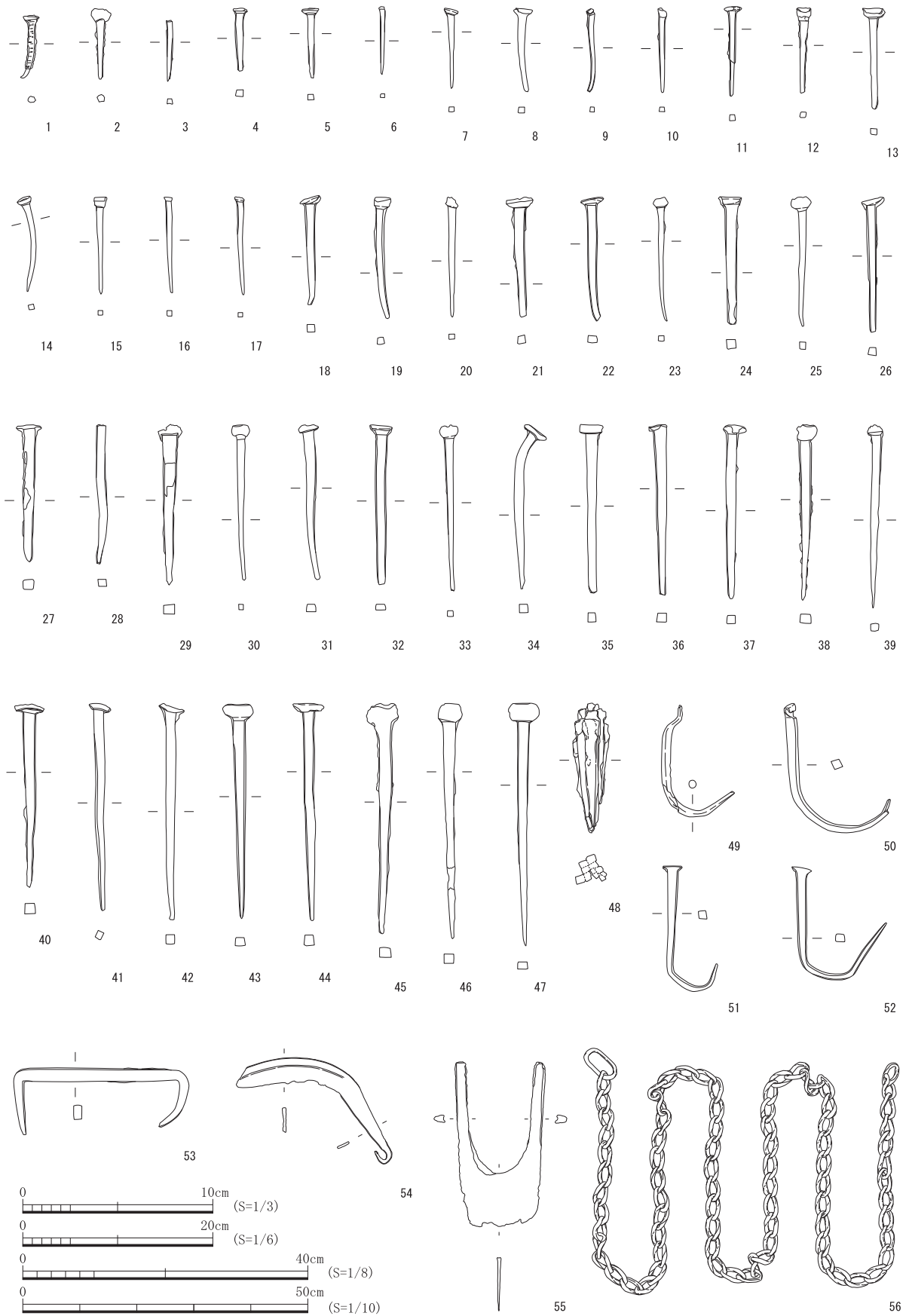


图95 金属製品 農工具 (S = 1/3 : 1~53, S = 1/6 : 54, S = 1/8 : 55, S = 1/10 : 56)

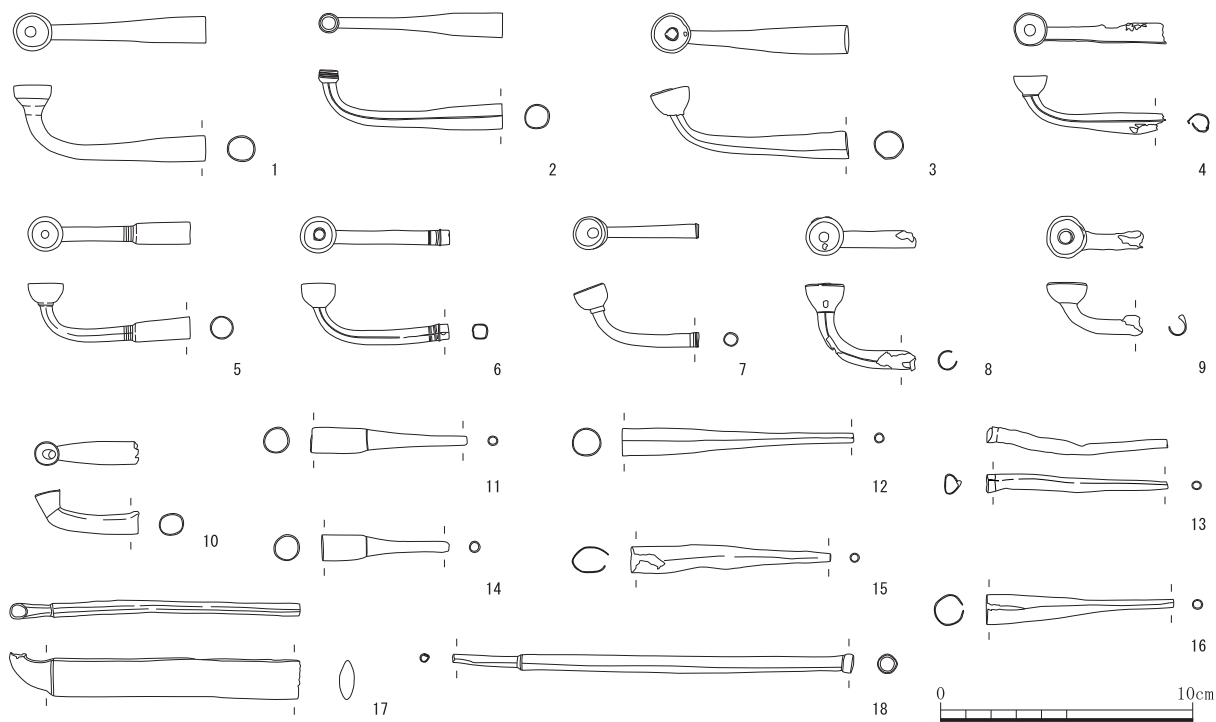


図96 金属製品 煙管 (S = 1/3)

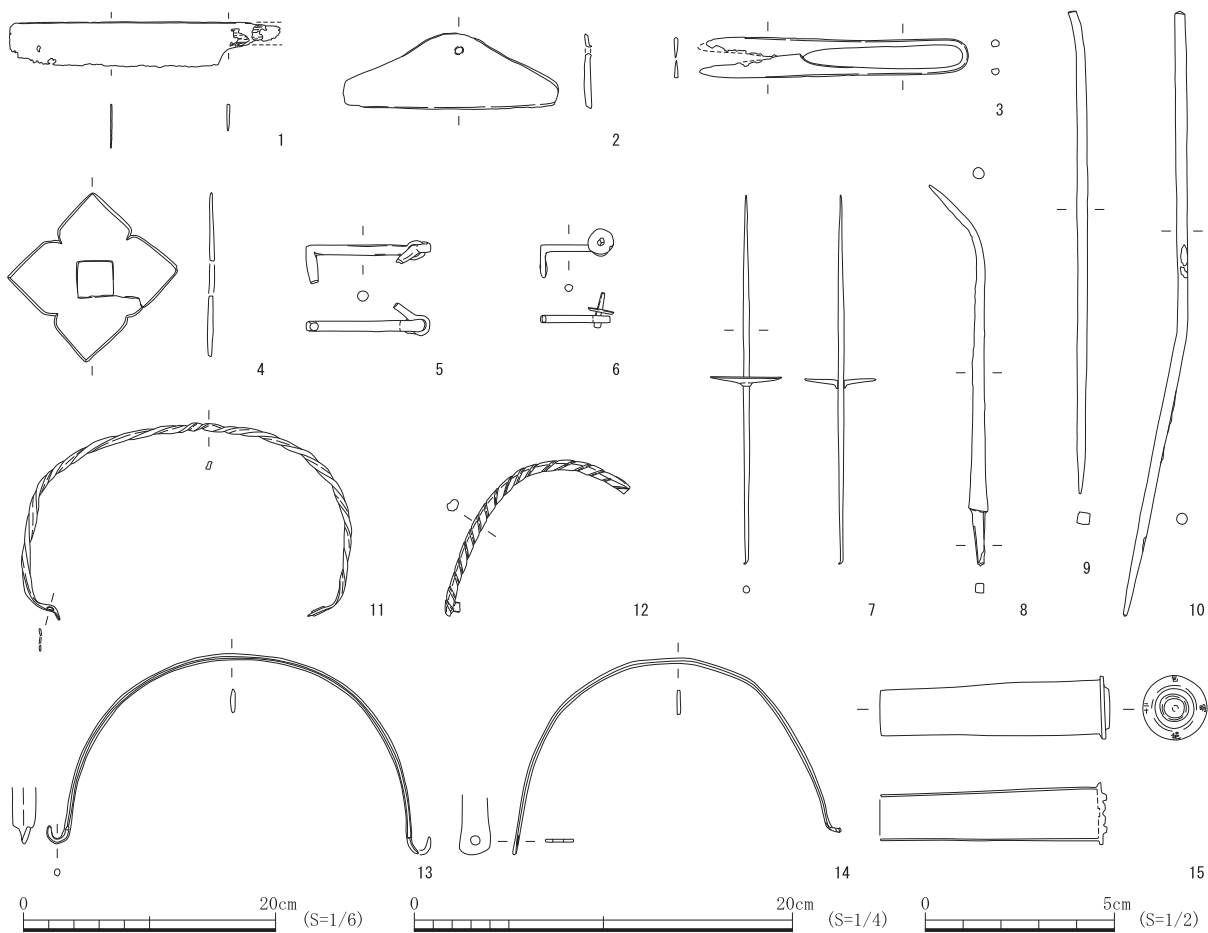


図97 金属製品 日用品・その他 (S = 1/6 : 1, S = 1/4 : 2~14, S = 1/2 : 15)

表15 金属製品観察表（武器・武具）

百間堀西側

挿図番号	出土地点		種別	計測値 (cm)						備考	M番号	R番号
	グリッド	遺構・層位など		a	b	c	d	e	f			
93-4	C-7~8	9-02	小柄小刀	8.8	1.35	0.5	—	—	—	小柄のみ	209M034	R9-021
93-10	C-7	9-04	小柄小刀	18.65	0.9	0.3	9.4	1.1	0.3	刀身のみ	209M014	R9-072
93-1	A-5~B-5	02-4 石垣Ⅲ裏込	小柄小刀	20.8	1.2	1.5	8.62	1.15	0.5	刀身・小柄 小柄に鍍金・線刻模様	204M049	R4-131
93-8	B-5	02-4 石垣Ⅲ裏込	小柄小刀	13.1	1.22	0.3	7.2	1.2	3.3	刀身・小柄 刃部欠損	204M080	R4-368
93-5	A-2, B-2	02-4 ゴミ層	小柄小刀	15.6	8.0	0.2	5.45	1.7	0.35	刀身中心に残存 小柄に有機質付着	204M046	R4-327
93-2	C-3	10-1005	小柄小刀	13.15	1.3	0.3	6.4	0.8	0.3	刀身のみ 刃部欠損 銘「丹波守〇〇」	210M147	R10-241
93-3	B-4	4-401	小柄小刀	9.0	1.55	0.5	—	—	—	小柄のみ	204M017	R4-094

百間堀東側

挿図番号	出土地点		種別	計測値 (cm)						備考	M番号	R番号
	グリッド	遺構・層位など		a	b	c	d	e	f			
93-9	B-6	3-04	小柄小刀	19.6	1.5	0.3	7.0	1.0	0.4	刀身のみ	203M040	R3-084
93-7	A-7	3-55下層	小柄小刀	8.9	1.3	0.35	—	—	—	小柄のみ	203M102	R3-267
93-6	A-7	3-69	小柄小刀	14.8	1.7	0.3	3.9	1.05	0.3	刀身のみ 刃部欠損	203M104	R3-208
93-11	A-8	3-50	切羽	3.4	2.0	0.05	—	—	—	周縁に「こきざみ」あり	203M014	R3-128

表16 金属製品観察表（銭貨）

百間堀西側

挿図番号	出土地点		銭種	初鑄	計測値				備考	M番号	R番号
	グリッド	遺構・層位など			a(mm)	b(mm)	c(mm)	重さ(g)			
94-20	C-7	02-10 石垣Ⅱ前面	永楽通寶	明 1408年	24.6	20.0	6.0	4.28		210M092	R10-290
94-21	B-9	4-511A周辺	永楽通寶	明 1408年	24.8	20.0	6.2	3.04		204M152	R4-583
94-12	C-7	9-04	開元通寶	唐 621年	23.2	20.0	7.2	2.03		209M043	R9-106
94-13	C-7	02-10 石垣Ⅱ前面	開元通寶	唐 621年	24.9	20.0	7.5	3.74	背一俯月	210M084	R10-290
94-11	C-1	10-1013	開元通寶	唐 621年	24.5	20.0	7.2	2.12		210M034	R10-85
94-14	B-4	4-401	寛永通寶	日本1636年	24.3	19.0	5.8	3.04	古寛永	204M035	R4-040
94-16	B-4	4-401	寛永通寶	日本1636年	24.7	19.0	5.5	3.92	古寛永	204M012	R4-096
94-15	B-4	トレンチ401	寛永通寶	日本1636年	23.3	18.0	5.8	3.04	古寛永	204M009	R4-065
94-30	C-7	02-10 石垣Ⅱ前面	咸平元寶	北宋 998年	24.2	18.0	6.5	3.32		210M085	R10-290
94-17	C-7	02-10 石垣Ⅱ前面	熙寧元寶	北宋 1068年	23.5	19.0	7.1	3.74		210M091	R10-290
94-18	B-5	02-4 石垣Ⅲ裏込	熙寧元寶	北宋 1068年	23.8	19.5	6.5	3.84		204M146	R4-866
94-19	B-10	4-530西側	熙寧元寶	北宋 1068年	23.9	20.0	7.4	2.56		204M071	R4-228
94-39	B-5	02-4 石垣Ⅲ裏込	景德元寶(ほか)	北宋 1004年	—	—	—	—	3枚錆着(洪武通寶(ほか))	204M063	R4-167
94-7	C-7	9-04	元豊通寶	北宋 1078年	24.0	18.0	7.2	2.98		209M058	R9-063
94-9	C-1	10-1013	元豊通寶	北宋 1078年	23.8	17.0	6.5	3.19	210M35・210M149~154 7枚錆着・剥離	210M151	R10-85
94-10	C-1	10-1013	元豊通寶	北宋 1078年	24.2	18.0	7.0	3.11	210M35・210M149~154 7枚錆着・剥離	210M153	R10-85
94-8	B-4	トレンチ401	元豊通寶	北宋 1078年	23.5	17.0	7.2	2.23		204M010	R4-065
94-35		02-2 カクラン	元祐通寶	北宋 1086年	24.0	19.5	7.2	3.34		202M011	R2-01
94-1	C-7	02-10 石垣Ⅱ前面	洪武通寶	明 1368年	23.7	19.0	6.0	3.06		210M086	R10-290
94-2	B-4	4-401	洪武通寶	明 1368年	22.2	18.0	6.1	3.04		204M007	R4-067
94-6	B-4	4-401	洪武通寶	明 1368年	23.4	18.5	6.6	1.50	背文「治」	204M020	R4-054
94-4	B-4	4-401	洪武通寶	明 1368年	23.2	18.5	6.7	2.27	背文「治」	204M011	R4-094
94-5	B-4~5	4-401	洪武通寶	明 1368年	23.0	18.5	6.5	2.69	背文「治」	204M157	R4-433
94-3	B-4	4-403B	洪武通寶	明 1368年	22.9	18.0	7.2	1.44		204M038	R4-082
94-22	C-7	02-10 石垣Ⅱ前面	至道元寶	北宋 995年	24.6	18.0	6.9	2.69		210M087	R10-290
94-23	B-6	2-230	至道元寶	北宋 995年	24.3	18.0	6.6	3.09		202M051	R2-147
94-28	C-7	02-10 石垣Ⅱ前面	紹聖元寶	北宋 1094年	23.5	18.0	6.8	2.95		210M081	R10-291
94-29	C-7	02-10 石垣Ⅱ前面	紹聖元寶	北宋 1094年	23.5	18.0	6.7	3.66		210M083	R10-290
94-36	C-7	02-10 石垣Ⅱ前面	紹定通寶	南宋 1228年	24.0	20.0	7.0	2.96	背文「六」	210M088	R10-290
94-27	C-7	9-04	祥符通寶	北宋 1008年	24.7	18.0	6.7	3.20		209M059	R9-063
94-26	A-8・B-8	2-201	祥符通寶	北宋 1008年	24.8	18.0	6.7	3.52		202M013	R2-41
94-32	C-7	02-10 石垣Ⅱ前面	至和元寶	北宋 1054年	24.1	18.5	7.7	3.73		210M080	R10-291
94-33	C-1	10-1013	政和通寶	北宋 1111年	23.9	21.0	7.0	2.57	210M149・210M154と7枚錆着・剥離	210M035	R10-85
94-34	B-7	4-510A周辺	大定通寶	金 1178年	25.0	21.0	6.7	3.26		204M143	R4-587
94-31	C-7	02-10 石垣Ⅱ前面	天禧通寶	北宋 1017年	23.8	18.5	7.0	1.91		210M082	R10-291
94-24	C-7	02-10 石垣Ⅱ前面	天聖元寶	北宋 1023年	23.8	19.0	6.6	2.47		210M090	R10-290
94-25	B-10	4-530西側	天聖元寶	北宋 1023年	24.2	18.0	6.6	2.47		204M070	R4-228
94-38	A-5	02-4 石垣Ⅲ裏込	無文銭		22.7	—	6.8	2.00		204M067	R4-130
94-37	B-5	02-4 石垣Ⅲ裏込	無文銭		21.6	—	8.4	1.58		204M064	R4-167

百間堀東側

挿図番号	出土地点		銭種	初鑄	計測値				備考	M番号	R番号
	グリッド	遺構・層位など			a(mm)	b(mm)	c(mm)	重さ(g)			
94-43	不明	02-3	永楽通寶	明 1408年	21.7	18.5	6.5	1.16		203M302	
94-40	B-7	3-200	寛永通寶	日本1636年	24.5	19.0	5.8	2.70	古寛永	203M172	R3-441
94-41	B-7	3-200	寛永通寶	日本1636年	24.5	19.0	6.3	2.57	古寛永	203M173	R3-441
94-42	B-7	3-200	寛永通寶	日本1697年	—	19.0	6.6	1.89	新寛永	203M174	R3-441
94-44	B-6	3-04	元豊通寶	北宋 1078年	24.5	19.0	7.3	2.85		203M106	R3-048
94-45	C-8	3-226	祥符通寶	北宋 1008年	22.3	17.0	7.1	1.71		203M312	R3-528
94-46	A-7	3-55	宣徳通寶	明 1433年	25.2	20.0	6.1	3.08		203M007	R3-129
94-47	A-7	3-117上層	天禧通寶	北宋 1017年	22.7	18.0	6.9	1.74		203M081	R3-402

表17 金属製品観察表（農工具）

百間堀西側

挿図 番号	出土地点		種別	計測値 (cm)					備考	M番号	R番号
	グリッド	遺構・層位など		a	b	c	d	e			
95-49	C-7	9-04	釣鉤	5.95	3.9	0.4			合釘転用	209M050	R9-097
95-52	C-3	10-1005	釣鉤	6.0	5.05	0.4	0.25	1.1	頭巻釘転用	210M023	R10-44
95-51	C-3	10-1005	釣鉤	6.6	2.9	0.45	0.3	1.05	頭巻釘転用	210M115	R10-402
95-50	A-8	2-201	釣鉤	6.8	5.65	0.45			頭巻釘転用	202M006	R2-17
95-36	C-7	9-02	釘	9.0	0.7	0.5	0.4	1.0		209M042	R9-060
95-20	C-7	9-02	釘	6.3	0.4	0.3	0.6	0.7		209M012	R9-070
95-45	C-7~8	9-02	釘	12.1	0.7	0.6	1.1	1.7		209M022	R9-021
95-28	C-7~8	9-02	釘	7.4	0.6	0.4				209M023	R9-021
95-40	C-7~8	9-02	釘	9.6	0.7	0.6	0.4	1.6		209M028	R9-021
95-35	C-7	9-04	釘	8.9	0.65	0.5	0.5	1.25		209M013	R9-063
95-41	C-7	9-04	釘	10.95	0.7	0.4	0.5	0.6		209M015	R9-072
95-33	C-7	9-04	釘	8.75	0.5	0.3	0.7	1.0		209M018	R9-072
95-5	C-7	9-04	釘	3.7	0.3	0.3	0.42	1.0		209M021	R9-072
95-44	C-7	9-04	釘	11.4	0.6	0.55	0.45	1.65		209M055	R9-106
95-4	C-7	9-04	釘	3.3	0.5	0.35	0.3	0.8		209M056	R9-106
95-24	C-3	10-1005	釘	6.7	0.6	0.5	0.5	1.2		210M009	R10-44
95-18	C-3	10-1005	釘	5.7	0.5	0.4	0.4	1.1		210M014	R10-44
95-7	C-3	10-1005	釘	4.25	0.45	0.25	0.4	0.8		210M015	R10-44
95-16	C-3	10-1005	釘	5.05	0.4	0.3	0.25	0.45		210M017	R10-44
95-3	C-3	10-1005	釘	3.2	0.4	0.3				210M018	R10-44
95-6	C-3	10-1005	釘	3.6	0.25	0.2				210M019	R10-44
95-14	C-3	10-1005	釘	5.0	0.4	0.3	0.4	0.8		210M024	R10-44
95-43	C-3	10-1005	釘	11.3	0.6	0.45	0.85	1.6		210M048	R10-174
95-9	C-3	10-1005	釘	4.4	0.4	0.3	0.3	0.4		210M053	R10-174
95-47	C-3	10-1005	釘	12.7	0.6	0.4	1.0	1.6		210M104	R10-402
95-13	C-3	10-1005	釘	5.2	0.3	0.25	0.3	0.5		210M112	R10-95
95-15	C-3	10-1005	釘	5.1	0.35	0.25	0.5	0.7		210M118	R10-402
95-10	C-3	10-1005	釘	4.45	0.4	0.25	0.5	0.5		210M156	R10-548
95-22	B-4	4-401	釘	6.5	0.6	0.45	0.45	1.3		204M027	R4-027
95-23	B-4	4-401	釘	6.5	0.4	0.3	0.5	0.8		204M056	R4-41
95-21	B-4	4-401	釘	6.35	0.9	0.5	0.6	0.9		204M224	R4-053
95-8		4-510A	釘	4.4	0.4	0.3	0.4	1.0		204M227	R4-590
95-26		石垣・裏込切合部	釘	7.1	0.5	0.4	0.6	1.2		210M113	R10-345
95-11		02-10 最上層	釘	4.75	0.4	0.3	0.2	0.9		210M145	R10-01
95-31		02-4 カクラン	釘	8.1	0.6	0.4	0.45	1.1		204M186	R4-957
95-46	B-4	02-4 トレンチ402	釘	12.4	0.65	0.5	1.1	1.3		204M029	R4-045
95-42	B-4	02-4 トレンチ402	釘	11.4	0.7	0.5	0.6	1.3		204M030	R4-045
95-34	B-4	02-4 トレンチ402	釘	8.4	0.6	0.45	0.4	1.0		204M031	R4-045
95-30	B-5	板石敷通路周辺	釘	8.2	0.5	0.3	0.6	1.0	カクラン含む	204M116	R4-178
95-25	B-5	板石敷通路周辺	釘	6.85	0.4	0.4	0.7	1.1	カクラン含む	204M118	R4-178
95-19	B-5	板石敷通路周辺	釘	6.4	0.6	0.4	0.5	0.9	カクラン含む	204M120	R4-178
95-17	B-6	板石敷通路周辺	釘	4.5	0.5	0.3	0.4	0.9	カクラン含む	204M112	R4-355
95-53		02-4 カクラン	鋸(かすがい)	3.5	9.2	0.45				204M185	R4-957
95-56	B-4	4-401	鎖	47.0	2.6				複数箇所が錆着	204M125	R4-98

百間堀東側

挿図 番号	出土地点		種別	計測値 (cm)					備考	M番号	R番号
	グリッド	遺構・層位など		a	b	c	d	e			
95-55		02-3 百間堀	鋤先	23.15	12.7	1.0	7.5		刃部一部欠損	203M274	R3-544
95-54		02-3 百間堀	鎌	18.1	10.7	0.4				203M348	
95-27	A-5	3-20上層	釘	7.25	0.7	0.5	0.4	1.3		203M109	R3-192
95-13	B-6	3-53	釘	5.3	0.4	0.4	0.5	1.2		203M112	R3-123
95-29	A~B-8	3-54	釘	8.5	0.8	0.5	1.0	1.3		203M043	R3-130
95-39	A-7	3-55下層	釘	9.6	0.6	0.4	0.6	0.8		203M231	R3-203
95-12	A-6	3-63	釘	4.5	0.5	0.3	0.5	0.75		203M138	R3-190
95-37	B-7	3-200	釘	9.1	0.6	0.42	0.5	1.2		203M209	R3-456
95-32	B-7	3-200	釘	8.4	0.6	0.3	0.5	1.2		203M213	R3-456
95-1	B-7	3-201	釘	3.3	0.5	0.32	0.4	0.8		203M189	R3-470
95-2	B-7	3-201	釘	3.7	0.5	0.4	0.8	1.2		203M190	R3-470
95-38	B-7	3-201	釘	9.2	0.7	0.5	0.85	1.1		203M203	R3-442
95-48	B-4	02-3 百間堀	釘(塊)	6.8	1.9	1.5			10本程度錆着	203M021	R3-023